

令和7年度

東広島市下水道事業

乃美尾地区ほか圧送管渠建設工事(黒07-1)

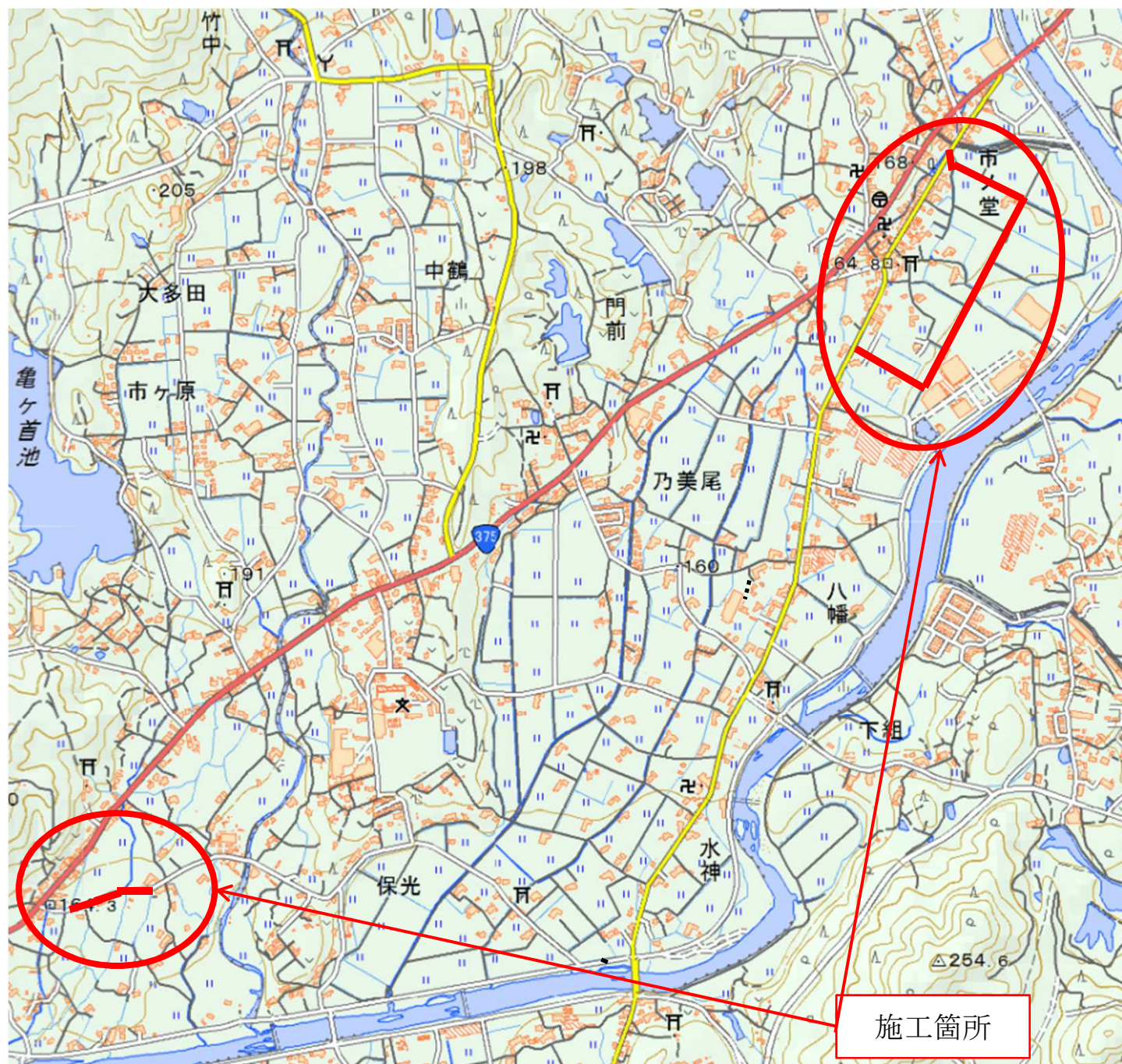
仕様書

施 工 場 所 東広島市黒瀬町乃美尾、丸山

令和7年度 東広島市下水道事業

乃美尾地区ほか圧送管渠建設工事(黒07-1)

位 置 図



特 記 仕 様 書

(乃美尾地区ほか圧送管渠建設工事（黒07-1）)

第1章 総則

1. 適用
2. 前払金
3. 現場代理人の兼務
4. 現場作業終期日
5. 履行報告
6. 官公庁等への手続き等
7. 工事中情報共有システム（発注者指定型）
8. 熱中症対策に資する現場管理費の補正
9. 主任(監理)技術者及び現場代理人の配置について
10. 法定外の労災保険の付保
11. 週休2日適用工事等
12. 建設副産物の取り扱いについて
13. 週報
14. 数量の増減について
15. 指定・任意について

第2章 工事材料

1. 指定資材
2. 下水道用資器材
3. 鉄蓋

第3章 施工条件

1. 工程
 - (1) 関連する別途工事
 - (2) 施工時期・時間の制限
 - (3) 地下埋設物・埋蔵文化財の事前調査
2. 公害対策
 - (1) 公害防止
 - (2) 事前・事後調査
 - (3) 防塵対策工（仮舗装）
3. 安全対策
 - (1) 交通誘導警備員・警戒船・保安要員
 - (2) 架空線の防護管に要する費用について
4. 仮設備
 - (1) 山留工
 - (2) 仮設電力設備
5. 盛土・埋戻土
 - (1) 購入土(搬入)(建設発生土リサイクルプラントが製造した処理土)
6. 建設副産物
 - (1) 建設発生土(搬出)（建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地
 - (2) アスファルト殻(搬出)
 - (3) 建設汚泥
7. 工事支障物件

(1) 試掘調査

8. その他

(1) 関係機関・自治体との近接協議

(2) 掘削工

第4章 施工管理

1. 品質管理

(1) アスファルト舗装工

第5章 その他

1. 工事関係書類

2. 工事写真

3. 疑義の解決等

特記仕様書

第1章 総則

1. 適用

本工事の施工にあたっては、「土木工事共通仕様書（令和6年8月）広島版（適用区分「広島」及び「広島県」）」及び東広島市制定の第15編下水道編(最新版)に基づいて実施しなければならない。
この場合においては、次のとおりとする。

- (1) 「広島県」とあるのは「東広島市」と読み替える。（ただし、第1編第1章第1節1-1-1-25第10項、第1編第1章第2節1-1-2-1第3項、1-1-2-8第1項、1-1-2-9第1項、1-1-2-10第1項、1-1-2-11第1項、第6項、第8項、1-1-2-14第2項、1-1-2-16第1項、第3項、第2編第1章第3節2-1-3-1、第3編第1章第2節3-1-2-3第2項においては読み替えない。）
- (2) 「建設工事請負契約約款」とあるのは「東広島市の建設工事請負契約約款」と読み替える。
- (3) 「土木工事監督規程」とあるのは「東広島市建設工事監督事務取扱要綱」と読み替える。
- (4) 「土木工事検査規程」とあるのは「東広島市建設工事検査規程」と読み替える。
- (5) 「建設工事執行規則第19条の1」とあるのは「東広島市建設工事執行規則第19条第1項」と、「建設工事執行規則第41条の2」とあるのは「東広島市建設工事執行規則第41条第2項」と読み替える。
- (6) 「広島県契約規則第2条の1」とあるのは「東広島市契約規則第2条第1項」と読み替える。
- (7) 「土木工事検査技術基準」とあるのは「東広島市の「土木工事検査技術基準」」と読み替える。
- (8) 「低入札価格調査制度事務取扱要綱」とあるのは「東広島市低入札価格調査制度事務取扱要領」と読み替える。
- (9) 「広島県の建設工事入札参加資格」とあるのは「東広島市の競争入札参加資格」と読み替える。
- (10) 広島県の「建設業者等指名除外要綱」とあるのは東広島市の「建設業者等指名除外基準要綱」と読み替える。
- (11) 「建設工事における低入札価格調査制度事務取扱要綱」とあるのは「東広島市低入札価格調査制度事務取扱要領」と、「建設工事における低入札価格調査制度事務取扱要綱第10条」とあるのは「東広島市低入札価格調査制度事務取扱要領第11条」と読み替える。
- (12) 「県発注工事等における暴力団排除のための契約制限要綱」とあるのは「東広島市建設工事暴力団等排除要綱」と読み替える。

(13) その他

編	章	節	条	見出し	項	特記及び追加仕様事項
1	1	2	5	工事の下請負	3から6まで	適用しない。
1	1	2	14	施工管理	1	適用しない。
1	1	2	16	環境対策	4	適用しない。
1	1	3	3	現場代理人及び主任技術者又は監理技術者	5から6まで	適用しない。
1	1	3	4	下請負及び契約の制限	1(2)	適用しない。
1	1	3	5	主要資材の購入		適用しない。
1	1	3	7	契約後VE工事		適用しない。
1	1	3	9	県産木材の活用	(2)	適用しない。
1	1	3	10	工事現場の現場環境改善等		適用しない。
1	1	3	11	現場環境改善（ウィークリースタンス）の実施	(4)[2]から[7]まで	適用しない。
3	1	1	1	請負代金内訳書		適用しない。
3	1	1	2	工程表		適用しない。
3	1	1	7	工事完成図書の納品	2から6まで	適用しない。
3	1	1	8	技術検査	3から5まで	適用しない。
3	1	2	1	請負代金内訳書		適用しない。
3	1	2	2	工程表		適用しない。
3	1	2	5	工事完成図書の納品		適用しない。
3	1	2	6	提出書類	2	適用しない。
3	1	3	1	工事完成図書の納品		適用しない。
3	1	3	2	技術検査	2	適用しない。

2. 前払金

契約金額が50万円以上の建設工事の場合は前払金を請求することができる。前払金は請負代金の

40%以内とする。また、契約に当たって契約約款特約事項第22項により中間前払金を選択するものにあつては、中間前払金は請負代金の20%以内とする。その他、前金払・中間前金払の適用は次の要領による。

- ・建設工事請負代金前金払実施要領
- ・建設工事請負代金中間前金払実施要領
- ・東広島市余裕期間制度適用工事に係る事務取扱要領

3. 現場代理人の兼務

- 1 現場代理人の兼務については、「技術者等の適正配置について」によるものとする。
 - 2 発注者は、受注者からの申請に基づき、兼務する各工事の内容、工程等を勘案し、現場代理人の兼務について承認の適否を決定し、承認する場合は現場代理人兼務承認書により、承認しない場合は現場代理人兼務非承認書に承認しない理由を記載の上、速やかに受注者に通知する。
 - 3 発注者は現場代理人の兼務について、次に掲げる事由に該当すると認めたときは、現場代理人兼務承認取消書により、その承認を取消すものとする。
 - (1) 兼務を予定する工事の発注者が兼務を承認しないことが明らかになったとき
 - (2) 兼務を承認した日から起算して14日（東広島市の休日定める条例（平成元年東広島市条例第6号）第1条第1項に規定する市の休日を除く。）を経過した後においても、兼務先の発注者が兼務を承認したことを証する書面の写しが提出されないとき
 - (3) 兼務申請において、重要な事項について虚偽の申告をし、又は重要な事実の申告を行わなかったことが判明したとき
 - (4) 兼務の承認後、重要な事項や重大な状況の変化について報告を行わない等、必要な報告を怠ったことが判明したとき
 - (5) 著しい状況の変化により、兼務を承認することが適当でなくなったとき
 - (6) その他、発注者が兼務を承認することが適当でなくなったとき
 - 4 重要な事項について虚偽の申告を行う等、不適切な申請を行った者、又は、兼務の承認後に重要な事項や重大な状況の変化について報告を行わない等、必要な報告を怠った者に対しては、請負契約に基づく是正措置の請求や指名除外等の必要な措置を行うことがある。
- ※ 同一町内における町とは西条町、八本松町、志和町又は高屋町にあつては昭和49年4月20日前の町の区域とし、黒瀬町、福富町、豊栄町、河内町又は安芸津町にあつては平成17年2月7日前の町の区域とする。

4. 現場作業終期日

本工事の施工に当たっては、工期末の30日前までに、現場作業を終了しなければならない。

なお、現場作業終期日までに適時、速やかに「土木工事共通仕様書（令和6年8月）広島版」第1編1-1-1-22第2項第3号に記載してある出来高が確認できる資料を監督職員に提出しなければならない。

5. 履行報告

履行報告の提出にあたっては、実施工程表と平面図（施工済み箇所を着色）又は、進捗状況が確認できる写真を添付すること。なお、月締め報告とし、翌月7日までに提出すること。

6. 官公庁等への手続き等

受注者は、関係官公庁及びその他の関係機関との諸手続きにおいて許可、承諾等を得た場合はその書面（写し）を提出するものとし、更新手続き（許可内容が同じもの）の場合は、届出等の鑑のみとする。

7. 工事中情報共有システム（発注者指定型）

- (1) 本工事は、工事中情報共有システムの対象（発注者指定型）である。
- (2) 工事中情報共有システムの利用するにあたり、発注者に連絡の上、利用申込すること。
- (3) 本工事で使用する情報共有システムは次のとおり。

広島県工事中情報共有システム（一般社団法人 広島県土木協会）
<http://www.hdobokuk.or.jp/koujijyoushishutemu2.html>
- (4) 工事中情報共有システム利用に必要な費用は設計金額に含まれている。
- (5) 利用にあたっては「東広島市発注工事における広島県工事中情報共有システム利用実施要領」に基づくこと。
- (6) 運用にあたっては「広島県工事中情報共有システム運用ガイドライン」に基づくこと。

この場合においては、次のとおりとする。

- 1) 「1.3.適用する基準」のうち、「土木工事監督規定（広島県）」および「土木工事監督実施要領（広島県）」は「東広島市建設工事監督事務取扱要綱」と、「土木工事検査規定（広島県）」とあるのは「東広島市建設工事検査規定」と、「土木工事検査技術基準（広島県）」とあるのは「土木工事検査技術基準（東広島市）」と読み替えるものとする。
- 2) 「CAD製図基準（国土交通省）」および「CAD製図基準に関する運用ガイドライン（国土交通省）」は適用しない。
- 3) 「4.検査」は適用しない。
- 4) 検査は、発注者と協議のうえ、紙媒体による検査と電子検査の併用とすることができるものとする。
- 5) 受注者は、工事中情報共有システムにより処理した工事完成図について、電子成果品として納品するほか、紙の成果品も納品すること。

8. 熱中症対策に資する現場管理費の補正

- (1) 本工事は、工事現場の熱中症対策に資する経費に関して、現場管理費の補正を行う工事である。
- (2) 工期(工事の始期日から工事の終期日までの期間で、準備期間、施工に必要な実日数、不稼働日、後片付け期間の合計をいう。なお、検査期間13日、年末年始6日間（12月29日～1月3日）、夏季休暇3日間（国民の祝日である山の日の次の日から土曜日、日曜日、振替休日を除く3日間とする。）、工場制作のみを実施している期間、工事全体を一時中止している期間は含まない。）期間中の真夏日の状況に応じて、変更契約時に現場管理費の補正を行うものとする。
- (3) 真夏日とは、日最高気温が30度以上の日をいう。また、日最高暑さ指数（WBGT）が25度以上の日をいう。
ただし、夜間工事のみの場合は、作業時間帯の最高気温または最高暑さ指数（WBGT）を対象とする。
- (4) 気温の計測箇所及び結果は、施工現場から最寄りの気象庁の地上気象観測所の気温または環境省が公表している観測地点の暑さ指数（WBGT）を用いることを標準とする。
- (5) 受注者は、工事期間中における気温の計測箇所、用いる計測値及び計測期間（計測開始日、計測終了予定日）を明記した施工計画書を工事着手前に提出し、計測結果を工事完成時までに監督職員に提出すること。
- (6) 受注者は、計測終了日について、工事完成時までに監督職員と協議するものとする。
- (7) 積算方法は次のとおりとする。
 - 1) 補正方法
 - ア 受注者より提出された計測結果の資料を基に、補正値を算出し現場管理費率に加算する。
なお、現場管理費率の補正は「積雪寒冷地域で施工時期が冬期となる場合の補正」、「緊急工事の場合」及び本補正値を合計し、2%を上限とする。
 - イ 真夏日率＝工期期間中の真夏日÷工期
 - ウ 補正値（%）＝真夏日率×1.2
 - 2) 補正値の計算結果は、パーセント表示で小数点3位を四捨五入して2位止めとする。
- (8) 受注者より、熱中症対策に資する現場管理費の補正が不要である旨の協議があった場合は、補正を行う工事から対象外とすることができる。
- (9) 検査職員から修補の指示があった場合、修補期間は対象外とする。

9. 主任(監理)技術者及び現場代理人の配置について

東広島市発注工事における主任(監理)技術者及び現場代理人の配置についての取り扱いは、「技術者等の適正配置について」によるものとする。

10. 法定外の労災保険の付保

- 1 本工事において、受注者は法定外の労災保険に付さなければならない。
- 2 受注者は、建設工事請負契約約款第47条に基づき、法定外の労災保険の契約締結をしたときは、その証券又はこれに代わるものを速やかに監督職員に提示しなければならない。
- 3 法定外の労災保険は、政府の労働者災害補償保険とは別に上乗せ給付等を行うことを目的とするものであり、（公財）建設業福祉共済団、（一社）全国建設業労災互助会、全日本火災共済協同組合連合会、（一社）全国労働保険事務組合連合会又は保険会社との間で、契約を締結してい

るものとする。

11. 週休2日適用工事等

本工事は、週休2日適用工事（発注者指定型）であり、「東広島市週休2日適用工事等実施要領（最新版）」又は「東広島市週休2日適用工事等実施要領（農林工事）（最新版）」に従うこと。

なお、実施要領に基づき提出する必要のある様式「休日取得計画表」は「検査課HP＞施工関連資料＞週休2日適用工事等の実施について」に掲載している。

12. 建設副産物の取り扱いについて

本工事における建設副産物の取扱いについては、土木工事共通仕様書1-1-2-11 建設副産物のとおり取り扱うこととする。なお、「再生資源利用計画」、「再生資源利用促進計画」及び「実施書の提出」については、次のとおりとする。

1 再生資源利用計画及び再生資源促進計画

受注者は、コンクリート、コンクリート及び鉄から成る建設資材、木材、アスファルト混合物等を工事現場に搬入する場合には、法令に基づき、再生資源利用計画を作成し、施工計画書に含め監督職員に提出しなければならない。また、受注者は、建設発生土、コンクリート塊、アスファルト・コンクリート塊、建設発生木材、建設汚泥又は建設混合廃棄物等を工事現場から搬出する場合には、法令に基づき、再生資源利用促進計画（5の確認結果票を含む）を作成し、施工計画書に含め監督職員に提出しなければならない。なお、その内容に変更が生じたときは、速やかに利用計画及び促進計画を変更し、監督職員に報告しなければならない。

2 計画の掲示及び公表

受注者は、1の再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画を工事現場の見やすい場所に掲示（デジタルサイネージによる掲示も可）し、公衆の閲覧に供するとともに、インターネットの利用により公表するよう努めるものとする。

現場掲示様式については、次のURLを参考に作成すること。

https://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/region/recycle/d03project/d0306/page_03060101credas1top.htm

3 実施書の提出

受注者は、再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画を作成した場合には、工事完了後速やかに実施状況を記録した再生資源利用実施書及び再生資源利用促進実施書を監督職員に提出しなければならない。なお、受注者は、再生資源利用実施書及び再生資源利用促進実施書の作成後、工事完成から5年間保存しなければならない。

4 工事現場の管理体制

受注者は、再生利用の促進を行うため、工事現場における建設副産物責任者を置くことにより、管理体制を整備するとともに、当該責任者に対し、再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画の内容について現場担当者の教育を十分行うこと及び、関係する他の施工者及び資材納入業者もこれを周知徹底することを指導するものとする。

5 建設発生土搬出に関する関係法令の手続きの確認及び確認結果票の作成

受注者は、再生資源利用促進計画の作成にあたり、建設発生土を工事現場から搬出する場合は、あらかじめ次に掲げる事項を確認し、また各事項の確認の結果を記載した書面（確認結果票）を作成しなければならない。

※確認結果票は「広島県の調達情報」に掲載している。

なお、対象となる工事は請負代金額が100万円以上、または建設発生土の搬出が500m³以上の工事を対象とする。

(1) 工事現場内の土地の掘削その他の土地の形質の変更が土壤汚染対策法（平成14年法律第53号）第3条第7項又は第4条第1項の規定による届出を要する場合にあっては、当該届出がされている。

(2) 再生資源利用促進計画に記載しようとする搬出先における建設発生土の搬入に係る行為に関する次に掲げる事項

(1) 当該行為が宅地造成及び特定盛土等規制法（昭和36年法律第191号。以下「盛土規制法」という）第12条第1項、第16条第1項、第30条第1項又は第35条第1項の規定による許可を要する場合にあっては、当該許可を受けている。

(2) 当該行為が盛土規制法第21条第1項、第27条第1項、第28条第1項又は第40条第1項の規定による届出を要する場合にあっては、当該届出がされている。

(3) 上記(1)、(2)に掲げる事項のほか、再生資源利用促進計画に記載しようとする搬出先が適

正であることを確認するために必要な事項その他の建設発生土の搬出に関する事項

6 運搬業者への通知

受注者は、建設発生土の運搬を行う者に対し、再生資源利用促進計画及び確認結果票の内容を通知するものとする。またその内容に変更が生じたときには、速やかに運搬を行う者に通知するものとする。

7 確認結果票の掲示及び公表

受注者は、確認結果票を工事現場の見やすい場所に掲示（デジタルサイネージによる掲示も可）し、公衆の閲覧に供するとともに、インターネットの利用により公表するよう努めるものとする。

8 確認結果票の保管

受注者は、確認結果票を建設工事の完成後5年間保存するものとする。

9 建設発生土の搬出先に対する受領書の交付請求

受注者は、建設発生土を再生資源利用促進計画に記載した搬出先へ搬出したときは、速やかに当該搬出先の管理者（搬出先が工事現場である場合は、当該工事現場の受注者）に対し、次に掲げる事項を記載した受領書の交付を求めるものとする。

- (1) 建設発生土の搬出先の名称（搬出先が工事現場である場合は、建設工事の名称。）及び所在地
- (2) 建設発生土を搬出先の受注者の商号、名称又は氏名
- (3) 建設発生土の搬出元の名称及び所在地
- (4) 建設発生土の搬出量
- (5) 建設発生土の搬出が完了した日

10 建設発生土の搬入元への受領書の交付

受注者は、建設発生土を利用計画に記載した搬入元から搬入したときは、速やかに当該搬入元の管理者（搬入元が工事現場である場合は、当該工事現場の受注者）に対し、前号に掲げる事項を記載した受領書を交付するものとする。

11 受領書の内容確認

受注者は、搬出先から受領書の交付を受けたときは、再生資源利用促進計画に記載した内容と一致することを確認する。

12 受領書の保管

受注者は、受領書又はその写しを建設工事の完成後5年間保存するものとする。

13 建設発生土の最終搬出先までの確認

受注者は、建設発生土が再生資源利用促進計画に記載した搬出先（次の(1)から(4)のいずれかに該当する搬出先を除く。）から他の搬出先へ搬出されたときは、速やかに、当該他の搬出先への搬出に関する9(1)～(5)に関する事項を記載した書面を作成するとともに、当該書面を当該再生資源利用促進計画に係る建設工事の完成後5年間保存するものとする。建設発生土が更に他の搬出先へ搬出されたときも、同様とする。

- (1) 国又は地方公共団体が管理する場所であって、受入れ完了後に当該国又は地方公共団体が受領書を交付する場合
- (2) 受注者の管理下にある他の工事現場で利用するために一時堆積する場合
- (3) スtockヤード運営事業者登録規定により国に登録されたStockヤード
- (4) 9の受領書の土砂の利用種別が「盛土利用等」である建設発生土受入地（再搬出ししないもの）

13. 週報

週の終わりに今週の施工実績と翌週の予定（立会等含む）を記載した週報を提出し、適切に工程を管理すること。なお、提出方法は電子メールでも可とし、提出部数は1部とする。

14. 数量の増減について

各種数量（舗装工、管路延長等）については、現場状況、施工状況及び関係者との協議により増減を行う必要があるため、監督員の指示により施工すること。

15. 指定・任意について

施工方法等については本工事内訳書に種別・細別が記載されていても、図面で示している（仕様が定められている）場合を除き、工事特記仕様書の範囲において受注者の任意である。

第2章 工事材料

1. 指定資材

総合評価落札方式適用工事における指定資材とは、下記のとおりとする。

- ・ 下水道用ポリエチレン管（JSWAS K-14）
- ・ 下水道用コンクリート製組立マンホール（JSWAS A-11）

2. 下水道用資器材

下水道用資器材のうち、公益社団法人日本下水道協会認定の下水道用資器材を使用する場合は、外観および数量確認を除いて、その他の確認は省略することができる。

3. 鉄蓋

東広島市公共下水道铸铁マンホールふたは本市審査に合格した下記メーカーの製品を使用すること。なお、メーカーによっては製造していない製品もあるため、詳細については監督員に確認すること。

第3章 施工条件

1. 工程

(1) 関連する別途工事

工事名	黒瀬9号汚水幹線ほか建設工事(黒05-1)
影響箇所	No. 20組立1号マンホール
他工事の内容	関連工事により設置するマンホールに圧送管を接続する
時期	令和5年11月～令和7年7月(予定)

(2) 施工時期・時間の制限

施工内容	路上作業
時期	全工事期間
時間	8:30～17:00（作業時間）
施工方法・理由	道路使用許可条件及び朝夕の混雑時を避けるため

(3) 地下埋設物・埋蔵文化財の事前調査

調査項目	地下埋設物（NTT・上水道等）
調査時期	工事着手前に試掘、立会等により影響の有無を確認すること。支障となる場合は監督職員と協議することとし、契約変更の対象とする。
移設期間	－

2. 公害対策

(1) 公害防止

施工方法	本工事の施工にあたっては、周辺環境の保全（騒音・振動・粉塵・その他の防止）のため、下記の建設機械・設備を使用すること。
建設機械・設備	排出対策型、低騒音の建設機械・設備
作業期間	全工事期間

(2) 事前・事後調査

調査区分	地下水及び家屋調査について、別途業務で実施するため工程調整を行うこと。なお、施工中及び施工後に工事で影響がある旨の申し出を受けた場合、速やかに監督職員に報告すること。
調査時期	地下水調査：施工前、施工中、施工後・家屋調査：施工前
調査内容	地下水調査：水質、揚水量・家屋調査：柱、屋根、壁、基礎、建具等の傾斜、損傷状況
範囲	地下水調査：施工箇所の周辺・家屋調査：施工箇所の隣接

(3) 防塵対策工（仮舗装）

本工事の施工にあたっては、道路仮復旧に伴う防塵対策工を下記のとおり行うこと。なお関係機関との協議により変更が生じた場合は、協議のうえ契約変更の対象とする。

場所	市道部
道路の種類	市道
規格	再生密粒度アスコンφ13
仕上げ厚	3cm
備考	乳剤なし

3. 安全対策

(1) 交通誘導警備員・警戒船・保安要員

交通誘導警備員 本工事の施工にあたっては、下記のとおり交通誘導員を配置し、一般交通に支障を及ぼさないよう十分注意して施工すること。なお、対象工種の数量変更、地元及び関係機関との協議により、下記配置人数により難しいと判断できる場合は、監督職員との協議のうえ契約変更の対象とする。

なお、交通誘導員は延べ300人を見込んでいる。

工 種	配置場所	配置人数	施工時間	備 考
開削工・付帯工	工事区間	3人/日	昼間	交代要員として1人を含む

(2) 架空線の防護管に要する費用について

工事区域上空の架空線の防護管に要する費用については、現在見込んでいない。

架空線に近接した工事の施工に当たって、架空線管理者又は防護管施工会社（以下、「架空線管理者等」という）との協議により、架空線管理者等から防護管に要する費用負担を求められた場合、工事打合せ簿により監督職員と協議し、設計変更の対象とする。

設計変更の対象として認められる場合は、架空線管理者等からの見積書を提出すること。

4. 仮設備

(1) 山留工

本工事の施工に当り、山留工の工法は図面に指定がある場合を除き請負者の任意であるが、下記の山留工、又は同等な効果を有した適切な山留工を行うこと。なお、下記の条件により難しい場合は、協議のうえ契約変更の対象とする。

場 所	工 法	山留種別	備 考
開削工	軽量鋼矢板建込工	軽量鋼矢板Ⅰ型	

(2) 仮設電力設備

本工事において、仮設電力設備を下記のとおり見込んでいる。なお、設備の種別については受注者の任意とし、契約変更の対象としない。ただし、下記の条件により難しい場合は、協議の上契約変更の対象とする。

場 所	設備の種類	備 考
-----	-------	-----

5. 盛土・埋戻土

(1) 購入土(搬入) (建設発生土リサイクルプラントが製造した処理土)

本工事では、1,126m³(ほぐし) の土砂購入を見込んでいる。

① 当該工事に使用する購入土は、建設発生土処分先一覧表に掲載された建設発生土リサイクルプラントが製造した処理土（改良土を含む。）を使用するものとする。積算にあたっては、運搬費と処理土購入費(工場渡し)の合計が最も経済的になるものを見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き購入土に要する費用(単価)は変更しない。

② ①により使用することとしている処理土について、何らかの事情によりその使用が困難である場合は、設計図書の内容について監督職員と協議すること。

③ 使用する処理土がセメント及びセメント系固化材を使用した改良土の場合、「セメント及びセメント系固化材を使用した改良土の六価クロム溶出試験実施要領(案)」に基づき、建設発生土リサイクルプラントから試験結果の提示を受けるとともに、施工後に六価クロム溶出試験を実施し、試験結果(計量証明書)を提出するものとする。

6. 建設副産物

(1) 建設発生土(搬出) (建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地(一時たい積))

当該工事により発生する建設発生土は、公の関与する埋立地、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地(一時たい積)のいずれかに搬出するものとする。また、搬出先として、運搬費と受入費(平日の受入費用)の合計が最も経済的になる建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地(一時たい積)を見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き残土処分に要する費用(単価)は変更しない。

ただし、災害復旧工事において、市が公募により決定した「災害発生土民間受入先」と受入について土質や搬出スケジュール等の協議が整えば、搬出先を「災害発生土民間受入先」に変更す

る場合がある。

当該工事で見込んでいる再資源化施設、運搬距離
(名称) 黒瀬資源再利用センター株式会社
(所在地) 東広島市黒瀬町大多田字大十田302-52
(運搬距離) 7.7 km

(2) アスファルト殻(搬出)

当該工事により発生するアスファルト殻は、広島県制定の再資源化施設一覧表に掲載されている施設に搬出するものとする。

搬出先として、運搬費と受入費(平日の受入費用)の合計が最も経済的になる再資源化施設を見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き処分に要する費用(単価)は変更しない。

また、運搬距離は 5.5 km を見込んでいる。

(3) 建設汚泥

本工事の舗装切断時に発生する廃棄物の運搬及び処分費は見込んでないが、協議により契約変更の対象とする。なお、協議に際しては産業廃棄物管理票(マニフェスト)の写しを提出するものとし、本工事での処理数量が明確でない場合は変更対象としない。

また、実施数量は次の計算式により算定した数量又はマニフェスト記載数量のいずれか少ない方で契約変更するものとする。

排水量 $V=0.023 \times t \times L$ (t: 舗装厚(m)、L: 切断延長(m))

7. 工事支障物件

(1) 試掘調査

1) 試掘調査

ア 受注者は、掘削影響範囲内の公益占用物件の埋設位置の確認のため、本工事の施工に先立ち、次のとおり試掘調査を行うものとする。

なお、詳細な掘削箇所及び掘削範囲については、監督職員と協議のうえ、決定するものとし、契約変更の対象とする。

イ 試掘調査は、原則人力施工とし、発生土等の運搬車積み込み作業は、機械施工とする。

ウ 埋設位置、深さ等を確認するため、監督職員を経由して、公益占用物件所有者等に立会を求めるものとする。

2) 調査計画書(試掘調査を含む。)

受注者は、事前に監督職員から提供のあった公益占用物件台帳等を基に、事前調査を実施し、公益占用物件の実態を把握するとともに、試掘調査の必要性を含め、監督職員と協議のうえ、掘削箇所及び調査方法等(安全管理等を含む。)を記載した試掘調査計画書を提出するものとする。

3) 試掘調査報告書

受注者は、試掘調査実施後に埋設位置、深さ等を報告するものとし、公益占用物件に防護対策等の安全処置が必要となる場合は、監督職員及び公益占用物件所有者等と協議し、その対策及び維持管理方法についても記載するものとする。なお、試掘により公益占用物件の移設の必要が生じた場合は、公益占用物件所有者と移設協議を行い、移設を行うこと。移設費用が生じた場合は契約変更の対象とする。

試掘箇所(区間)	試掘箇所数	備考
排水設備・空気弁	7箇所	0.7m×2.0m×1.5m/箇所(標準)

8. その他

(1) 関係機関・自治体との近接協議

条件 立会要請

内容 本工事の施工にあたっては、下記の重要施設に近接した施工となるため、適切な施工管理を行うこと。支障移転の必要性が生じた場合には事前協議すること。
近接する施設：上水道管

(2) 掘削工

本工事における土質および掘削方法は下記のとおりとしている。なお、掘削方法については請負者の任意とし、契約変更の対象としない。ただし、想定した土質や地下水位等の施工条件に変更が生じた場合は、施工を前提とした協議のうえ契約変更の対象とする。

場所	土質	掘削方法	備考
----	----	------	----

開削工	砂質土、粘性土	機械及び人力	
-----	---------	--------	--

第4章 施工管理

1. 品質管理

(1) アスファルト舗装工

アスファルト舗装工事におけるコア抜き取り位置は、監督職員が指定する。抜き取ったコアは質量変化が無くなるまで乾燥させて密度試験を行うこと。

第5章 その他

1. 工事関係書類

- (1) 工事関係書類の作成は、東広島市建設工事関係書類作成要領 -土木工事編-によるものとする。
- (2) 工事関係書類の提出は、「契約関係書類」1部、「施工管理書類」は、工事打合せ簿による場合は2部、その他による場合は1部とする。

2. 工事写真

工事写真の撮影に当っては、広島県制定「写真管理基準(令和6年8月)」によるものとし、工事写真の提出部数は、工事写真帳と原本(電子媒体)を各1部提出する。

3. 疑義の解決等

本特記仕様書及び設計図書に明示していない事項または、その内容に疑義が生じた場合は、監督職員と協議し決定すること。

圧送管における施工管理基準

1. 施工管理

(1) 管布設工

下水道用ポリエチレン管の配管従事者は、配水用ポリエチレンパイプシステム協会（以下「POLITEC」という。）による「水道配水用ポリエチレン配管施工講習会（配水管）受講証」を有する者とし、POLITEC による「水道配水用ポリエチレン配管施工講習会受講証（配水管）」の写しを提出すること。

2. 写真管理

(1) 管継手工及び弁栓類設置工の写真管理については、次のとおりとする。

区 分	工 種	撮影項目	撮影箇所
管継手工	管継手工 (ポリエチレン管)	クランプ固定・冷却完了	10 口に
		融着完了（インジケータの隆起の確認）	1 箇所
		メカニカル継手 インナーコア挿入状況	全箇所
		メカニカル継手 インナーコア挿入完了	
		ポリエチレン管浸透防止スリーブ被覆工完了	該当箇所
		管明示テープ ロケーティングワイヤー設置工完了	全箇所
		ポリエチレン管切削長マーキング完了	10 口に
			1 箇所
管切断工 (管切削・清掃 標線等設置工)	管切削・清掃・ 標線等設置工 (ポリエチレン管)	ポリエチレン管切削状況	10 口に 1 箇所
		ポリエチレン管切削完了	
		エタノール等清掃状況	
		切管完了（長さ検尺）	全箇所
		標線設置完了（標線表示位置寸法検尺）	10 口に 1 箇所

※ 上記の写真管理について、写真帳に竣工図の測点及び任意で設けた継手No.を明記すること。

※ 水道配水用ポリエチレン管（融着継手）の「融着完了・インジケータの隆起の確認」の写真については、インジケータの隆起が確認できるように横から接写すること。

「クランプ固定・冷却完了」の写真については、クランプの固定状況及び管に記載したクランプ取外し可能時刻（冷却完了時刻）が確認できるよう撮影すること。

※ 水道配水用ポリエチレン管の鋳鉄継手でインナーコア設置が必要なものについては、インナーコア挿入の状況及び完了を全ての箇所写真管理を行うこと。

3. 品質管理

通 水 試 験 工…使用する管種により規定された試験方法により確認を行う。なお、布設替工事などの施工条件により、上記の試験方法が適さないと認められる場合には別途、監督職員と協議のうえ試験方法を決定すること。

1. 水道配水用ポリエチレン管

管路の水圧を 0.75MPa に昇圧し、5 分間放置した後 0.75MPa まで再加圧し、すぐに 0.50MPa まで減圧し、そのまま放置する。放置してから 24 時間後の水圧が 0.30MPa 以上であること。なお、一般配管試験（水圧試験）と同時に行う場合は、監督職員と協議すること。

水道配水用ポリエチレン管（融着継手）管理…管理内容、頻度等は、以下のとおりとする。

（1）チェックシートによる品質管理（別紙）

全ての融着継手部について、任意の継手No.を設け、チェック項目を記入すること。

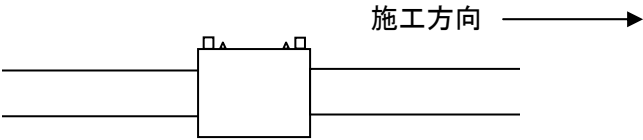
圧送管
 品質管理基準及び規格値表

《管理図・チェックシート項目》

品質管理
 （mm）

項 目	試 験 項 目・管 理 方 法	規 格 値	試 験 基 準	摘 要
管布設	通水試験 (ダクタイル鋳鉄管)	設計水圧+水撃圧の95%以上 (24時間)	施工全区間	施工条件等により本試験方法が適さない場合には監督員と協議を行い、その指示に従うこと。
	通水試験 (水道配水用ポリエチレン管)	0.30MPa以上 (試験水圧0.50MPa:24時間)	施工全区間	
トルクレンチ確認	目視検査	標準トルクであること	随時実施	
フランジ継手 (RF-RF形)	ボルト締付け	標準トルクであること	フランジ継手部については、全箇所を測定し、チェックシートに記入。	
	ガスケット位置の確認	フランジ面が平行で偏りが無く接合され、ガスケットのずれが無いこと		
水道配水用ポリエチレン管 EF接合部	チェックシート記載事項	配水用ポリエチレンパイプシステム協会の発行する「水道配水用ポリエチレン管及び管継手 施工マニュアル」に基づく	全てのEF接合部について、チェックシートに記入。	

EFソケット 接合チェックシート

EF 接合チェックシート										
工事名：										
呼び径			mm		施工ヶ所：					
発電機の仕様：					コントローラの仕様：					
正常作動確認：					正常作動確認：					
										
継 手 No.										
略 図										
天候										
陸継ぎの有無										
曲げ施工の有無										
湧水の有無										
管の点検・清掃										
スクレープ										
エタノール(アセトン)清掃										
標線の確認										
通电終了時刻										
インジケータの確認										
クランプ取り外し時刻										
埋戻し開始時刻										
接合総合判定										
備考：										
施工年月日			施工会社名			配管工氏名		責任者氏名		
令和 年 月 日										

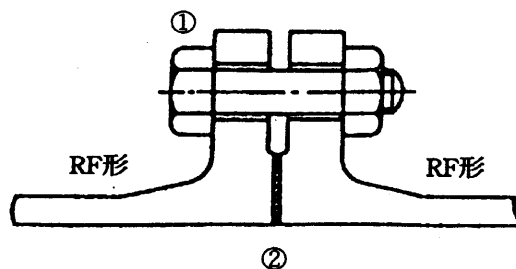
大平面座形フランジ継手チェックシート

年 月 日

工事名 工 区	
配管図 No. 測 点 No.	
呼び径・管種	

現場代理人	主任技術者

継手施工者()



製 品 名 および形状								
製 品 No.								
略 図								
継 手 No.								
清 掃								
①ボルト	数							
	トルク (N・m)							
②ガスケットの位置								
判 定								

判定基準 ①ボルトの締め付けトルク
②ガスケットの位置

:表3の標準締め付けトルクによる。
:フランジ面が平行にかたよりなく接合されていることおよびガスケットのずれがないこと。

工事数量総括表

頁0 -0001

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
本工事費（補助対象）					
管路施設(開削工法)		式		1	レベル1
管きょ工(開削)		式		1	レベル2
管路土工		式		1	レベル3
管路掘削		式		1	レベル4
管路埋戻		式		1	レベル4
発生土処理		式		1	レベル4
埋戻土運搬		式		1	レベル4
管布設工	圧送管	式		1	レベル3
ポリエチレン管布設工	φ 200	式		1	レベル4
ポリエチレン管布設材料費	PE φ 200	式		1	レベル4
管布設工	排水管	式		1	レベル3
ポリエチレン管布設工	φ 100	式		1	レベル4
ポリエチレン管布設材料費	PE φ 100	式		1	レベル4
管基礎工		式		1	レベル3
砂基礎	【再生砂】	式		1	レベル4
管路土留工		式		1	レベル3
軽量鋼矢板土留		式		1	レベル4

工事数量総括表

頁0 -0002

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
マンホール工		式		1	レベル2
組立マンホール工		式		1	レベル3
組立0号マンホール		式		1	レベル4
付帯工		式		1	レベル2
舗装撤去工		式		1	レベル3
舗装版切断		式		1	レベル4
舗装版破碎		式		1	レベル4
殻運搬処理		式		1	レベル4
舗装復旧工		式		1	レベル3
不陸整正		式		1	レベル4
発生土処理		式		1	レベル4
表層(車道・路肩部)		式		1	レベル4
舗装仮復旧工		式		1	レベル3
上層路盤(歩道部)		式		1	レベル4
表層(車道・路肩部)		式		1	レベル4
区画線工		式		1	レベル3
溶融式区画線		式		1	レベル4
全工種共通仮設		式		1	レベル1

工事数量総括表

頁0 -0003

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
仮設工		式		1	レベル2
交通管理工		式		1	レベル3
交通誘導警備員		人		286	レベル4
* * 直接工事費 * *					
運搬費					
運搬費		式		1	レベル2
運搬費		式		1	レベル3
仮設材運搬費		式		1	レベル4
技術管理費					
技術管理費		式		1	レベル2
技術管理費		式		1	レベル3
圧送管通水試験費		式		1	レベル4
共通仮設費率分					
* * 共通仮設費計 * *					
* * 純工事費 * *					
現場管理費					
* * 工事原価 * *					
一般管理費率分					

工事数量総括表

頁0 -0004

[illegible]

工事数量総括表

頁0 -0005

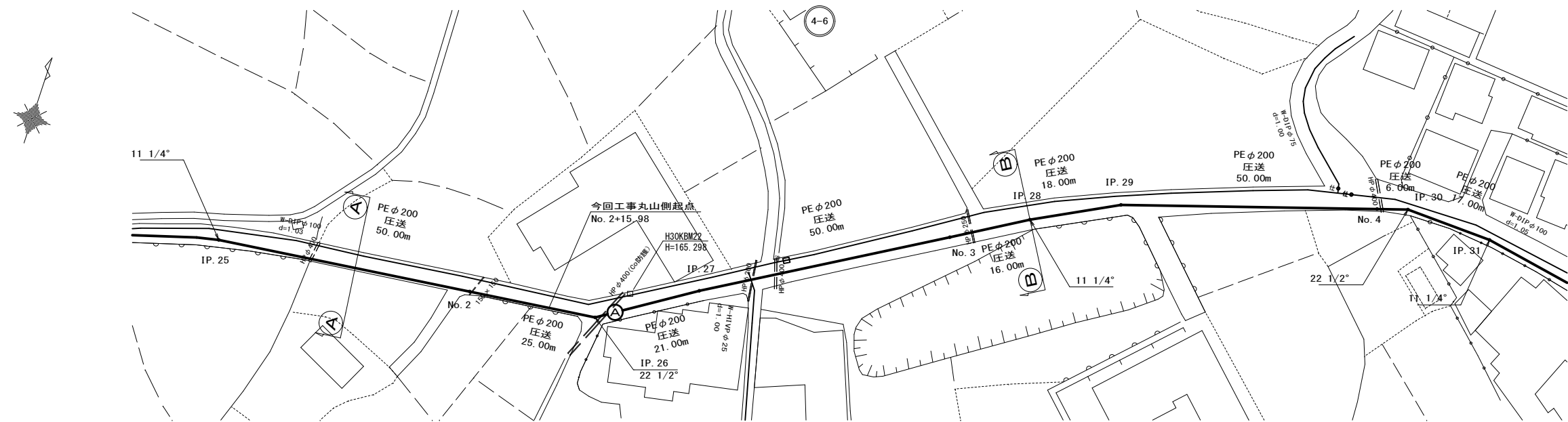
費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
本工事費（単独）					
管路施設(開削工法)		式		1	レベル1
管きょ工(開削)		式		1	レベル2
管布設工		式		1	レベル3
硬質塩化ビニル管	【VP φ 50】	式		1	レベル4
全工種共通仮設		式		1	レベル1
仮設工		式		1	レベル2
交通管理工		式		1	レベル3
交通誘導警備員		人		14	レベル4
* * 直接工事費 * *					
準備費					
準備費		式		1	レベル2
準備費		式		1	レベル3
試掘工	N=7箇所	式		1	レベル4
共通仮設費率分					
* * 共通仮設費計 * *					
* * 純工事費 * *					
現場管理費					

工事数量総括表

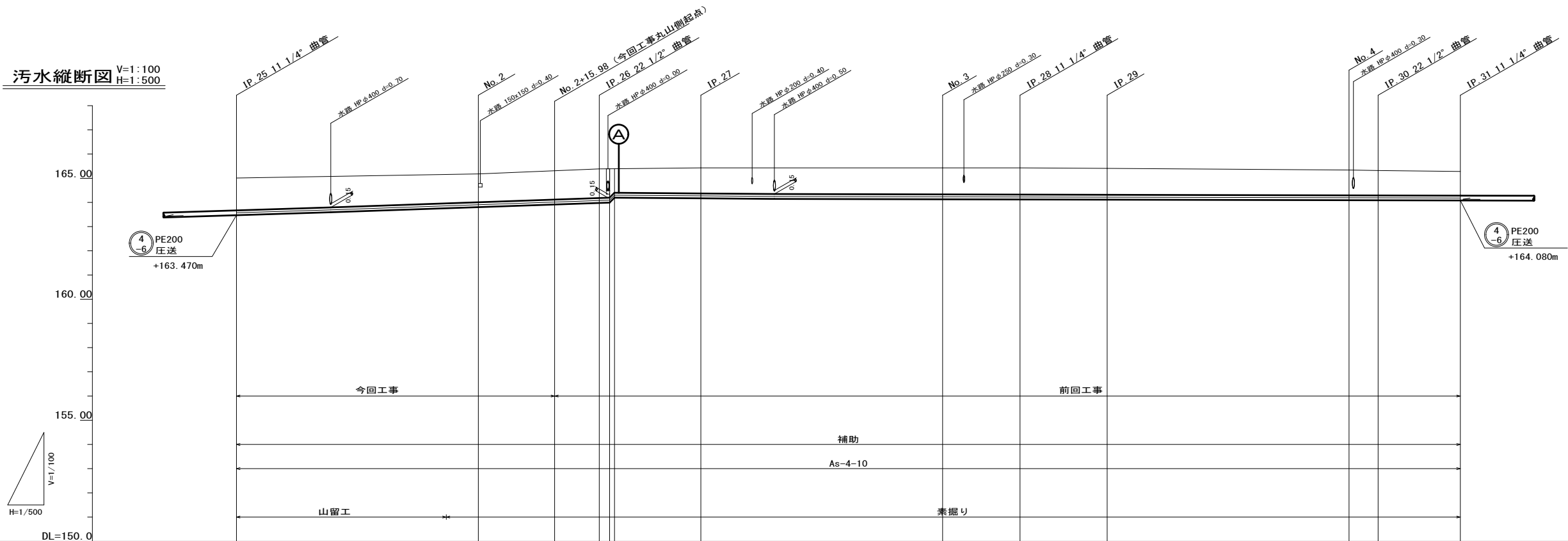
頁0 -0006

[illegible]

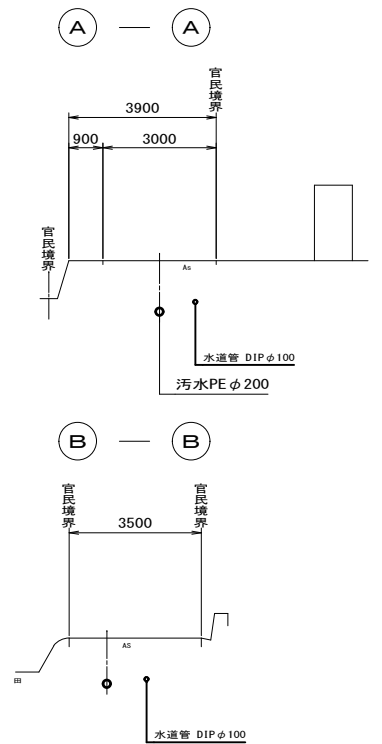
污水平面图 S=1:500



汚水縦断面 $V=1:100$
 $H=1:500$



横 断 面 图 S=1:100



凡	例
←	汚 水 実 施
——	汚 水 既 設
← - - -	汚 水 計 画
←	雨 水 実 施
—— + ——	雨 水 既 設
← - - + -	雨 水 計 画
← - - - (○)	庄 辻 管
(○) ●	副 管
(○) ● - - -	内 副 管
—— ●	汚 水 樹
—— ▲	汚水管キヤップ止め
(W)	水 道 管
(I)	ガ ス 管
(N)	N T T 管
(E)	中 電 ケーブル
●	横円マンホール
○	1号マンホール
○	2号マンホール
○	3号マンホール
○	組立0号マンホール
○	組立1号マンホール
○	組立2号マンホール
○	組立3号マンホール
○	小型マンホール
○	特殊マンホール
()	参 考 表 示

位置図 S=1:10,000



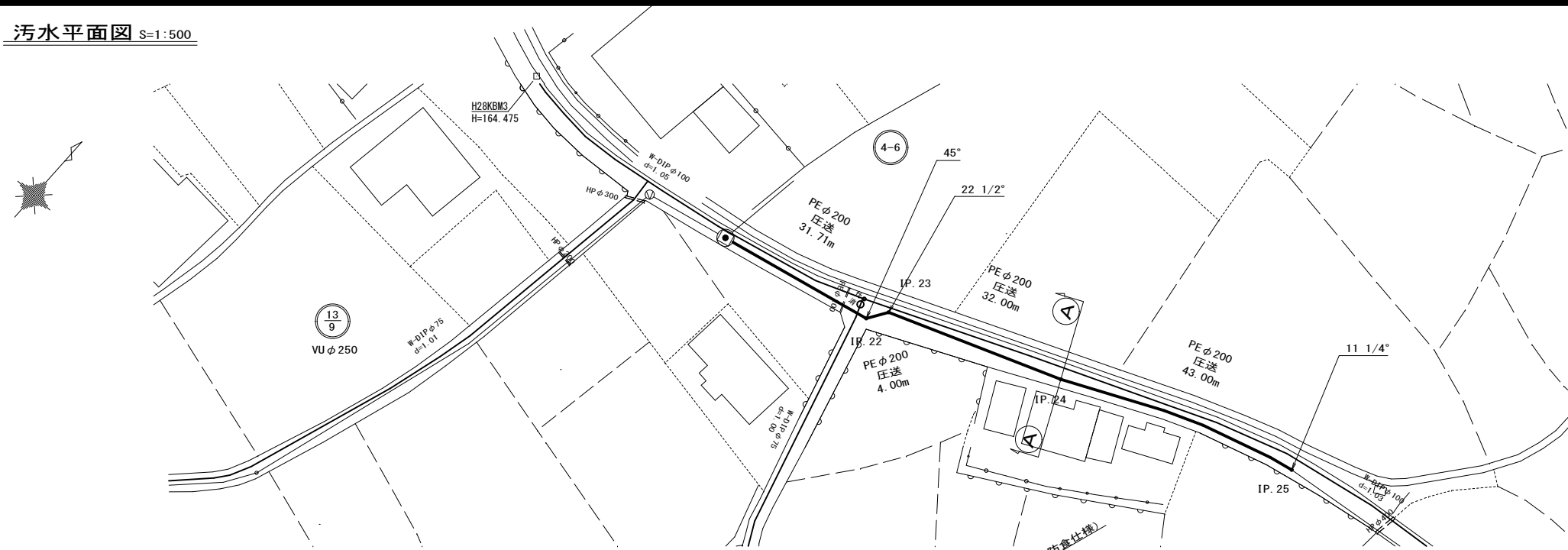
工事施行箇所

令和7年度 東広島市下水道事業
乃美尾地区ほか圧送管渠建設工事（黒07-1）

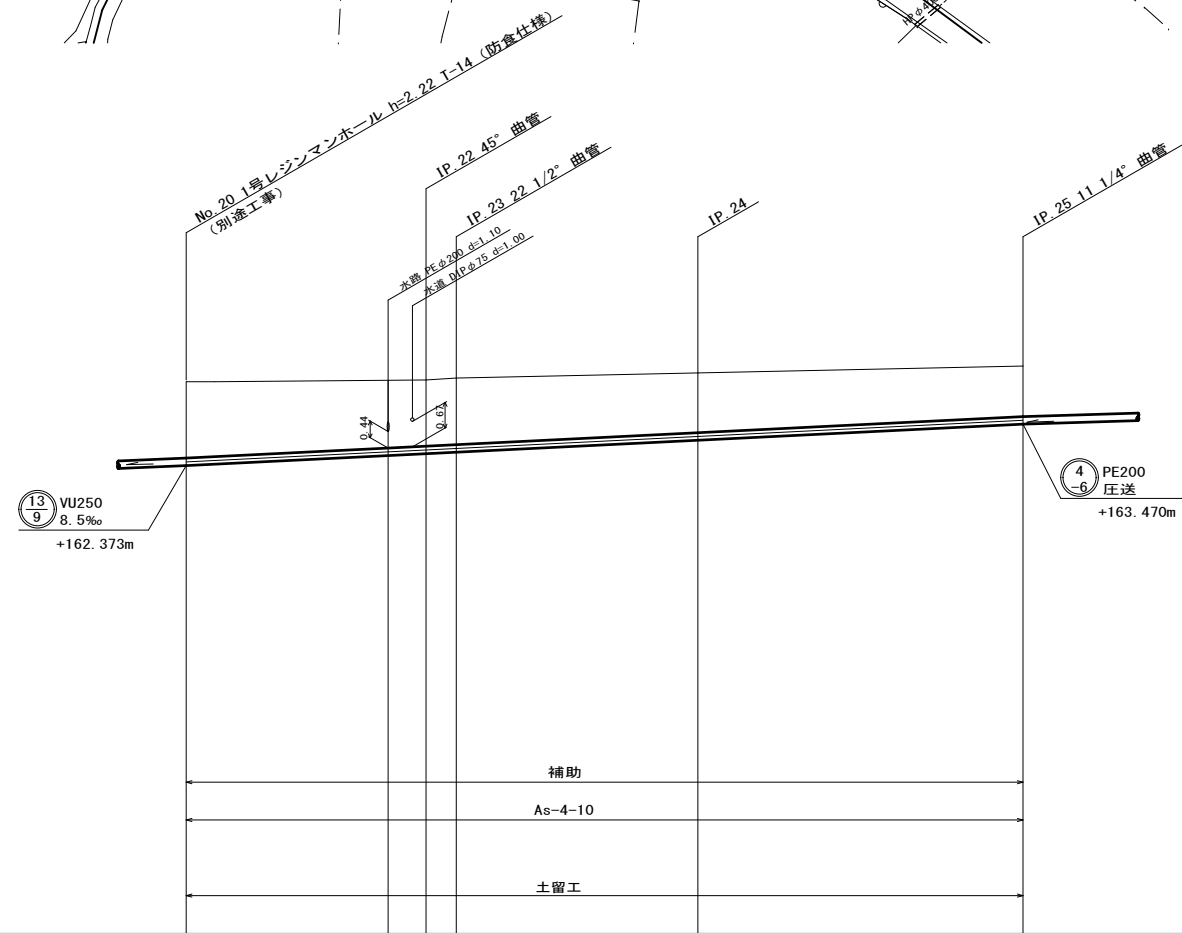
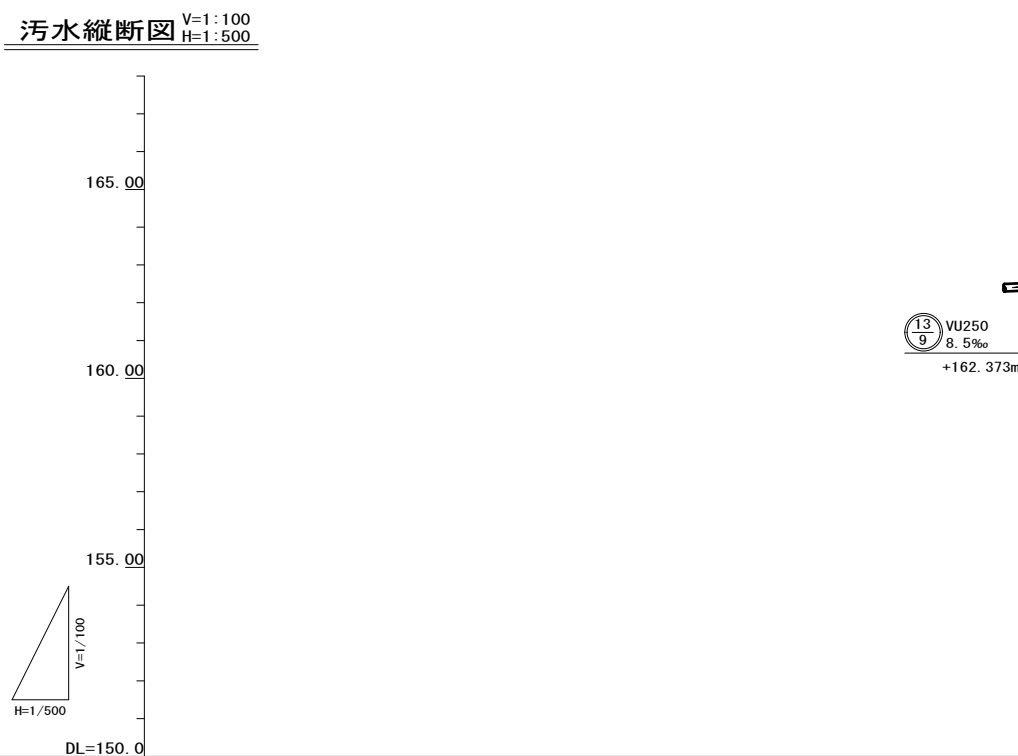
種 別	平面・縦断・横断図(1)	縮尺	図示	
工事箇所	東広島市黒瀬町丸山地内		図 番	No. 1
路線番号	4-6			計 10

東広島市下水道部下水道建設課

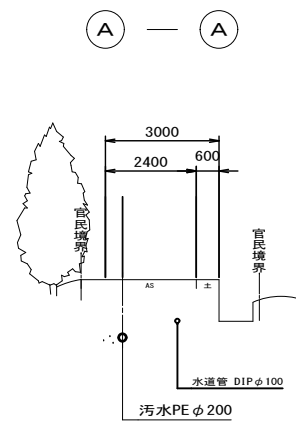
污水平面图 S=1:500



汚水縦断図 V=1:100
H=1:500

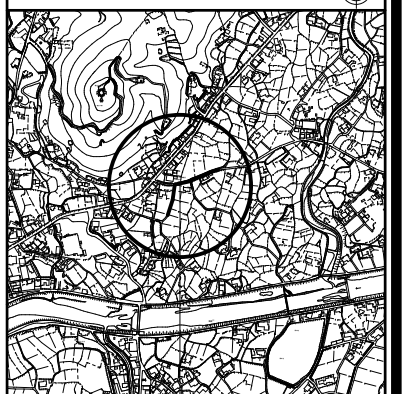


横断面图 S=1:100



凡	例
←	汚 水 実 施
← - - -	汚 水 既 設
← - - -	汚 水 計 画
← - - -	雨 水 実 施
← - + -	雨 水 既 設
← - + +	雨 水 計 画
← - - - ○	庄 送 管
○ ●	副 管
○ ●	内 副 管
●	汚 水 樹
→	汚水管キャップ止め
⑧	水 道 管
①	ガ ス 管
N	N T T ケー プ
E	中 電 ケー プ ル
Ⓜ	構内マンホール
①	1号マンホール
②	2号マンホール
③	3号マンホール
④	組立0号マンホール
⑤	組立1号マンホール
⑥	組立2号マンホール
⑦	組立3号マンホール
⑧	小型マンホール
V	小型マンホール(塩ビ製)
●	特殊マンホール
()	参 考 表 示

位 置 图 S=1:10,000



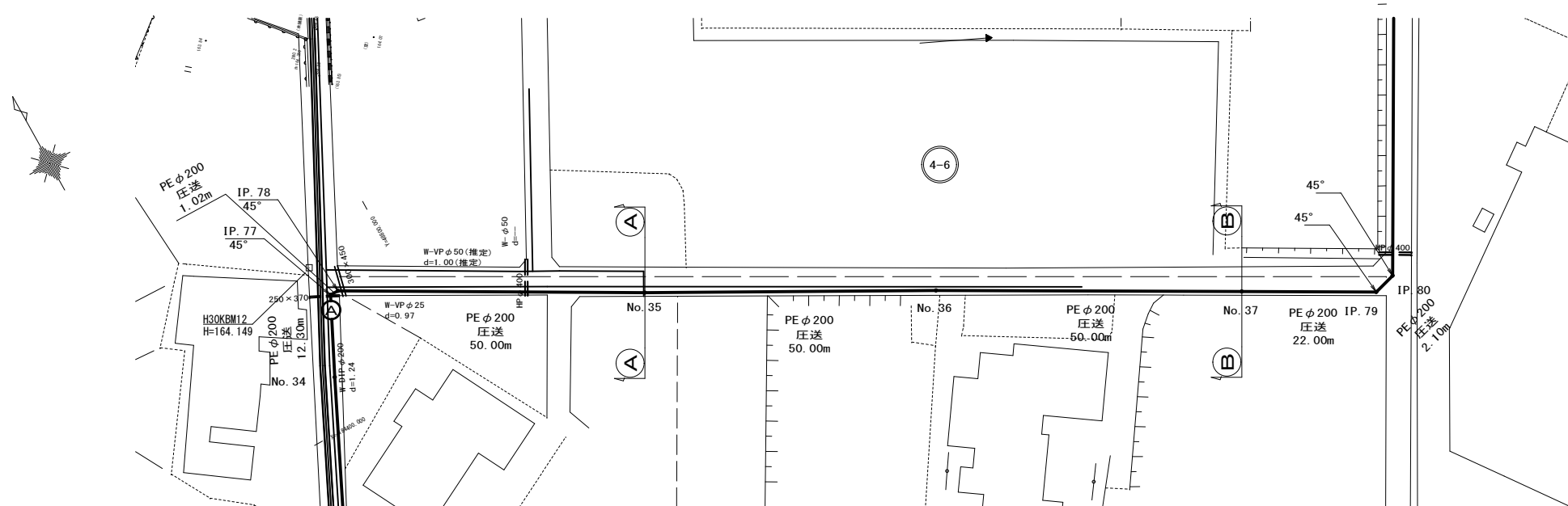
工事施行箇所

令和7年度 東広島市下水道事業
乃美尾地区ほか圧送管渠建設工事（黒07-1）

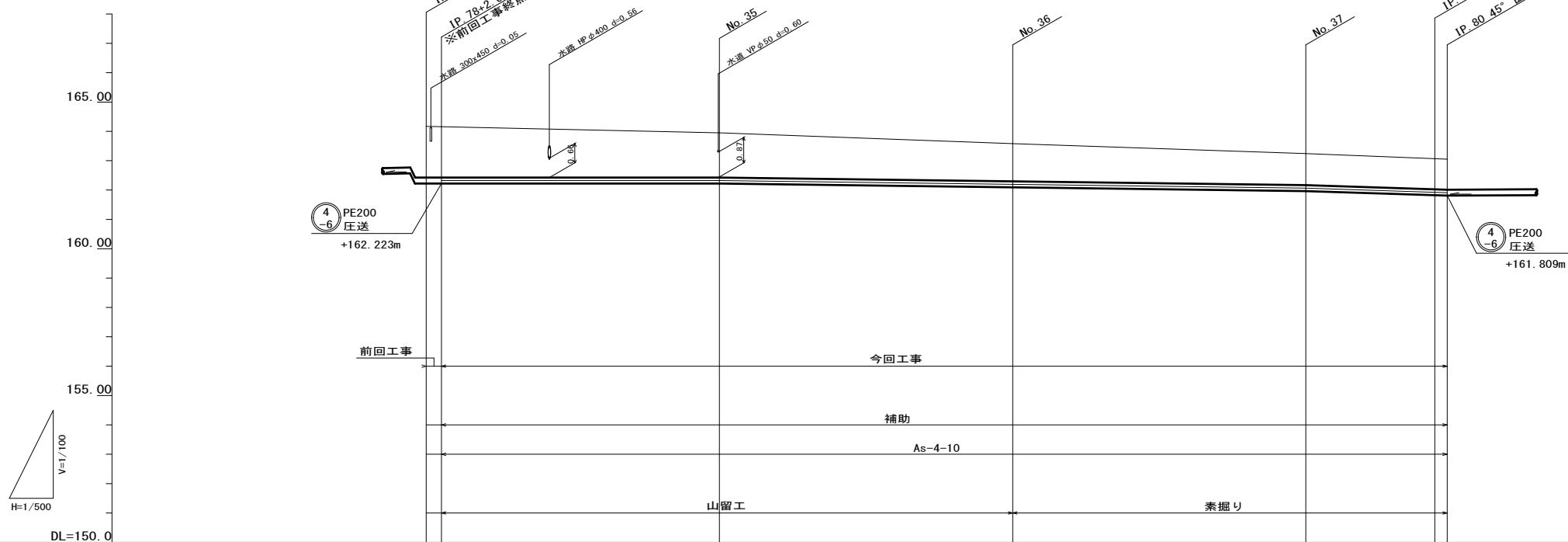
種 別	平面・縦断・横断図(2)	縮尺	図示	
工事箇所	東広島市黒瀬町丸山地内		図 番	No. 2
路線番号	4-6			計 10

東広島市下水道部下水道建設課

污水平面图 S=1:500

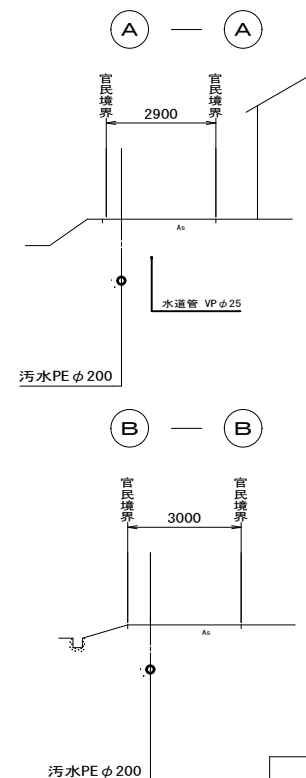


汚水縦断面 $V=1:100$
 $H=1:500$



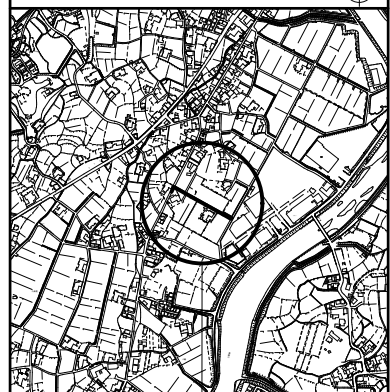
管 番 号		4-6											
管 径	mm	PE200											
勾 配	%	压送											
路線距離	m	2	60	47.40		50.00		50.00		22.00	2	10	
地 盤 高	”	164.17	164.16		163.95		163.87		163.58		163.24	163.07	163.05
土 被 り	”		1.74		1.53		1.48		1.29		1.08	1.05	1.04
管 底 高	”	162.223	162.223		162.223		162.194		162.094		161.965	161.823	161.809
掘 削 深	”		2.04		1.83		1.77		1.59		1.38	1.35	1.34
追加距離	”		0.00		47.40		58.60		97.40		147.40	169.40	171.50

横断面图 S=1:100



凡	例
←	汚 水 実 施
← - - -	汚 水 既 設
← - - -	汚 水 計 画
← - - -	雨 水 実 施
← - - +	雨 水 既 設
← - - + -	雨 水 計 画
← - - - (○)	庄 送 管
○ ●	副 管
○ ●	内 副 管
●	汚 水 樹
● ▲	汚水管キャップ止め
(W)	水 道 管
(I)	ガ ス 管
(N)	N I T ケ ー プ ル
(E)	中 電 ケ ー プ ル
(●)	横内マンホール
(○)	1 号マンホール
(○)	2 号マンホール
(○)	3 号マンホール
(○)	組立0号マンホール
(●)	組立1号マンホール
(○)	組立2号マンホール
(○)	組立3号マンホール
(○)	小型マンホール
(V)	小型マンホール (塩ビ製)
(●)	特殊マンホール
()	参 考 表 示

位 置 図 S=1:10,000



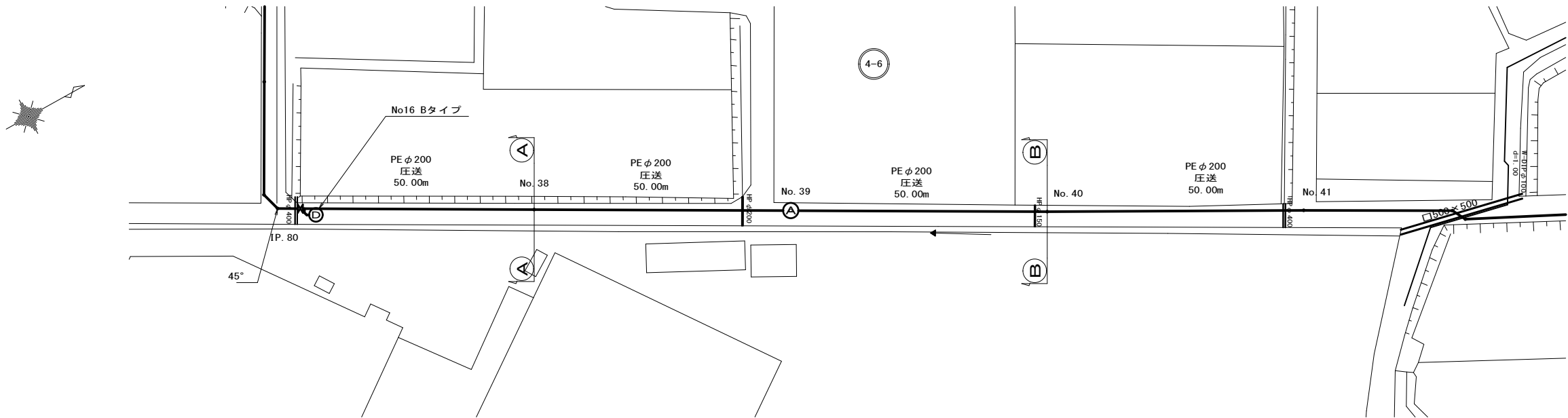
工事施行箇所

令和7年度 東広島市下水道事業
乃美尾地区ほか圧送管渠建設工事（黒07-1）

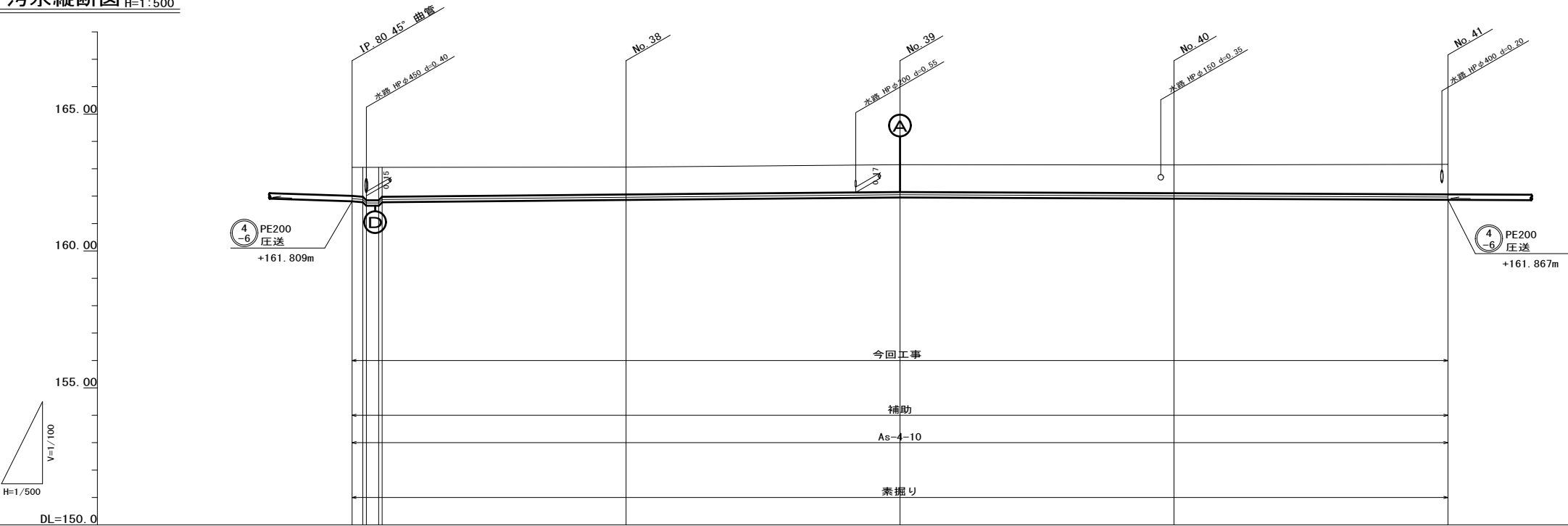
種 別	平面・縦断・横断図(3)	縮尺	図示	
工事箇所	東広島市黒瀬町乃美尾地内		図 番	No. 3
路線番号	④-6			計 10

東広島市下水道部下水道建設課

汚水平面図 S=1:500

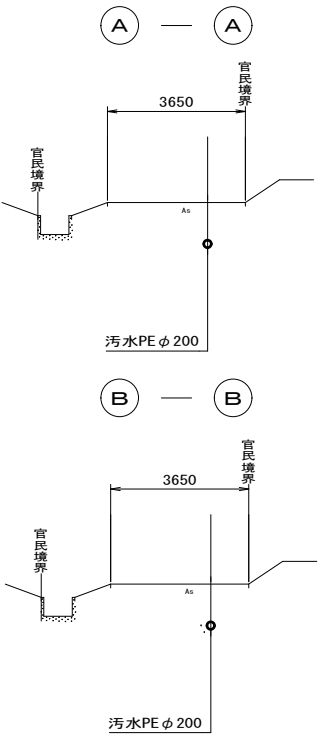


汚水縦断面図 V=1:100
H=1:500



管 番 号				4-6		
管 径	mm			PE200		
勾 配	‰			圧送		
路線距離	m		50.00	50.00	50.00	50.00
地 盤 高	″	163.05 163.05 163.05 163.05	163.06	163.15	163.14	163.16
土 被 り	″	0.04 1.07 1.20 1.07	1.00	1.00	1.03	1.09
管 底 高	″	-161.809 -161.777 -161.650 -161.777	-161.860	-161.950	-161.908	-161.867
掘 削 深	″	1.34 1.37 1.50 1.37	1.30	1.30	1.33	1.39
追加距離	″	0.00 1.96 2.60 4.86 5.50	50.00	100.00	150.00	200.00

横断面図 S=1:100



凡	例
←	汚 水 実 施
← - - -	汚 水 既 設
← ·····	汚 水 計 画
← - - -	雨 水 実 施
← - - -	雨 水 既 設
← - - -	雨 水 計 画
← - - -	圧 送 管
○	副 管
○	内 副 管
○	汚 水 樹
○	汚水管キャップ止め
○	水 道 管
○	ガ ス 管
○	N T T ケ ー ブ ル
○	中 電 ケ ー ブ ル
○	横内マンホール
○	1号マンホール
○	2号マンホール
○	3号マンホール
○	組立0号マンホール
○	組立1号マンホール
○	組立2号マンホール
○	組立3号マンホール
○	小型マンホール
○	小型マンホール (塩ビ製)
○	特殊マンホール
()	参 考 表 示



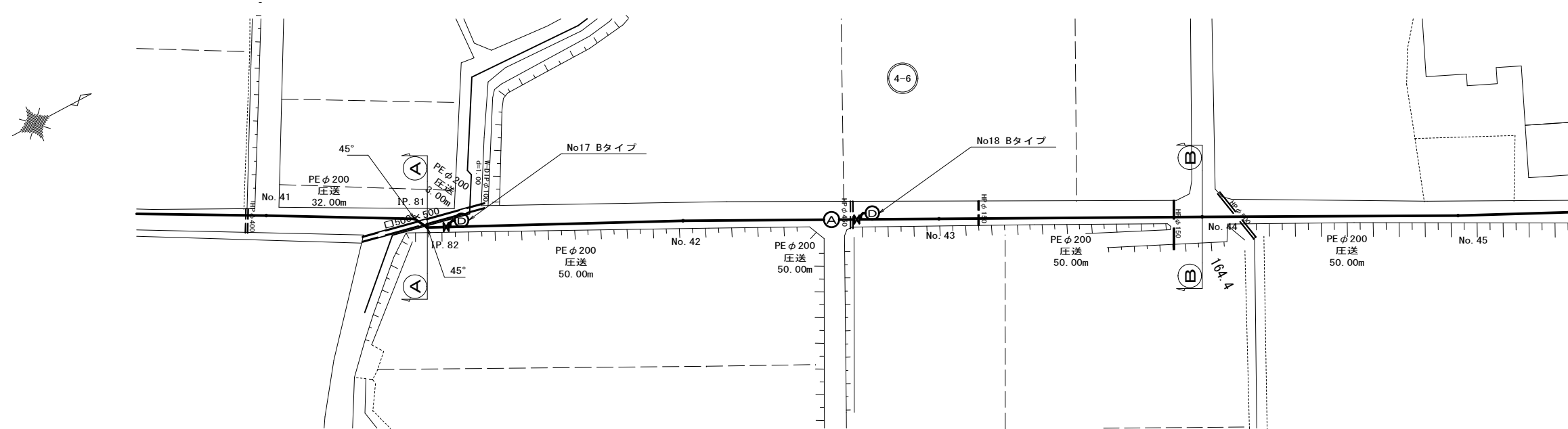
工事施行箇所

令和7年度 東広島市下水道事業
乃美尾地区ほか圧送管渠建設工事 (黒07-1)

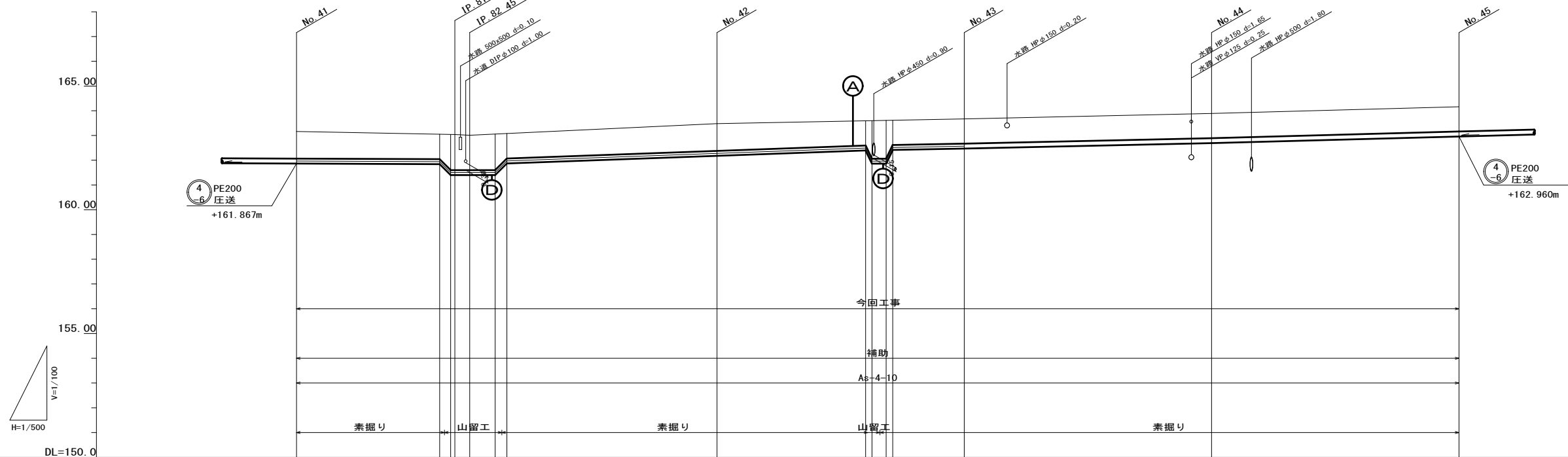
種 別	平面・縦断・横断面図(4)	縮尺	図示
工事箇所	東広島市黒瀬町乃美尾地内	図	No. 4
路線番号	4-6	冊	計 10

東広島市下水道部下水道建設課

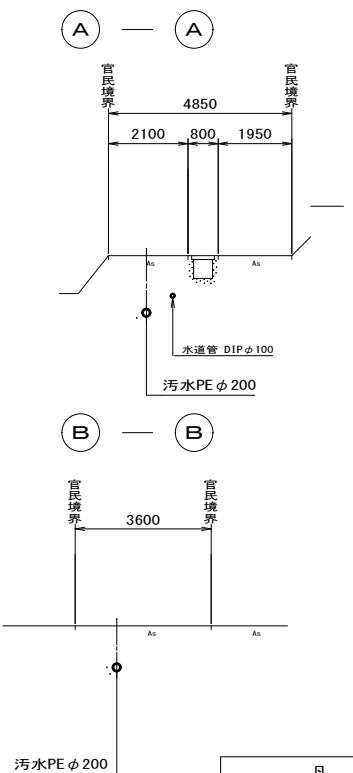
污水平面圖 S=1:500



汚水縦断面 $V=1:100$
 $H=1:500$

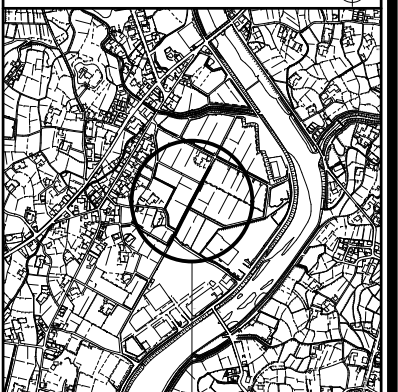
[illegible]

横断面图 S=1:100



凡	例
←	汚 水 突 施
← — — —	汚 水 既 設
← — — — — —	汚 水 計 画
← — — — — —	雨 水 突 施
← — — + — —	雨 水 既 設
← — — + + — —	雨 水 計 画
← — — — — ○	庄 送 管
○ ● — — — —	副 管
○ ● — — — —	内 副 管
● — — — — ●	汚 水 水 樹
— — — — ▲	汚水管キャップ止め
⑧	水 道 管
①	ガ ス 管
N	N I I ケ ー プ
E	中 電 ケ ー プ ル
●	積丹マンホール
●	1 号マンホール
●	2 号マンホール
○	3 号マンホール
▲	組立0号マンホール
●	組立1号マンホール
●	組立2号マンホール
◎	組立3号マンホール
⊗	小型マンホール
▽	小型マンホール (塩ビ製)
●	特殊マンホール
(●)	参 考 表 示

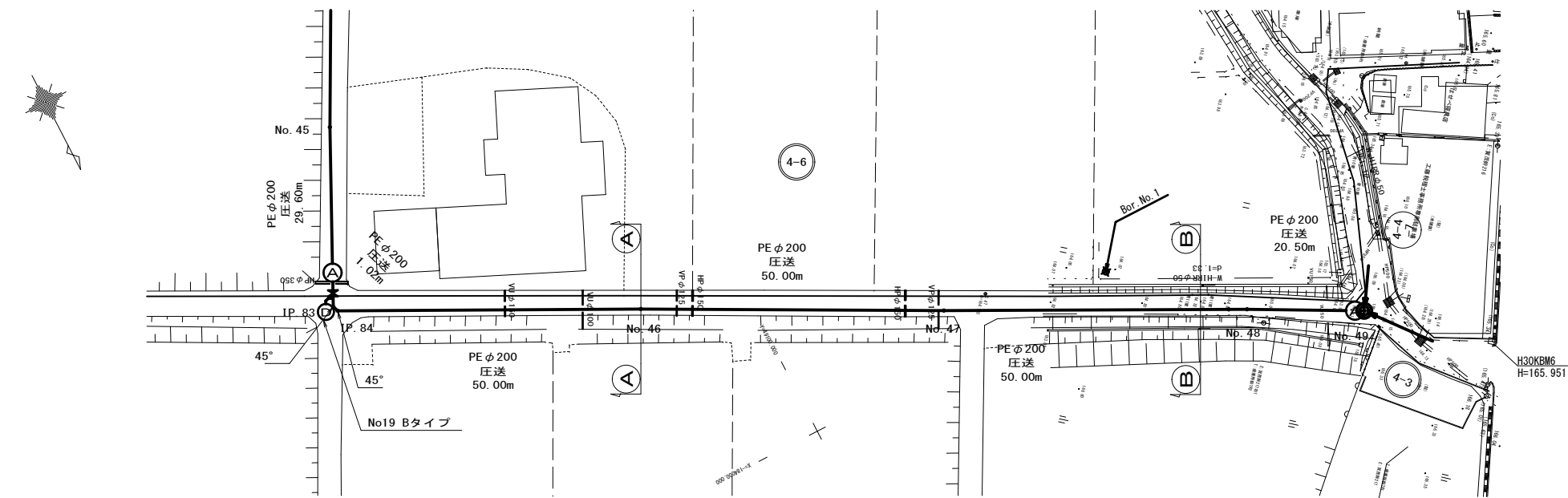
位置图 S=1:10,000



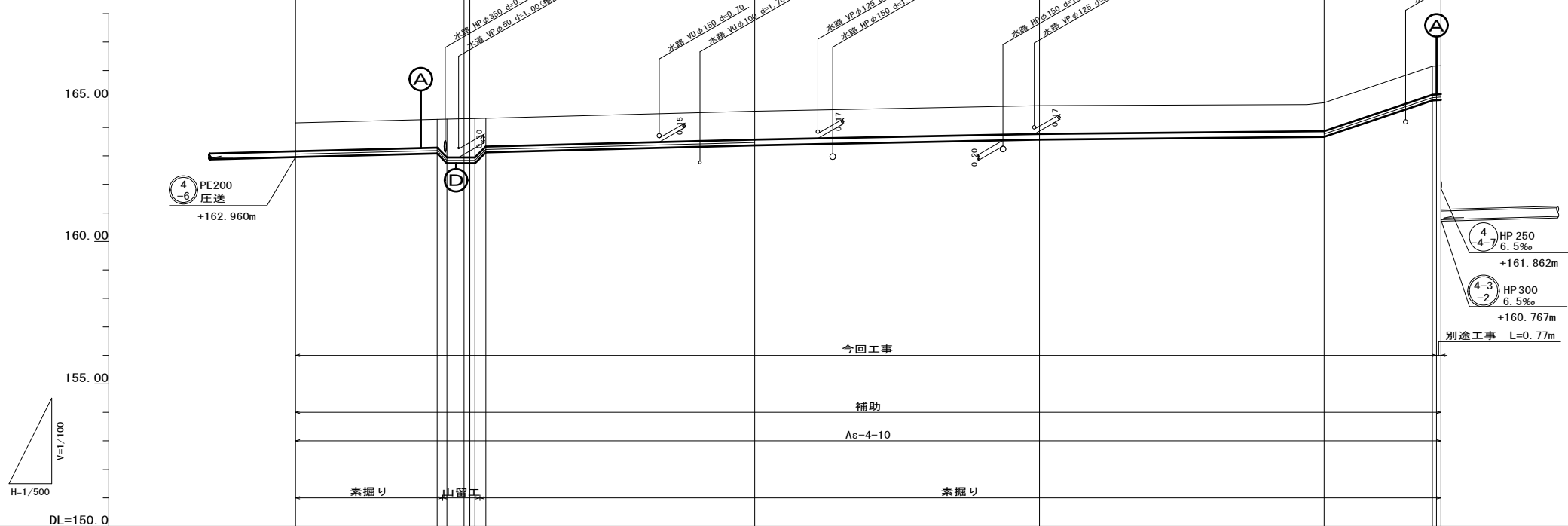
工事施行箇所

平成7年度 東広島市下水道事業			
乃美尾地区ほかに庄菅渠建設工事（黒07-1）			
種 別	平面・縦断・横断面図(5)	縮尺	図示
工事箇所	東広島市黒瀬町乃美尾地区内	図	No. 5
路線番号	(4-6)	番	計 10
東広島市下水道部下水道建設課			

污水平面图 S=1:500

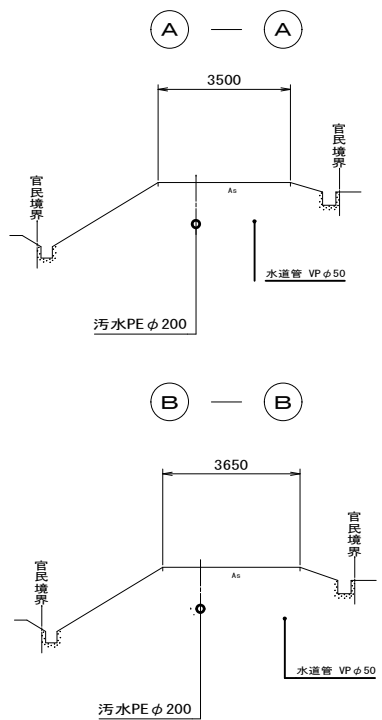


汚水縦断面 $V=1:100$
 $H=1:500$



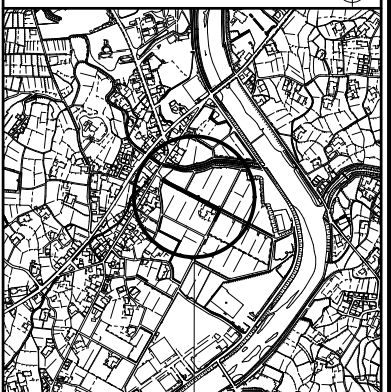
管 番 号									
管 径	mm		PE200						
勾 配	%		压 送						
路線距離	m		29.60	1.00	50.00	50.00	50.00	20.50	
地 盤 高	"	164.16	164.29 164.29 164.31 164.29 164.31 164.32 164.32	1.00	164.57	164.77	164.87	166.15 166.16 166.17	
土 被 り	"	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	
管 底 高	"	-162.960	-163.086 -162.891 -162.745 -162.745 -162.745 -162.919 -163.125		-163.370	-163.570	-163.670	-164.950 -164.960 -164.970	
掘 削 深	"	1.30	1.30 1.50 1.65 1.67 1.67 1.50 1.30		1.30	1.30	1.30	1.30	
追加距離	"	0.00	24.88 25.85 26.59 29.60 30.67 31.51 32.40 33.42		80.62	130.62	180.62	199.62 200.35 201.12	

横断面图 S=1:100



凡	例
←	汚 水 実 施
-----	汚 水 既 設
←-----	汚 水 計 画
←-----	雨 水 実 施
←---+---	雨 水 既 設
←---++---	雨 水 計 画
←---⑦---	庄 送 管
○●	副 管
○●	内 副 管
●	汚 水 樹
-----▶	汚水管キャップ止め
⑧	水 道 管
①	ガ ス 管
N	N T T ケ ー ブ ル
E	中 電 ケ ー ブ ル
②	積丹マンホール
③	1 号マンホール
④	2 号マンホール
⑤	3 号マンホール
⑥	組立0号マンホール
⑦	組立1号マンホール
⑧	組立2号マンホール
⑨	組立3号マンホール
⑩	小型マンホール
⑪	小型マンホール(塩ビ製)
⑫	特殊マンホール
()	参 考 表 示

位置図 S=1:10,000



工事施行箇所

令和7年度 東広島市下水道事業 乃美尾地区ほかに圧送管渠建設工事（黒07-1）			
種 別	平面・縦断・横断面図(6)	縮尺	図 示
工事箇所	東広島市黒瀬町乃美尾地内	図 番	No. 6
路線番号	4-6		計 10
東広島市下水道部下水道建設課			

舗装展開図(1) S=1:200

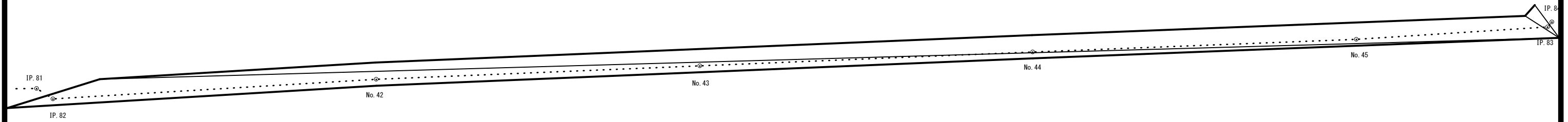
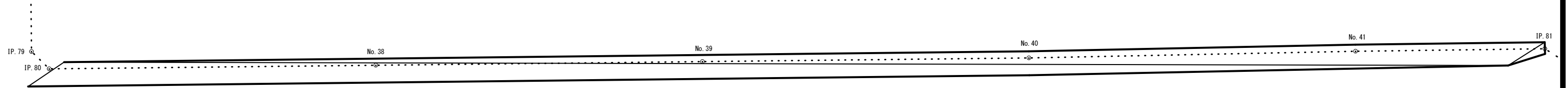
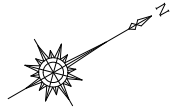
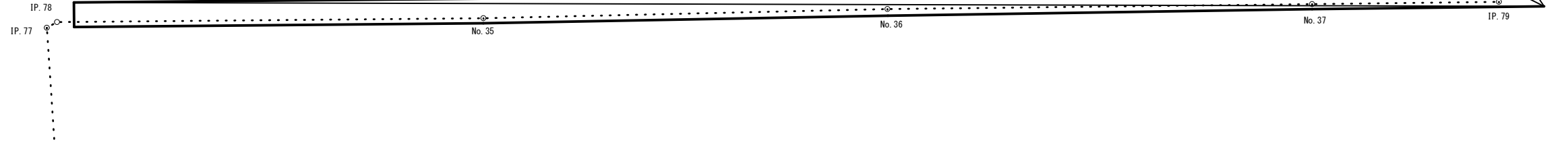
[illegible]

区画線集計

区画線種別	規 格	延 長 (数 量)	図面小計	備 考
白実線	W=150mm	= 4.50 m	4.50 m	
白実線	W=300mm	= m	m	
白実線	W=450mm	= 3.60 m	3.60 m	
黄色実線	W=150mm	= m	m	
白文字・記号	T字路	= 1箇所	1箇所	W150換算@5.4m

令和7年度 東広島市公共下水道事業 乃美尾地区ほか圧送管渠建設工事（黒07-1）			
種別	舗装展開図(1)	縮尺	S=1:200
工事箇所	東広島市黒瀬町丸山内地	図	NO. 7
路線番号	④-6	番	計 10
東広島市下水道部下水道建設課			

舗装展開図(2) S=1:300

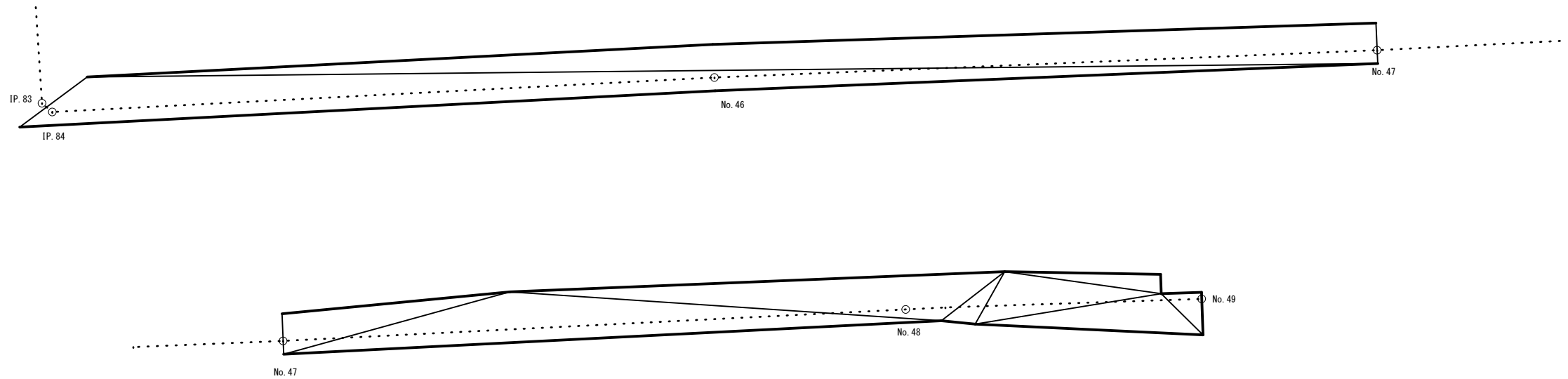


舗装面積 (県道:As-4-10)

[illegible]

令和7年度 東広島市下水道事業 乃美尾地区ほか圧送管渠建設工事 (黒07-1)			
種別	舗装展開図(2)	縮尺	S=1:300
工事箇所	東広島市黒瀬町乃美尾地内		図 NO. 8
路線番号	4-0	番	計 10
東広島市下水道部下水道建設課			

S=1 : 200

[illegible]

図面番号	面積 m ²
舗装展開図(1)	524.11
舗装展開図(2)	2172.48
舗装展開図(3)	583.36
合計	3279.95

図面番号	白実線			黄色実線	白文字・記号
	W=150mm	W=300mm	W=450mm	W=150mm	1字路
舗装展開図(1)	4.50 m	m	3.60 m	m	1箇所
舗装展開図(2)	m	m	m	m	箇所
舗装展開図(3)	m	m	m	m	箇所
合計	4.50 m	m	3.60 m	m	1箇所

東広島市下水道部下水道建設課

ドレン管詳細図(2) S=1:20

仕切弁室組合せ表(本管部)

円形1号部材		ドレン管番号										合計
種類	高さ H (mm)	16 h=1.20	17 h=1.46	18 h=1.55	19 h=1.36							
鉄蓋	150											
上部壁	150											
中間壁	200											
	300											
下部壁	300											
底盤	40											
継足しキー寸法												

注：hは本管土被りを示す。

仕切弁室組合せ表(ドレン管)

円形1号部材		ドレン管番号										合計
種類	高さ H (mm)	16 h=1.25	17 h=1.51	18 h=1.60	19 h=1.41							
鉄蓋	150											
上部壁	150											
中間壁	200											
	300											
下部壁	300											
底盤	40											
継足しキー寸法												

注：hはドレン管土被りを示す。

※継足しキーの寸法については管中心からキーキャップ上部までの寸法がl番長い仕切弁から算定した寸法で検討している。
※選定した仕切弁によりキーキャップの高さがGL-11cm～20cmになる継足しキーの組合せとすること。この場合継足しキーの種別による変更は行わない。
※選定した仕切弁により仕切弁室の高さが上記参考組合せに満たない場合は設計変更の対象とする。

0号組立人孔組合せ表

路線番号	ドレン管 番号	人孔深 (mm)	基準高 (m)
4-6	16	1,473	163.051
4-6	17	1,733	163.052
4-6	18	1,823	163.608
4-6	19	1,633	164.303

参 考 図 書

工事名称 : 令和7年度 東広島市下水道事業
乃美尾地区ほか圧送管渠建設工事（黒 07-1）

<注意事項>

- 1 本工事は、数量公開の対象工事です。
- 2 この金抜き設計書は適正な積算（見積り）のための参考指標として数量を示すものです。
あくまでも数量は参考であり、設計図書ではありません。内容の如何にかかわらず、契約上の拘束をするものではありません。
- 3 その他
 - ・当該工事により発生する建設発生土は、公の関与する埋立地、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時的積）のいずれかに搬出するものとしている。搬出先として、次の施設を見込んでいる。

種 別	施設の名称	所在地	運搬距離
建設発生土	黒瀬資源再利用センター（株）	東広島市黒瀬町大多田字大十田 302-52	7.7km

・当該工事により発生する As 殻は、再資源化施設一覧表に掲載されている施設に搬出するものとする。搬出先として、次の施設を見込んでいる。

種 別	施設の名称	所在地	運搬距離
As 殻	光陽産業（株）黒瀬営業所	東広島市黒瀬町小多田 16-15	5.5km

- ・本工事は広島県制定『土木工事共通仕様書』の規定のほか
東広島市制定『東広島市土木工事共通仕様書下水道編』
同 『東広島市下水道工事施工管理要領』
同 『東広島市下水道施設標準図面集』 に基づいて実施することとしておりますので、これらの入手もお願いいたします。

入手先：市ホームページよりダウンロードできます

トップページ＞組織で探す＞下水道建設課＞公共下水道工事に関する仕様書等
（下水道建設課でも CD を貸し出ししております。）

総括情報表

変更回数 適用単価地区 単価適用日	0 45 東広島市(黒瀬) 00-07.04.01(0)	凡例 Co … コンクリート As … アスファルト DT … ダンプトラック BH … バックホウ CC … クローラクレーン TC … トラッククレーン RTC… ラフテレーンクレーン	
諸経費体系	1 公共(一般)		
	当世代	前世代	
工種 施工地域・工事場所区分 復興補正区分 週休補正区分 現場事務所等の貸与区分 I C T補正区分 冬期補正係数 緊急工事区分 前払金支出割合区分 契約保証区分 消費税率 (%)	31 下水道工事 (2) 04 一般交通影響有り(2) 00 補正なし 09 閉所型・月単位 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 通常工事 0 % 00 補正無し 01 金銭的保証(0.04%) 10		
建設技能労働者や交通誘導員等の現場労働者にかかる経費として、労務費のほか各種経費（法定福利費の事業者負担額，労務管理費，安全訓練等に要する費用等）が必要であり，本積算ではこれらを現場管理費等の一部として率計上している。			

本工事費（補助対象） 内訳表

頁0 -0002

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
本工事費（補助対象）					X1000
管路施設(開削工法)					Y1101 レベル1
管きょ工(開削)	1	式			Y110101 レベル2
管路土工	1	式			Y11010101 レベル3
管路掘削	1	式			Y1101010101 レベル4
機械掘削工(バックホウ)	1,248	m3			SG1D0001002 00 単第0 -0001 表
管路埋戻	1	式			Y1101010102 レベル4
機械投入埋戻工(バックホウ)	833	m3			SG1D0002003 00 単第0 -0003 表
発生土処理	1	式			Y1101010103 レベル4

本工事費（補助対象） 内訳表

頁0 -0003

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
発生土運搬工(4t積級,2t積級,機械積込み) 現場～仮置場	1,248	m3			SG1E0003002 00 単第0 -0005 表
積込(ルーズ) 土砂 土量50,000m3未満	1,248	m3			SPK24040007 00 単第0 -0007 表
土砂等運搬 標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む) D1D区間無し 距離7.5km以下(6.5km超)	1,248	m3			SPK24040002 00 単第0 -0008 表
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
残土処分費 建設発生土	1,248	m3			F0000000002 00
埋戻土運搬	1	式			Y1I01010104レベル4
土砂等運搬 標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む) D1D区間無し 距離9.5km以下(7.5km超)	926	m3			SPK24040002 00 単第0 -0009 表
管布設工 圧送管	1	式			Y1I010102 レベル3
ポリエチレン管布設工 φ200	1	式			Y1I01010208レベル4

本工事費（補助対象） 内訳表

頁0 -0004

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
ポリエチレン管据付工 呼び径 200mm	979.4	m			SQ105 00 単第0 -0010 表
ポリエチレン管（融着接合）継手工 呼び径200mm 2口継手（標準）	20	箇所			SQ108 00 単第0 -0011 表
ポリエチレン管（融着接合）継手工 呼び径200mm 1口継手	189	箇所			SQ108 00 単第0 -0012 表
ポリエチレン管切断 呼び径 200mm	21	口			SQ110 00 単第0 -0013 表
フランジ継手工 呼び径：φ200mm JWWA10K	8	口			SQ048 00 単第0 -0014 表
ポリエチレン管(メカニカル継手)布設 呼び径 200mm	2	口			SQ000035 00 単第0 -0015 表
管明示テープ工(ポリエチレン管) 呼び径：φ200 天端明示なし	731.2	m			SQ121 00 単第0 -0016 表
管埋設シート工 巾15cm 2倍折込式【材工共】 地色：茶,文字色：白	983.2	m			VSE500 00 単第0 -0017 表
ケーシングワイヤ設置工 被覆外径φ4.4mm【材工共】	983.5	m			VSE700 00 単第0 -0019 表

本工事費（補助対象） 内訳表

頁0 -0005

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
下水道用空気弁及び空気弁室設置工 下水道用空気弁 φ75 円形6号【材工共】	3	基			V000000100 00 単第0 -0020 表
鋳鉄製仕切弁設置(機械施工) 呼び径 200mm たて型	4	基			SQ150 00 単第0 -0027 表
圧送管仕切弁室設置工 円形1号 ボックスH=1.10m ドレン16【材工共】	1	基			V000000200 00 単第0 -0028 表
圧送管仕切弁室設置工 円形1号 ボックスH=1.30m ドレン17【材工共】	1	基			V000000201 00 単第0 -0029 表
圧送管仕切弁室設置工 円形1号 ボックスH=1.40m ドレン18【材工共】	1	基			V000000202 00 単第0 -0030 表
圧送管仕切弁室設置工 円形1号 ボックスH=1.50m ドレン19【材工共】	1	基			V000000203 00 単第0 -0031 表
ポリレンスリーブ被覆工 φ200【材工共】	7	m			VSE400200 00 単第0 -0032 表
ポリエチレン管布設材料費 PE φ200	1	式			Y1101010208レベル4
下水道用ポリエチレン管 片受直管 φ200mm L=5.05m	190	本			F0000000021 00

本工事費（補助対象） 内訳表

頁0 -0006

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
下水道用ポリエチレン管 カラーソケット φ 200mm	16	個			F0000000022 00
下水道用ポリエチレン管 片受曲管 φ 200mm 11 ° 1/4	13	個			F0000000023 00
下水道用ポリエチレン管 片受曲管 φ 200mm 22 ° 1/2	5	個			F0000000024 00
下水道用ポリエチレン管 片受曲管 φ 200mm 45 °	7	個			F0000000025 00
PEメカニカルキャップ φ 200mm コアなし	2	個			F0000000031 00
PE挿し口付鋳鉄製T字管 水道用7.5K φ 200 × φ 75mm	3	個			F0000000033 00
下水道用ポリエチレン管 フランジ短管 φ 200mm 10K	8	個			F0000000026 00
水道配水用ポリエチレン管 EFチーズ φ 200 × φ 100mm 両受	4	個			F0000000032 00
管明示テープ W=50mm 西暦表示	1,710.6	m			F0000000101 00

本工事費（補助対象） 内訳表

頁0 -0007

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
ソフトシール仕切弁 外ねじ式,キャップ式 φ200mm,JWWA B120	4	基			F0000000080 00
フランジ接合材 φ200 フランジパッキン（全面） φ200mm 10K SUSボルト・ナット・座金12本含む	8	組			F0000000027 00
管布設工 排水管	1	式			Y1I010102 レベル3
ポリエチレン管布設工 φ100	1	式			Y1I01010208 レベル4
ポリエチレン管据付工 呼び径 100mm	7.8	m			SQ105 00 単第0 -0033 表
ポリエチレン管（融着接合）継手工 呼び径100mm 2口継手（標準）	4	箇所			SQ108 00 単第0 -0034 表
ポリエチレン管（融着接合）継手工 呼び径100mm 1口継手	8	箇所			SQ108 00 単第0 -0035 表
ポリエチレン管切断 呼び径 100mm	8	口			SQ110 00 単第0 -0036 表
フランジ継手工 呼び径：φ100mm JWWA 10K	8	口			SQ048 00 単第0 -0037 表

本工事費（補助対象） 内訳表

頁0 -0008

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
硬質塩化ビニル管据付工 呼び径 100mm	3.6	m			SQ100 00 単第0 -0038 表
硬質塩化ビニル管継手工 呼び径 100mm TS継手	12	口			SQ101 00 単第0 -0039 表
管明示テープ工(ポリエチレン管) 呼び径：φ100 天端明示なし	4.2	m			SQ121 00 単第0 -0040 表
管埋設シート工 巾15cm 2倍折込式【材工共】 地色：茶,文字色：白	13.8	m			VSE500 00 単第0 -0017 表
ケーシングワイヤ設置工 被覆外径φ4.4mm【材工共】	12.3	m			VSE700 00 単第0 -0019 表
鋳鉄製仕切弁設置(機械施工) 呼び径 100mm以下 たて型	4	基			SQ150 00 単第0 -0041 表
排水管仕切弁室設置工 円形1号 ボックスH=1.10m ドレン16【材工共】	1	基			V000000300 00 単第0 -0042 表
排水管仕切弁室設置工 円形1号 ボックスH=1.40m ドレン17【材工共】	1	基			V000000301 00 単第0 -0043 表
排水管仕切弁室設置工 円形1号 ボックスH=1.50m ドレン18【材工共】	1	基			V000000302 00 単第0 -0044 表

本工事費（補助対象） 内訳表

頁0 -0009

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
排水管仕切弁室設置工 円形1号 ボックスH=1.30m ドレン19【材工共】	1	基			V000000303 00 単第0 -0045 表
ポリ塩化ビニル被覆工 φ100【材工共】	4	m			VSE400100 00 単第0 -0046 表
ポリエチレン管布設材料費 PE φ100	1	式			Y1101010208レベル4
下水道用ポリエチレン管 片受曲管 φ100mm 45°	8	個			F0000000038 00
下水道用ポリエチレン管 カラーソケット φ100mm	4	個			F0000000035 00
下水道用ポリエチレン管 フランジ短管 φ100mm 10K	4	個			F0000000039 00
ソフトシール仕切弁 外ねじ式,キャップ式 φ100mm,JWWA B120	4	基			F0000000081 00
硬質ポリ塩化ビニル管 VP φ100mm	2.8	m			F0000000041 00
硬質ポリ塩化ビニル管 TSフランジ VP φ100mm 10K	4	個			F0000000043 00

本工事費（補助対象） 内訳表

頁0 -0010

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
硬質ポリ塩化ビニル管 両受曲管 VP φ100mm 11°1/4	4	個			F0000000042 00
フランジ接合材 φ100 フランジパッキン（全面） φ100mm 10K SUSボルト・ナット・座金8本含む	8	組			F0000000028 00
管明示テープ W=50mm 西暦表示	15.5	m			F0000000101 00
管基礎工	1	式			Y1I010103 レベル3
砂基礎 【再生砂】	1	式			Y1I01010301 レベル4
砂基礎工(機械施工) 砂基礎	82.4	m3			SG1D0019002 00 単第0 -0047 表
砂基礎工(機械施工) 中詰砂	215.1	m3			SG1D0019002 00 単第0 -0048 表
管路土留工	1	式			Y1I010105 レベル3
軽量鋼矢板土留	1	式			Y1I01010503 レベル4

本工事費（補助対象） 内訳表

頁0 -0011

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
軽量鋼矢板建込工(両側分)					SG1D0033001 00
	161.72	m			単第0 -0049 表
軽量鋼矢板建込工(両側分)					SG1D0033001 00
	123.85	m			単第0 -0050 表
軽量鋼矢板引抜工(両側分)					SG1D0033002 00
	161.72	m			単第0 -0051 表
軽量鋼矢板引抜工(両側分)					SG1D0033002 00
	123.85	m			単第0 -0052 表
土留支保工(軽量金属支保工)					SG1D0033008 00
	249.86	m			単第0 -0053 表
土留支保工(軽量金属支保工)					SG1D0033008 00
	35.71	m			単第0 -0054 表
土留支保工(軽量金属支保工)					SG1D0033008 00
	249.86	m			単第0 -0055 表
土留支保工(軽量金属支保工)					SG1D0033008 00
	35.71	m			単第0 -0056 表
軽量鋼矢板賃料 型 矢板幅250mm					F0000000011 00
	1	式			

本工事費（補助対象） 内訳表

頁0 -0012

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
軽量金属支保工賃料 水圧パイプサポート	1	式			F0000000012 00
マンホール工	1	式			Y1I0102 レベル2
組立マンホール工	1	式			Y1I010202 レベル3
組立0号マンホール	1	式			Y1I01020201 レベル4
1	1	式			
鋳鉄製マンホール蓋 φ600 T-14 防水・浮上防止型 スリップ防止鉄蓋(鋳物鋳型)	4	組			THSFA002051 00
0号組立人孔 人孔深 1.65～1.69 足掛金物：SUS	4	組			THSFA001732 00
マンホール用可とう継手 拡張バンドタイプ 塩ビ管径100mm	4	組			TH011036 00
組立0号マンホール 0号(内径750mm),楕円 深さ2m以下	4	箇所			SG1D0052002 00
底部工(組立式)(組立0号マンホール)	4	箇所			単第0 -0057 表 SG1D0052001 00
	4	箇所			単第0 -0058 表

本工事費（補助対象） 内訳表

頁0 -0013

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
付帯工					Y1I0106 レベル2
	1	式			
舗装撤去工					Y1I010601 レベル3
	1	式			
舗装版切断					Y1I01060101 レベル4
	1	式			
舗装版切断 アスファルト舗装版 アスファルト舗装版厚15cm以下					SPK24040306 00
	2,014	m			単第0 -0059 表
舗装版破碎					Y1I01060102 レベル4
	1	式			
舗装版破碎 アスファルト舗装版 障害等無し 舗装版厚15cm以下					SPK24040305 00
	4,133	m2			単第0 -0060 表
殻運搬処理					Y1I01060105 レベル4
	1	式			
殻運搬 舗装版破碎 D1D区間無し 運搬距離6.5km以下(3.5km超)					SPK24040151 00
	157	m3			単第0 -0061 表
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041

本工事費（補助対象） 内訳表

頁0 -0014

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
アスファルト塊受入費					F0000000004 00
	368.46	t			
舗装復旧工					Y1I010603 レベル3
	1	式			
不陸整正					Y1I01060301レベル4
	1	式			
不陸整正 補足材料無し					SPK24040231 00
	3,280	m2			単第0 -0062 表
床掘り 土砂 平均施工幅1m以上2m未満 土留方式無し 障害無し					SPK24040015 00
	9	m3			単第0 -0063 表
発生土処理					Y1I01010103レベル4
	1	式			
土砂等運搬 標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む) D1D区間無し 距離10.0km以下(7.5km超)					SPK24040002 00
	9	m3			単第0 -0064 表
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
残土処分費 建設発生土					F0000000002 00
	9	m3			

本工事費（補助対象） 内訳表

頁0 -0015

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
表層(車道・路肩部)	1	式			Y1I01060308レベル4
表層(車道・路肩部) 平均幅員1.4m以上3.0m以下 1層当り平均仕上厚40mm	3,280	m2			SPK24040241 00 単第0 -0065 表
舗装仮復旧工	1	式			Y1I010604 レベル3
上層路盤(歩道部)	1	式			Y1I01060405レベル4
上層路盤(歩道部) 全仕上り厚110mm 1層施工 RM-30	853	m2			SPK24040235 00 単第0 -0066 表
表層(車道・路肩部)	1	式			Y1I01060408レベル4
表層(車道・路肩部) 平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下) 1層当り平均仕上厚30mm	853	m2			SPK24040241 00 単第0 -0067 表
区画線工	1	式			Y1I010605 レベル3
溶融式区画線	1	式			Y1I01060501レベル4

本工事費（補助対象） 内訳表

頁0 -0016

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
区画線設置(溶融式) 実線_15cm	5	m			SDT00001 00 単第0 -0068 表
区画線設置(溶融式) 実線_45cm	4	m			SDT00001 00 単第0 -0069 表
区画線設置(溶融式) 矢印・記号・文字_15cm換算	5	m			SDT00001 00 単第0 -0070 表
全工種共通仮設	1	式			Y1J01 レベル1
仮設工	1	式			Y1J0101 レベル2
交通管理工	1	式			Y1J010121 レベル3
交通誘導警備員	286	人			Y1J01012101 レベル4
交通誘導警備員B	286	人			R0369 00
* * 直接工事費 * *					
#0020計=支給品等(材料),無償貸付					

本工事費（補助対象） 内訳表

頁0 -0017

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
運搬費					Z0004
運搬費					YZZ04 レベル2
運搬費	1	式			YZZ04001 レベル3
仮設材運搬費	1	式			YZZ04001004 レベル4
仮設材等(鋼矢板,H鋼,覆工板,敷鉄板等)運搬 運搬距離 1.6km 製品長 12m以内	1	式			S1000007 00 単第0 -0071 表
技術管理費					Z0006
技術管理費	1	式			YZZ06 レベル2
技術管理費	1	式			YZZ06001 レベル3
圧送管通水試験費	1	式			YZZ06001001 レベル4

本工事費（補助対象） 内訳表

頁0 -0018

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
通水試験 管径：800mm以下 給水車で注水する	1.31	日			SQ400 00 単第0 -0074 表
共通仮設費率分					Z0019
計算情報..... 対象額..... 率.....					率参照額.....
* * 共通仮設費計 * *					
* * 純工事費 * *					
現場管理費 計算情報..... 対象額..... 率.....					率参照額.....
* * 工事原価 * *					
一般管理費率分 計算情報..... 対象額..... 率.....					前払補正率... 率参照額.....
契約保証費 計算情報..... 対象額..... 率.....					当初請対額 当初対象額

本工事費（補助対象） 内訳表

頁0 -0019

[illegible]

本工事費（単独） 内訳表

頁0 -0020

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
本工事費（単独）					X2000
管路施設(開削工法)					Y1101 レベル1
管きょ工(開削)	1	式			Y110101 レベル2
管布設工	1	式			Y11010102 レベル3
硬質塩化ビニル管 【VP φ 50】	1	式			Y1101010203 レベル4
仮空気弁室設置工【材工共】 広島県水道広域企業団東広島事務所型 円形 水圧試験用仮配管含む	1	式			V000000400 00 単第0 -0075 表
全工種共通仮設	1	基			Y1J01 レベル1
仮設工	1	式			Y1J0101 レベル2
交通管理工	1	式			Y1J010121 レベル3
	1	式			

本工事費（単独） 内訳表

頁0 -0021

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
交通誘導警備員					Y1J01012101レベル4
	14	人			
交通誘導警備員B					R0369 00
	14	人			
* * 直接工事費 * *					
#0020計=支給品等(材料),無償貸付					
準備費					Z0005
準備費					YZZ05 レベル2
	1	式			
準備費					YZZ05001 レベル3
	1	式			
試掘工 N=7箇所					Y4999 レベル4
	1	式			
試掘工 N=7箇所					V000000500 00
	1	式			単第0 -0079 表
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041

本工事費（単独） 内訳表

頁0 -0022

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
残土処分費 建設発生土	14	m3			F0000000002 00
アスファルト塊受入費	0.99	t			F0000000004 00
共通仮設費率分					Z0019
計算情報..... 対象額..... 率.....					率参照額.....
* * 共通仮設費計 * *					
* * 純工事費 * *					
現場管理費 計算情報..... 対象額..... 率.....					率参照額.....
* * 工事原価 * *					
一般管理費率分 計算情報..... 対象額..... 率.....					前払補正率... 率参照額.....

本工事費（単独） 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
契約保証費					
計算情報.....					
対象額.....					当初請対額
率.....					当初対象額
一般管理費計					
＊ ＊ 工事価格 ＊ ＊					
＊ ＊ 消費税相当額 ＊ ＊					
計算情報.....					
対象額.....					
率.....					
＊ ＊ 工事費 ＊ ＊					
＊ ＊ 工事費計 ＊ ＊					
＊ ＊ 契約保証費計 ＊ ＊					

施工単価表

頁0 -0024

機械掘削工(バックホウ)

SG1D0001002

單第0 -0001 表

1 m3 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0025

機-01_バックホウ運転

SM0102020

單第0 -0002 表

113 標準型 排2

山積0.28m³(平積0.2m³)

時間 当り

[illegible]

施工単価表

機械投入埋戻工(バックホウ)

SG1D0002003

単第0 -0003 表

1 m3 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	2.5	人			
普通作業員	3.8	人			
再生土	1.330	m3			
機-01_バックホウ運転 113_標準型 排2 山積0.28m3(平積0.2m3)	7.6	時間			単第0-0002 表
タンバ締固め	100	m3			単第0-0004 表
諸雑費	1	式			
1m3当り(計/100m3)					
*** 単位当たり ***	1	m3			
A=1 山積0.28m3 D=1 【F】埋戻土各種(m3)			C=5 埋戻土(各種) E=1.33 土量変化率を考慮した埋戻土量(m3/100m3)		

施工単価表

頁0 -0027

タンパ締固め

SPK24040021

単第0 -0004 表

1

m3 当り

機械構成比: 1.24% 労務構成比: 97.05% 材料構成比: 1.71% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 1,564.30000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>タンパ(ランマ) 質量60～80kg	1.24%		タンパ及びランマ 質量60～80kg		KTPC00020 KTPT00020
特殊作業員	51.22%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	45.83%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	1.71%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
積算単価			積算単価		EP001
A=1 -(全ての費用)					

施工単価表

頁0 -0028

発生土運搬工(4t積級,2t積級,機械積込み)
現場～仮置場

SG1E0003002

單第0 -0005 表

1 m3 当り

[illegible]

施工単価表

ダンプトラック運転
011 オンロード ディーゼル

SM2203010

単第0 -0006 表

1

日 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
運転手(一般)	1.00	人			
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	32.00	L			
ダンプトラック オンロード・ディーゼル 4t積級	1.29	供用日			
タイヤ損耗費 ダンプトラック 4 t (良)	1.29	供用日			
諸雑費	1	式			
*** 単位当たり ***	1	日			
A=1 011 オンロード ディーゼル C=1 運転労務数量(人/日) E=1.29 機械損料数量(供用日/日)			B=2 4t積級 D=32 燃料消費量(L/日) F=1 路面状況:良好		

施工単価表

積込(ルーズ)
土砂
機械構成比: 43.43% 労務構成比: 37.88% 材料構成比: 18.69% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 236.18000

SPK24040007
土量50,000m3未満

単第0 -0007 表
1
m3 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 標準型・排2014 山積0.8/平積0.6m3	43.43%		バックホウ(クローラ型) 標準型・排2014 山積0.8/平積0.6m3)		MTPC00153 MTPT00153
運転手(特殊)	37.88%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	18.69%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂			B=1 土量50,000m3未満		

施工単価表

土砂等運搬

標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む)

機械構成比: 45.59%

労務構成比: 39.52%

材料構成比: 14.89%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価: 1,360.20000

SPK24040002

DID区間無し 距離7.5km以下(6.5km超)

単第0 -0008 表

1 m3 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	45.59%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	39.52%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	14.89%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 標準 C=1 土砂(岩塊・玉石混り土含む) E=24 距離7.5km以下(6.5km超)			B=1 バックホウ山積0.8m3(平積0.6m3) D=1 DID区間無し		

施工単価表

頁0 -0032

土砂等運搬

標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む)

機械構成比: 45.59%

SPK24040002

DID区間無し 距離9.5km以下(7.5km超)

労務構成比: 39.52%

材料構成比: 14.89%

市場単価構成比: 0.00%

単第0 -0009 表

1

標準単価:

m3 当り

1,530.20000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	45.59%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	39.52%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	14.89%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 標準 C=1 土砂(岩塊・玉石混り土含む) E=28 距離9.5km以下(7.5km超)			B=1 バックホウ山積0.8m3(平積0.6m3) D=1 DID区間無し		

施工単価表

頁0 -0033

ポリエチレン管据付工

SQ105

單第0 -0010 表

呼び径 200 mm

10

m 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0034

ポリエチレン管（融着接合）継手工
呼び径200mm

SQ108

單第0 -0011 表

箇所 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0035

ポリエチレン管（融着接合）継手工
呼び径200mm

SQ108

單第0 -0012 表

箇所 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0036

ポリエチレン管切断
呼び径 200mm

SQ110

單第0 -0013 表

口 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0037

フランジ継手工
呼び径：φ 200 mm

SQ048

J W W A 1 0 K

單第0 -0014 表

口 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0038

ポリエチレン管(メカニカル継手)布設
呼び径 200mm

SQ000035

單第0 -0015 表

口 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0039

管明示テープ工(ポリエチレン管)

呼び径：φ 200

SQ121

天端明示なし

單第0 -0016 表

100

m 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0040

管埋設シート工

VSE500

單第0 -0017 表

巾15cm 2倍折込式【材工共】

地色:茶,文字色:白

100

m

当日

[illegible]

施工単価表

頁0 -0041

管明示シート工（青地，白文字）

SQ061

單第0 -0018 表

100

m 当然

[illegible]

施工単価表

頁0 -0042

吹-テ-ンク ワ-ヤ-設置工
被覆外径φ4.4mm【材工共】

VSE700

單第0 -0019 表

100

m

当日

[illegible]

施工単価表

頁0 -0043

下水道用空気弁及び空気弁室設置工

V000000100

単第0 -0020 表

下水道用空気弁φ75 円形6号【材工共】

1 基 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
下水道用空気弁（補修弁付・脱臭装置付） 内面粉体塗装 φ75mm×7.5K	1	基			
フランジ接合材φ75 フランジパッキン（全面） φ75mm 10K E SUSボルト・ナット・座金4本含む	1	組			
空気弁用支持金物 SUS製 L50×L50×6,Uバンドφ300	1	組			
フランジ継手工 呼び径：φ75（80）mm JWWA7.5K	1	口			単第0-0021 表
空気弁及び空気弁座設置 機械施工 呼び径 75mm 空気弁設置	1	基			単第0-0022 表
鋳鉄製マンホール親子蓋φ900*φ600 T-14 防水・浮上防止型 スリップ防止鉄蓋（鋳物鋳型）	1	組			
側塊 φ900×H600	1	個			
コンクリート底版 1450×H150 2個/組	1	組			
蓋（受枠とも）及び調整Coブロック据付工	1	組			単第0-0024 表
ブロック据付工 （斜壁、直壁等又はスラブの作業）	1	個			単第0-0025 表
無収縮モルタル 25kg袋	1.5	袋			
基礎碎石 碎石の厚さ7.5cmを超え12.5cm以下 RC-40	2.6	m2			単第0-0026 表

施工単価表

頁0 -0044

下水道用空気弁及び空気弁室設置工
下水道用空気弁φ75 円形6号【材工共】

V000000100

單第0 -0020 表

基 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0045

フランジ継手工

SQ048

單第0 -0021 表

呼び径：φ 7 5 (8 0) mm

J W W A 7 . 5 K

口 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0046

空気弁及び空気弁座設置

SQ164

單第0 -0022 表

機械施工 呼び径 75mm

空気弁設置

基 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0047

機-01_トラック(クレーン装置付)運転
ベーストラック4~4.5t積 吊能力2.9t

S9056

单第0 -0023 表

時間 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0048

蓋(受枠とも)及び調整Coブロック据付工

SG1D0044004

單第0 -0024 表

組 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0049

ブロック据付工
(斜壁,直壁等又はスラブの作業)

SG1D0044003

單第0 -0025 表

個 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0050

基礎碎石

SPK24040034

単第0 -0026 表

碎石の厚さ7.5cmを超え12.5cm以下

RC-40

1

m2 当り

機械構成比: 5.58% 労務構成比:

77.45%

材料構成比: 16.97%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,206.10000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックハウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排1~3,2011,2014	5.55%		バックハウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	37.13%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	15.71%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	14.81%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	9.27%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生クラッシャーラン 40~0mm	11.93%		再生クラッシャーラン RC-40		TTPC00008 TTPT00008
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	5.01%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

頁0 -0051

基礎碎石

SPK24040034

单第0 -0026 表

碎石の厚さ7.5cmを超え12.5cm以下

RC-40

機械構成比: 5.58% 勞務構成比: 77.45%

材料構成比: 16.97%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価：1

m2 当り
1,206.10000

[illegible]

施工単価表

頁0 -0052

鑄鉄製仕切弁設置(機械施工)

SQ150

單第0 -0027 表

呼び径 200mm

たて型

基 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0053

圧送管仕切弁室設置工
円形1号 ボックスH=1.10m ドレン16【材工 共】

V000000200

単第0 -0028 表

1

基 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
仕切弁用 鉄蓋 φ 250 円形 1 号 東広島市形	1	組			
レジンコンクリート製マンホール φ 250 上部壁 H=150	1	個			
レジンコンクリート製マンホール φ 250 中間壁 H=200	1	個			
レジンコンクリート製マンホール φ 250 中間壁 H=300	1	個			
レジンコンクリート製マンホール φ 350- φ 250 下部壁 H=300	1	個			
レジンコンクリート製マンホール φ 550 底板 H=40	1	個			
普通作業員	0.11	人			
* * * 単位当たり * * *	1	基			

施工単価表

圧送管仕切弁室設置工
円形1号 ボックスH=1.30m ドレン17【材工 共】

V000000201

単第0 -0029 表

1

基 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
仕切弁用 鉄蓋 φ 250 円形 1 号 東広島市形	1	組			
レジンコンクリート製マンホール φ 250 上部壁 H=150	1	個			
レジンコンクリート製マンホール φ 250 中間壁 H=200	2	個			
レジンコンクリート製マンホール φ 250 中間壁 H=300	1	個			
レジンコンクリート製マンホール φ 350- φ 250 下部壁 H=300	1	個			
レジンコンクリート製マンホール φ 550 底板 H=40	1	個			
普通作業員	0.12	人			
* * * 単位当たり * * *	1	基			

施工単価表

頁0 -0055

圧送管仕切弁室設置工
円形1号 ボックスH=1.40m ドレン18【材工 共】

V000000202

単第0 -0030 表

1

基 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
仕切弁用 鉄蓋 φ 250 円形 1 号 東広島市形	1	組			
レジンコンクリート製マンホール φ 250 上部壁 H=150	1	個			
レジンコンクリート製マンホール φ 250 中間壁 H=200	1	個			
レジンコンクリート製マンホール φ 250 中間壁 H=300	2	個			
レジンコンクリート製マンホール φ 350- φ 250 下部壁 H=300	1	個			
レジンコンクリート製マンホール φ 550 底板 H=40	1	個			
普通作業員	0.12	人			
* * * 単位当たり * * *	1	基			

施工単価表

頁0 -0056

压送管仕切弁室設置工

V000000203

單第0 -0031 表

基 当り

円形1号 ボックスH=1.50m ドレン19【材工 共】

[illegible]

施工単価表

頁0 -0057

ホ リエレンスリーブ 被覆工
φ200【材工共】

VSE400200

單第0 -0032 表

100

m

当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0058

ポリエチレン管据付工

SQ105

單第0 -0033 表

呼び径 100 mm

10

m 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0059

ポリエチレン管（融着接合）継手工
呼び径100mm

SQ108

單第0 -0034 表

箇所 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0060

ポリエチレン管（融着接合）継手工
呼び径100mm

SQ108

單第0 -0035 表

箇所 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0061

ポリエチレン管切断

SQ110

單第0 -0036 表

口 当り

呼び径 100 mm

[illegible]

施工単価表

頁0 -0062

フランジ継手工
呼び径：φ 100 mm

SQ048

J W W A 1 0 K

單第0 -0037 表

口 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0063

硬質塩化ビニル管据付工

SQ100

單第0 -0038 表

呼び径 100 mm

10

m 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0064

硬質塩化ビニル管継手工

SQ101

單第0 -0039 表

呼び径 100 mm

TS 継手

口 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0065

管明示テープ工(ポリエチレン管)

呼び径：φ 1 0 0

SQ121

天端明示なし

單第0 -0040 表

100

m 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0066

鑄鉄製仕切弁設置(機械施工)

SQ150

單第0 -0041 表

呼び径 100mm以下

たて型

基 当り

[illegible]

施工単価表

排水管仕切弁室設置工
円形1号 ボックスH=1.10m ドレン16【材工 共】

V000000300

単第0 -0042 表

1

基 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
仕切弁用 鉄蓋 φ 250 円形 1 号 東広島市形	1	組			
レジンコンクリート製マンホール φ 250 上部壁 H=150	1	個			
レジンコンクリート製マンホール φ 250 中間壁 H=200	1	個			
レジンコンクリート製マンホール φ 250 中間壁 H=300	1	個			
レジンコンクリート製マンホール φ 350- φ 250 下部壁 H=300	1	個			
レジンコンクリート製マンホール φ 550 底板 H=40	1	個			
普通作業員	0.11	人			
* * * 単位当たり * * *	1	基			

施工単価表

排水管仕切弁室設置工
円形1号 ボックスH=1.40m ドレン17【材工 共】

V000000301

単第0 -0043 表

1

基 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
仕切弁用 鉄蓋 φ 250 円形 1 号 東広島市形	1	組			
レジンコンクリート製マンホール φ 250 上部壁 H=150	1	個			
レジンコンクリート製マンホール φ 250 中間壁 H=200	1	個			
レジンコンクリート製マンホール φ 250 中間壁 H=300	2	個			
レジンコンクリート製マンホール φ 350- φ 250 下部壁 H=300	1	個			
レジンコンクリート製マンホール φ 550 底板 H=40	1	個			
普通作業員	0.12	人			
* * * 単位当たり * * *	1	基			

施工単価表

排水管仕切弁室設置工
円形1号 ボックスH=1.50m ドレン18【材工 共】

V000000302

単第0 -0044 表

1

基 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
仕切弁用 鉄蓋 φ 250 円形 1 号 東広島市形	1	組			
レジンコンクリート製マンホール φ 250 上部壁 H=150	1	個			
レジンコンクリート製マンホール φ 250 中間壁 H=200	3	個			
レジンコンクリート製マンホール φ 250 中間壁 H=300	1	個			
レジンコンクリート製マンホール φ 350- φ 250 下部壁 H=300	1	個			
レジンコンクリート製マンホール φ 550 底板 H=40	1	個			
普通作業員	0.13	人			
* * * 単位当たり * * *	1	基			

施工単価表

頁0 -0070

排水管仕切弁室設置工
円形1号 ボックスH=1.30m ドレン19【材工 共】

V000000303

単第0 -0045 表

1 基 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
仕切弁用 鉄蓋 φ 250 円形 1 号 東広島市形	1	組			
レジンコンクリート製マンホール φ 250 上部壁 H=150	1	個			
レジンコンクリート製マンホール φ 250 中間壁 H=200	2	個			
レジンコンクリート製マンホール φ 250 中間壁 H=300	1	個			
レジンコンクリート製マンホール φ 350- φ 250 下部壁 H=300	1	個			
レジンコンクリート製マンホール φ 550 底板 H=40	1	個			
普通作業員	0.12	人			
* * * 単位当たり * * *	1	基			

施工単価表

頁0 -0071

ホ リエンスリーブ 被覆工
φ100【材工共】

VSE400100

單第0 -0046 表

100

m

当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0072

砂基礎工(機械施工)

SG1D0019002

單第0 -0047 表

m3 当り

砂基礎

[illegible]

施工単価表

頁0 -0073

砂基礎工(機械施工)

中詰砂

SG1D0019002

單第0 -0048 表

1 m3 当り

[illegible]

施工単価表

軽量鋼矢板建込工(両側分)

SG1D0033001

単第0 -0049 表

1 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	2.0	人			
特殊作業員	2.0	人			
普通作業員	6.0	人			
機-01_バックホウ運転 113_標準型 排2 山積0.28m3(平積0.2m3)	11.6	時間			単第0-0002 表
諸雑費	1	式			
1m当り(計/100m)					
*** 単位当たり ***	1	m			
A=3 山積0.28m3			B=2 掘削深	2.0m以下	

施工単価表

軽量鋼矢板建込工(両側分)

SG1D0033001

単第0 -0050 表

1 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	2.4	人			
特殊作業員	2.4	人			
普通作業員	7.2	人			
機-01_バックホウ運転 113_標準型 排2 山積0.28m3(平積0.2m3)	12.5	時間			単第0-0002 表
諸雑費	1	式			
1m当り(計/100m)					
*** 単位当たり ***	1	m			
A=3 山積0.28m3			B=3 掘削深	2.5m以下	

施工単価表

軽量鋼矢板引抜工(両側分)

SG1D0033002

単第0 -0051 表

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.9	人			
特殊作業員	0.9	人			
普通作業員	2.7	人			
<作>トラッククレーン(油圧伸縮ジブ型) 4.9t吊,オペレータ付	1.0	日			
諸雑費	1	式			
1m当り(計/100m)					
*** 単位当たり ***	1	m			
A=1 TC4.9t吊			B=2 掘削深	2.0m以下	

施工単価表

軽量鋼矢板引抜工(両側分)

SG1D0033002

単第0 -0052 表

1 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.9	人			
特殊作業員	0.9	人			
普通作業員	2.7	人			
<作>トラッククレーン(油圧伸縮ジブ型) 4.9t吊,オペレータ付	1.0	日			
諸雑費	1	式			
1m当り(計/100m)					
*** 単位当たり ***	1	m			
A=1 TC4.9t吊			B=3 掘削深	2.5m以下	

施工単価表

土留支保工(軽量金属支保工)

SG1D0033008

単第0 -0053 表

頁0 -0078

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.6	人			
特殊作業員	0.6	人			
普通作業員	1.8	人			
諸雑費	1	式			
1m当り(計/100m)					
*** 単位当たり ***	1	m			
A=1 設置 C=1 水圧式パイプサポート H=1 -			B=1 設置段数 1段(掘削深2.0m以下) D=1 - L=1 -		

施工単価表

土留支保工(軽量金属支保工)

SG1D0033008

単第0 -0054 表

頁0 -0079

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	1.2	人			
特殊作業員	1.2	人			
普通作業員	3.6	人			
諸雑費	1	式			
1m当り(計/100m)					
*** 単位当たり ***	1	m			
A=1 設置 C=1 水圧式パイプサポート H=1 -			B=2 設置段数 2段(掘削深3.5m以下) D=1 - L=1 -		

施工単価表

土留支保工(軽量金属支保工)

SG1D0033008

単第0 -0055 表

頁0 -0080

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.5	人			
特殊作業員	0.5	人			
普通作業員	1.5	人			
諸雑費	1	式			
1m当り(計/100m)					
*** 単位当たり ***	1	m			
A=2 撤去 C=1 水圧式パイプサポート			B=1 設置段数 1段(掘削深2.0m以下)		

施工単価表

土留支保工(軽量金属支保工)

SG1D0033008

単第0 -0056 表

頁0 -0081

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	1.0	人			
特殊作業員	1.0	人			
普通作業員	3.0	人			
諸雑費	1	式			
1m当り(計/100m)					
*** 単位当たり ***	1	m			
A=2 撤去 C=1 水圧式パイプサポート			B=2 設置段数 2段(掘削深3.5m以下)		

施工単価表

頁0 -0082

組立0号マンホール

SG1D0052002

單第0 -0057 表

箇所 当り

0号(内径750mm), 楕円 深さ2m以下

[illegible]

施工単価表

頁0 -0083

底部工(組立式)(組立0号マンホール)

SG1D0052001

單第0 -0058 表

箇所 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0084

舗装版切断
アスファルト舗装版
機械構成比: 15.42% 労務構成比: 57.13% 材料構成比: 27.45% 市場単価構成比: 0.00%

SPK24040306
アスファルト舗装版厚15cm以下

単第0 -0059 表
1 m 当り
標準単価: 673.26000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
コンクリートカッタ バキューム式(超低騒音型)・湿式 切削深20cm級ブレード径φ56cm	10.49%		コンクリートカッタ バキューム式(超低騒音型)・湿式 切削深20cm級ブレード径φ56cm		MTPC00164 MTPT00164
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	19.60%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	10.55%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
普通作業員	8.73%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
その他(労務)			その他(労務)		ER009
コンクリートカッタブレード 自走式切断機用 径45cm(18インチ)	23.29%		コンクリートカッタブレード 径18インチ		TTPC00394 TTPT00394
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	2.83%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
その他(材料)			その他(材料)		EZ009

施工単価表

頁0 -0085

鋪裝版切断

SPK24040306

單第0 -0059 表

アスファルト舗装版

アスファルト舗装版厚15cm以下

1

m 当り

機械構成比: 15.42%

勞務構成比：

57.13%

材料構成比: 27.45%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価：

673.26000

[illegible]

施工単価表

頁0 -0086

舗装版破碎
アスファルト舗装版
機械構成比: 13.49% 労務構成比: 80.49% 材料構成比: 6.02% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 207.06000

SPK24040305 障害等無し 舗装版厚15cm以下

単第0 -0060 表 1 m2 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>後方超小旋回バックハウ(クローラ型) 山積0.45m3(平積0.35m3) 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	13.49%		バックハウ(クローラ型) [後方超小旋回型] 山積0.45m3(平積0.35m3)		KTPC00066 KTPT00066
土木一般世話役	28.91%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
運転手(特殊)	27.69%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	23.89%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	6.02%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 アスファルト舗装版 C=1 騒音振動対策不要 F=1 積込作業有り			B=1 障害等無し D=1 舗装版厚15cm以下 G=1 -(全ての費用)		

施工単価表

殻運搬
舗装版破碎
機械構成比: 44.95%

SPK24040151
DID区間無し 運搬距離6.5km以下(3.5km超)
労務構成比: 38.97%

単第0 -0061 表
材料構成比: 16.08%

1
標準単価: 2,839.50000

m3 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	44.95%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	38.97%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	16.08%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=3 舗装版破碎 C=1 DID区間無し E=1 -(全ての費用)			B=3 機械積込(騒音対策不要,舗装版厚15cm以下) D=29 運搬距離6.5km以下(3.5km超)		

施工単価表

頁0 -0088

不陸整正
補足材料無し
機械構成比:

SPK24040231

単第0 -0062 表

1
標準単価: 124.50000
m2 当り

23.12% 労務構成比: 68.86% 材料構成比: 8.02% 市場単価構成比: 0.00%

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
モータグレーダ 土工用・排2 ブレード幅3.1m	11.29%		モータグレーダ 土工用・排2 ブレード幅3.1m		MTPC00134 MTPT00134
ロードローラ マカダム・排2 運転質量10t締固め幅2.1m	8.94%		ロードローラ マカダム・排2 運転質量10t締固め幅2.1m		MTPC00135 MTPT00135
<賃>タイヤローラ 質量8～20t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	2.89%		タイヤローラ 質量8～20t		KTPC00007 KTPT00007
運転手(特殊)	44.09%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	12.86%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	9.59%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	2.32%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	8.02%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001

施工単価表

頁0 -0089

不陸整正
補足材料無し

SPK24040231

單第0 -0062 表

1

m2 当り

機械構成比:	23.12%	労務構成比:	68.86%	材料構成比:	8.02%	市場単価構成比:	0.00%	標準単価:	124.50000
--------	--------	--------	--------	--------	-------	----------	-------	-------	-----------

[illegible]

施工単価表

床掘り
土砂 平均施工幅1m以上2m未満
機械構成比: 20.36% 労務構成比: 65.67% 材料構成比: 13.97% 市場単価構成比: 0.00%

SPK24040015
土留方式無し 障害無し

単第0 -0063 表
1
標準単価: 281.39000
m3 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>後方超小旋回バックハウ(クローラ型) 山積0.45m3(平積0.35m3) 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	20.36%		バックハウ(クローラ型) [後方超小旋回型] 山積0.45m3(平積0.35m3)		KTPC00066 KTPT00066
運転手(特殊)	65.67%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	13.97%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂 C=1 土留方式無し E=1 -(全ての費用)			B=2 平均施工幅1m以上2m未満 D=1 障害無し		

施工単価表

土砂等運搬

標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む)

機械構成比: 45.59%

SPK24040002

DID区間無し 距離10.0km以下(7.5km超)

労務構成比: 39.52%

材料構成比: 14.89%

市場単価構成比: 0.00%

単第0 -0064 表

1

標準単価:

m3 当り

1,756.90000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	45.59%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	39.52%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	14.89%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 標準 C=1 土砂(岩塊・玉石混り土含む) E=30 距離10.0km以下(7.5km超)			B=3 バックホウ山積0.45m3(平積0.35m3) D=1 DID区間無し		

施工単価表

頁0 -0092

表層(車道・路肩部)
平均幅員1.4m以上3.0m以下

SPK24040241

単第0 -0065 表

1層当り平均仕上厚40mm

1 m2 当り
標準単価： 1,934.60000

機械構成比： 1.61% 労務構成比： 13.99% 材料構成比： 84.40% 市場単価構成比： 0.00%

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>アスファルトフィニッシャ(ホイール型) 舗装幅1.4～3.0m 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	1.03%		アスファルトフィニッシャ [ホイール型] 舗装幅1.4～3.0m		KTPC00059 KTPT00059
<賃>振動ローラ(搭乗・コンバインド式) 質量3～4t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	0.21%		振動ローラ(舗装用) [搭乗式コンバインド型] 質量3～4t		KTPC00009 KTPT00009
<賃>タイヤローラ 質量3～4t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	0.19%		タイヤローラ 質量3～4t		KTPC00057 KTPT00057
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	4.75%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
運転手(特殊)	3.30%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	3.18%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	1.15%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

施工単価表

頁0 -0093

表層(車道・路肩部)
平均幅員1.4m以上3.0m以下
機械構成比: 1.61%

SPK24040241
1層当り平均仕上厚40mm
労務構成比: 13.99%

材料構成比: 84.40%

市場単価構成比: 0.00%

単第0 -0065 表

1
標準単価:

m2 当り
1,934.60000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
再生加熱アスファルト混合物 再生密粒度(13)	77.40%		密粒度As混合物(20) [標準数量]平均仕上り厚50mm		TTPC00024 TTPT00284
アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用	6.70%		アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用		TTPC00026 TTPT00026
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	0.27%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=3 C=7 G=1 I=1	平均幅員1.4m以上3.0m以下 再生密粒度アスファルト混合物(13) - -(全ての費用)		B=40 E=2 H=1	1層当り平均仕上り厚(mm) PK-3 -	
【アスファルト混合物単価】 1層当り平均仕上り厚(mm)/1000*(アスファルト混合物単価(円)+各種割増合計値) 1層当り平均仕上り厚(mm):40.000(mm)					

施工単価表

頁0 -0094

上層路盤(歩道部)
全仕上り厚110mm 1層施工

SPK24040235

単第0 -0066 表

RM-30

1

m2 当り

機械構成比: 5.20% 労務構成比: 67.43% 材料構成比: 27.37% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 848.39000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>小型バックホウ(クローラ型) 山積0.11m3(平積0.08) 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	2.69%		小型バックホウ [クローラ型] 山積0.11m3(平積0.08m3)		KTPC00001 KTPT00001
<賃>振動ローラ(搭乗・コンバインド式) 質量3～4t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	2.36%		振動ローラ(舗装用) [搭乗式コンバインド型] 質量3～4t		KTPC00009 KTPT00009
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	28.22%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
運転手(特殊)	24.35%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	12.90%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生粒度調整碎石 30～0mm	25.44%		再生粒度調整碎石 RM-30 [標準数量]全仕上り厚100mm		TTPC00010 TTPT00360
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	1.88%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

上層路盤(歩道部)

全仕上り厚110mm 1層施工

機械構成比: 5.20%

労務構成比: 67.43%

材料構成比: 27.37%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価: 848.39000

SPK24040235

単第0 -0066 表

1

m2

当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=110 D=1 全仕上り厚(mm) -(全ての費用)			B=1 RM-30		
【路盤材単価】 全仕上り厚(mm)/1000*路盤材単価(円) 全仕上り厚(mm):110.000(mm)					

施工単価表

頁0 -0096

表層(車道・路肩部)
平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下)
機械構成比: 0.42% 労務構成比: 41.93% 材料構成比: 57.65% 市場単価構成比: 0.00%

SPK24040241
1層当り平均仕上厚30mm

単第0 -0067 表
標準単価: 1 m2 当り 2,607.70000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
振動ローラ(舗装用) ハンドガイド式 運転質量0.5～0.6t	0.26%		振動ローラ(舗装用) ハンドガイド式 運転質量0.5～0.6t		MTPC00047 MTPT00047
振動コンパクト 前進型 運転質量40～60kg	0.14%		振動コンパクト 前進型 運転質量40～60kg		MTPC00049 MTPT00049
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	20.47%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	14.66%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	4.43%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生加熱アスファルト混合物 再生密粒度(13)	57.42%		密粒度As混合物(20) [標準数量]平均仕上り厚50mm		TTPC00024 TTPT00284
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	0.18%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014

施工単価表

頁0 -0097

表層(車道・路肩部)

平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下)

機械構成比: 0.42%

SPK24040241

1層当り平均仕上厚30mm

労務構成比: 41.93%

材料構成比: 57.65%

市場単価構成比: 0.00%

単第0 -0067 表

1

標準単価:

m2

当り

2,607.70000

代表機労材規格(積算地区)		構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)		単価(東京地区)	備考
軽油 パトロール給油, 2 ~ 4KL積載車給油		0.04%		軽油パトロール給油			TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)				その他(材料)			EZ009
積算単価				積算単価			E9999
A=1 C=7 G=1 I=1	平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下) 再生密粒度アスファルト混合物(13) - -(全ての費用)			B=30 E=5 H=1	1層当り平均仕上り厚(mm) 瀝青材料無し -		
【アスファルト混合物単価】 1層当り平均仕上り厚(mm)/1000*(アスファルト混合物単価(円)+各種割増合計値) 1層当り平均仕上り厚(mm):30.000(mm)							

施工単価表

区画線設置(溶融式)

SDT00001

単第0 -0068 表

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
昼間_溶融式(手動)【手間のみ】 実線_15cm 時間的制約なし	1,000.000	m			
トラフィックペイント(JISK5665_3種1号) 溶融型(紛体状)ガラスビーズ含有量15～18% 白	598.500	kg			
ガラスビーズ(JISR3301_1号) 粒度0.106～0.850mm	26.250	kg			
プライマー トラフィックペイント接着用	26.250	kg			
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	42.000	L			
諸雑費	1	式			
*** 合計 ***	1,000	m			
*** 単位当たり ***	1	m			
A=1 昼間施工 C=1 実線_15cm E=1 アスファルトに設置の場合			B=1 白色 D=1 塗布厚t=1.5mm F=1 時間的制約なし		
G=1 - I=1 -			H=1 - J=1 -(全ての費用)		

施工単価表

頁0 -0099

区画線設置(熔融式)

SDT00001

單第0 -0068 表

m

当日

実線 15cm

[illegible]

施工単価表

区画線設置(溶融式)

SDT00001

単第0 -0069 表

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
昼間_溶融式(手動)【手間のみ】 実線_45cm 時間的制約なし	1,000.000	m			
トラフィックペイント(JISK5665_3種1号) 溶融型(紛体状)ガラスビーズ含有量15～18% 白	1,785.000	kg			
ガラスビーズ(JISR3301_1号) 粒度0.106～0.850mm	78.750	kg			
プライマー トラフィックペイント接着用	78.750	kg			
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	76.650	L			
諸雑費	1	式			
*** 合計 ***	1,000	m			
*** 単位当たり ***	1	m			
A=1 昼間施工 C=4 実線_45cm E=1 アスファルトに設置の場合			B=1 白色 D=1 塗布厚t=1.5mm F=1 時間的制約なし		
G=1 - I=1 -			H=1 - J=1 -(全ての費用)		

施工単価表

頁0 -0101

区画線設置(溶融式)

SDT00001

單第0 -0069 表

1000

m

当り

実線 45cm

[illegible]

施工単価表

区画線設置(溶融式)
矢印・記号・文字 15cm換算

SDT00001

単第0 -0070 表

1000 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
昼間_溶融式(手動)【手間のみ】 矢印・記号・文字_15cm換算 時間的制約なし	1,000.000	m			
トラフィックペイント(JISK5665_3種1号) 溶融型(紛体状)ガラスビーズ含有量15～18% 白	598.500	kg			
ガラスビーズ(JISR3301_1号) 粒度0.106～0.850mm	26.250	kg			
プライマー トラフィックペイント接着用	26.250	kg			
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	105.000	L			
諸雑費	1	式			
*** 合計 ***	1,000	m			
*** 単位当たり ***	1	m			
A=1 昼間施工 C=13 矢印・記号・文字_15cm換算 E=1 アスファルトに設置の場合			B=1 白色 D=1 塗布厚t=1.5mm F=1 時間的制約なし		
G=1 - I=1 -			H=1 - J=1 -(全ての費用)		

施工単価表

頁0 -0103

区画線設置(溶融式)

SDT00001

單第0 -0070 表

1000 m 当日

[illegible]

施工単価表

頁0 -0104

仮設材等(鋼矢板, H鋼, 覆工板, 敷鉄板等)運搬	S1000007
運搬距離 1.6km	製品長 12m以内

單第0 -0071 表

1 式 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0105

基本運賃

S1000009

單第0 -0072 表

運搬距離 1.6km

製品長 12m以内 運搬質量 1.83t

式 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0106

積込み,取卸しに要する費用

S1000009

單第0 -0073 表

式 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0107

通水試験
管径：800mm以下

SQ400
給水車で注水する

單第0 -0074 表

目 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0108

仮空気弁室設置工【材工共】

V000000400

単第0 -0075 表

広島県水道広域企業団東広島事務所型 円形 水圧試験用仮配管含む

1 基 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
空気弁用 鉄蓋 φ 500 東広島市形	1	組			
レジンコンクリート製マンホール φ 500 調整リング H=50	1	個			
レジンコンクリート製マンホール φ 500 上部壁 H=200	1	個			
レジンコンクリート製マンホール φ 500 下部壁 H=300	1	個			
レジンコンクリート製マンホール φ 500 底板 H=40	1	個			
普通作業員	0.19	人			
硬質ポリ塩化ビニル管 TSバルブソケット VP φ 50mm	1	個			
硬質ポリ塩化ビニル管 TSエルボ VP φ 50mm	1	個			
硬質ポリ塩化ビニル管 VP φ 50mm	1.2	m			
硬質ポリ塩化ビニル管 TSキャップ VP φ 50mm	1	個			
小口径管ねじ込み接合 呼び径 50mm	2	口			単第0-0076 表
硬質塩化ビニル管継手工 呼び径 50mm TS継手	2	口			単第0-0077 表

施工単価表

頁0 -0109

仮空気弁室設置工【材工共】

V000000400

單第0 -0075 表

広島県水道広域企業団東広島事務所型 円形 水圧試験用仮配管含む

1 基 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0110

小口径管ねじ込み接合

SQ000033

單第0 -0076 表

口 当り

呼び径 50mm

[illegible]

施工単価表

頁0 -0111

硬質塩化ビニル管継手工

SQ101

單第0 -0077 表

呼び径 50 mm

TS 継手

口 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0112

硬質塩化ビニル管据付工

SQ100

單第0 -0078 表

呼び径 50 mm

10

m 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0113

試掘工
N=7箇所

V000000500

単第0 -0079 表

1 式 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
舗装版切断 アスファルト舗装版 アスファルト舗装版厚15cm以下	38	m			単第0-0059 表
舗装版破碎 アスファルト舗装版 障害等無し 舗装版厚15cm以下	10	m2			単第0-0060 表
殻運搬 舗装版破碎 DID区間無し 運搬距離6.5km以下(3.5km超)	0.4	m3			単第0-0061 表
床掘り 土砂 現場制約あり	14	m3			単第0-0080 表
土砂等運搬 現場制約あり 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間無し 距離0.5km以下(0.3km超)	14	m3			単第0-0081 表
積込(ルーズ) 土砂 土量50,000m3未満	14	m3			単第0-0007 表
土砂等運搬 標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間無し 距離7.5km以下(6.5km超)	14	m3			単第0-0008 表
埋戻し 最大埋戻幅1m未満	13	m3			単第0-0082 表
再生土	18	m3			
土砂等運搬 標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間無し 距離9.5km以下(7.5km超)	15	m3			単第0-0009 表
上層路盤(歩道部) 全仕上り厚110mm 1層施工 RM-30	10	m2			単第0-0066 表
表層(車道・路肩部) 平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下) 1層当り平均仕上厚30mm	10	m2			単第0-0067 表

施工単価表

頁0 -0114

試掘工
N=7箇所

V000000500

單第0 -0079 表

式 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0115

床掘り

SPK24040015

單第0 -0080 表

土砂 現場制約あり

1

m3 当り

機械構成比:	0.00%	労務構成比:	100.00%	材料構成比:	0.00%	市場単価構成比:	0.00%	標準単価:	10,038.00000
--------	-------	--------	---------	--------	-------	----------	-------	-------	--------------

[illegible]

施工単価表

頁0 -0116

土砂等運搬

現場制約あり 土砂(岩塊・玉石混り土含む)

機械構成比: 18.57%

SPK24040002

DID区間無し 距離0.5km以下(0.3km超)

労務構成比: 72.35%

材料構成比: 9.08%

市場単価構成比: 0.00%

単第0 -0081 表

1

標準単価:

m3 当り

1,703.00000

代表機労材規格(積算地区)		構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)		単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 2t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		18.57%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 2t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)			MTPC00016T1 MTPT00016T1
運転手(一般)		72.35%		運転手(一般)			RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油		9.08%		軽油パトロール給油			TTPC00013 TTPT00013
積算単価				積算単価			EP001
A=3 C=1 F=4	現場制約あり 土砂(岩塊・玉石混り土含む) 距離0.5km以下(0.3km超)			B=7 D=1	人力 DID区間無し		

施工単価表

埋戻し

SPK24040020

単第0 -0082 表

最大埋戻幅1m未満

1

m3 当り

機械構成比: 9.57% 労務構成比: 86.79% 材料構成比: 3.64% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 3,157.90000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回・超低騒音・排2014 山積0.45/平積0.35m3	8.96%		バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回・超低騒音・排2014 山積0.45/平積0.35m3		MTPC00159 MTPT00159
<賃>タンパ(ランマ) 質量60～80kg	0.61%		タンパ及びランマ 質量60～80kg		KTPC00020 KTPT00020
普通作業員	53.01%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	25.36%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	8.42%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	2.80%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	0.84%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
積算単価			積算単価		EP001
A=4 最大埋戻幅1m未満			D=1 -(全ての費用)		

施工単価表

頁0 -0118

埋戻し

SPK24040020

單第0 -0082 表

最大埋戻幅1m未満

1

m3 当り

機械構成比: 9.57%

勞務構成比: 86.79%

材料構成比: 3.64%

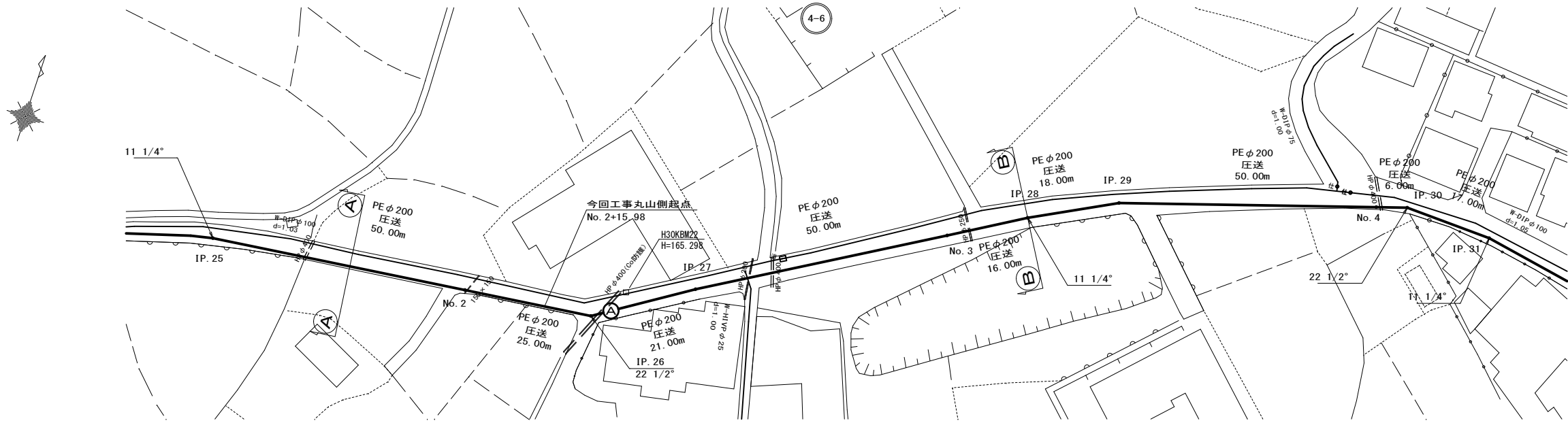
市場単価構成比: 0.00%

標準単価：

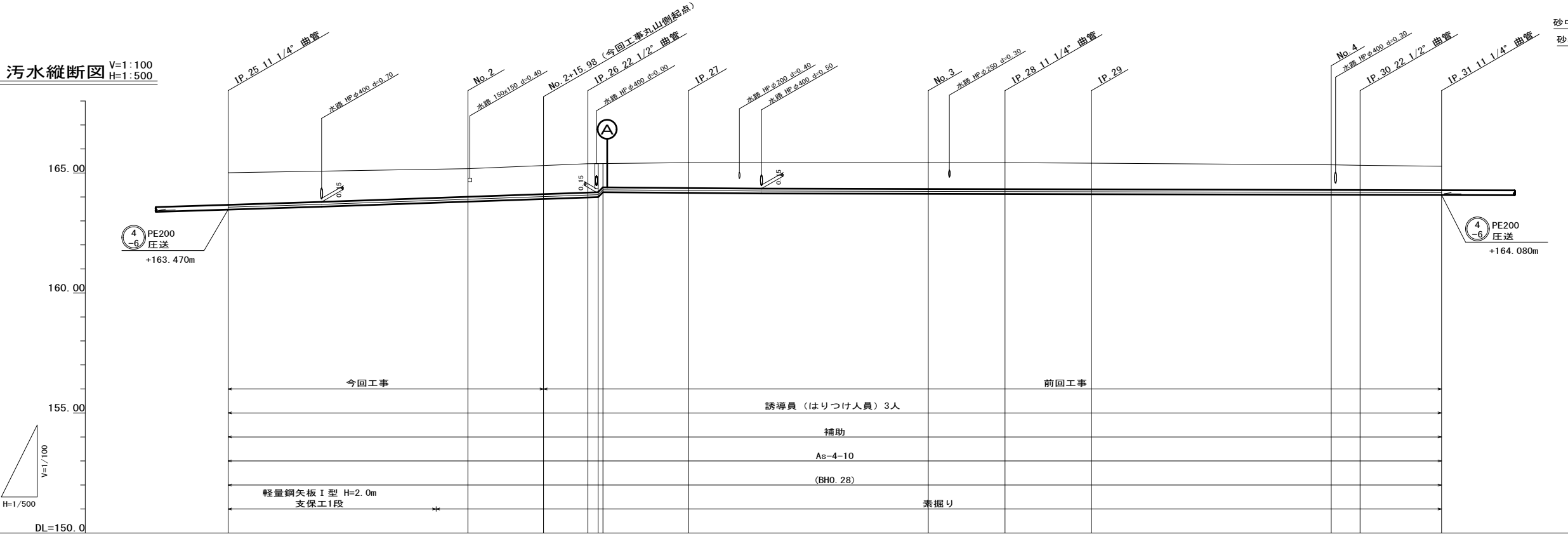
3,157.90000

[illegible]

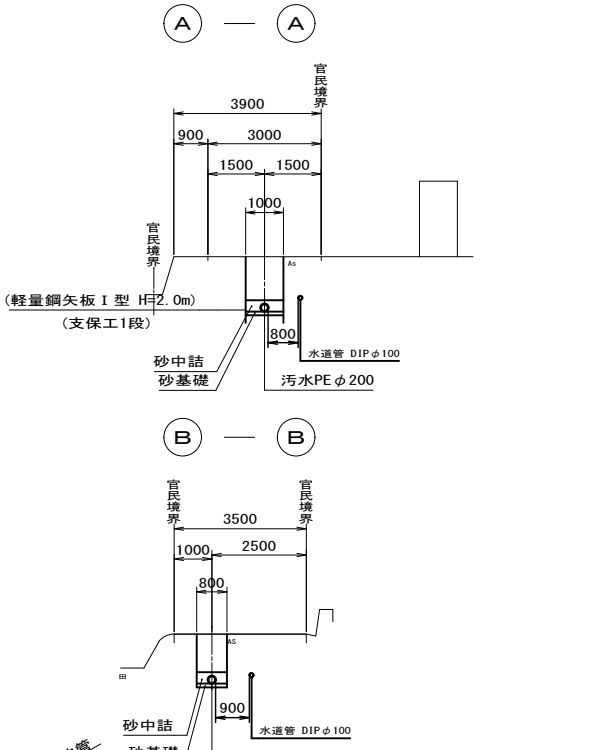
汚水平面図 S=1:500



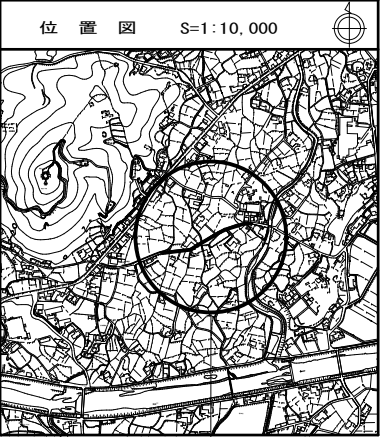
汚水縦断面図 V=1:100
H=1:500



横断面図 S=1:100

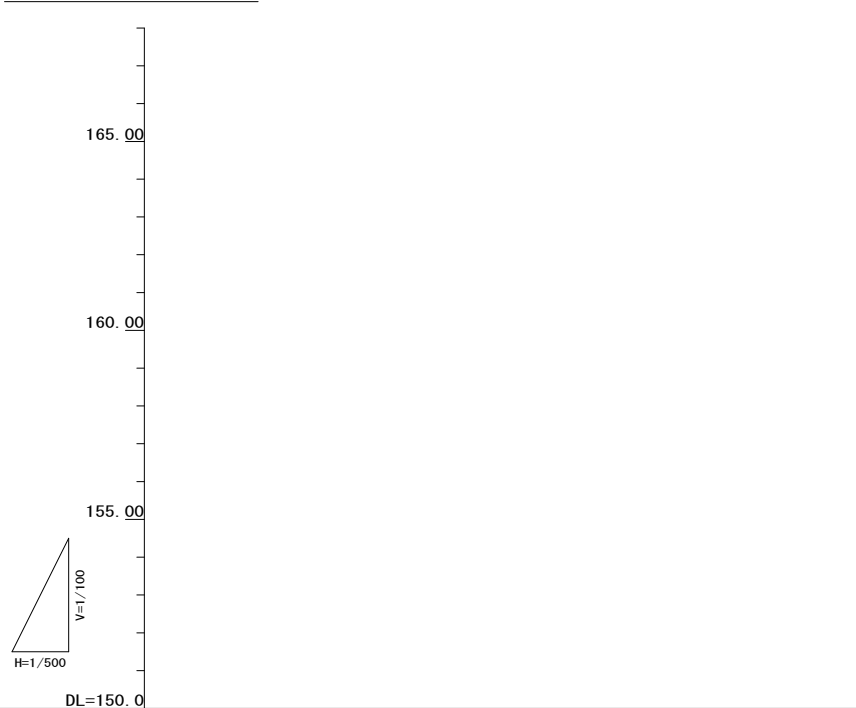


凡 例	
←	汚 水 実 施
← - - -	汚 水 既 設
← - - - -	汚 水 計 画
← - - - -	雨 水 実 施
← - - - -	雨 水 既 設
← - - - -	雨 水 計 画
← - - - -	圧 送 管
○ ●	副 管
○ ●	内 副 管
○ ●	汚 水
○ ●	汚水管キャップ止め
W	水 道 管
I	ガ ス 管
N	N T T ケ ー ブ ル
E	中 電 ケ ー ブ ル
■	横断マンホール
●	1号マンホール
○	2号マンホール
○	3号マンホール
○	組立0号マンホール
○	組立1号マンホール
○	組立2号マンホール
○	組立3号マンホール
○	小型マンホール
○	小型マンホール (塩ビ製)
○	特殊マンホール
()	参 考 表 示



(参考図)	
令和7年度 東広島市下水道事業 乃美尾地区ほかに圧送管渠建設工事 (黒07-1)	
種 別	平面・縦断・横断面(1)
工事箇所	東広島市黒瀬町丸山地区内
路線番号	4-6
縮尺	図 示
図 書	No. 1
計 数	計 15

東広島市下水道部下水道建設課



横断面図 S=1:100

横断面図 S=1:100

3000

2400 600

453 1950

1000

設民境界

官民境界

0m

中詰

砂基礎

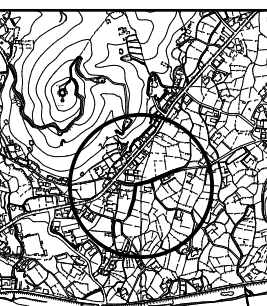
下水道 DIP φ100

污水PE φ200

1300

40

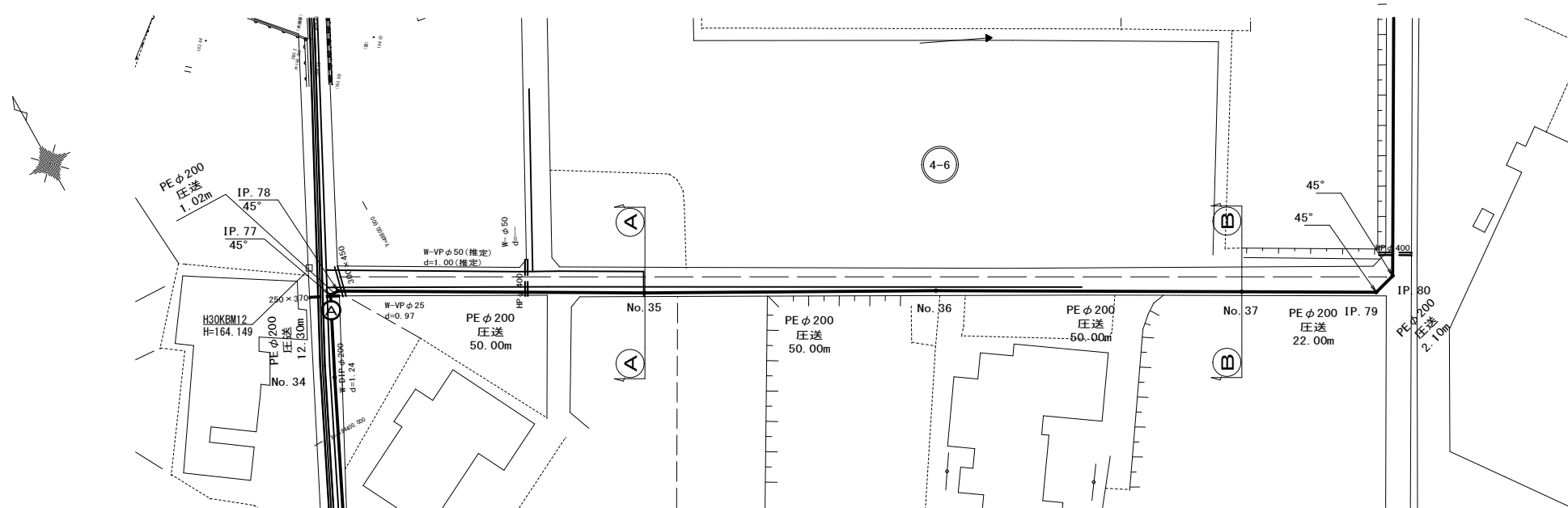
位置図 S=1:10,000



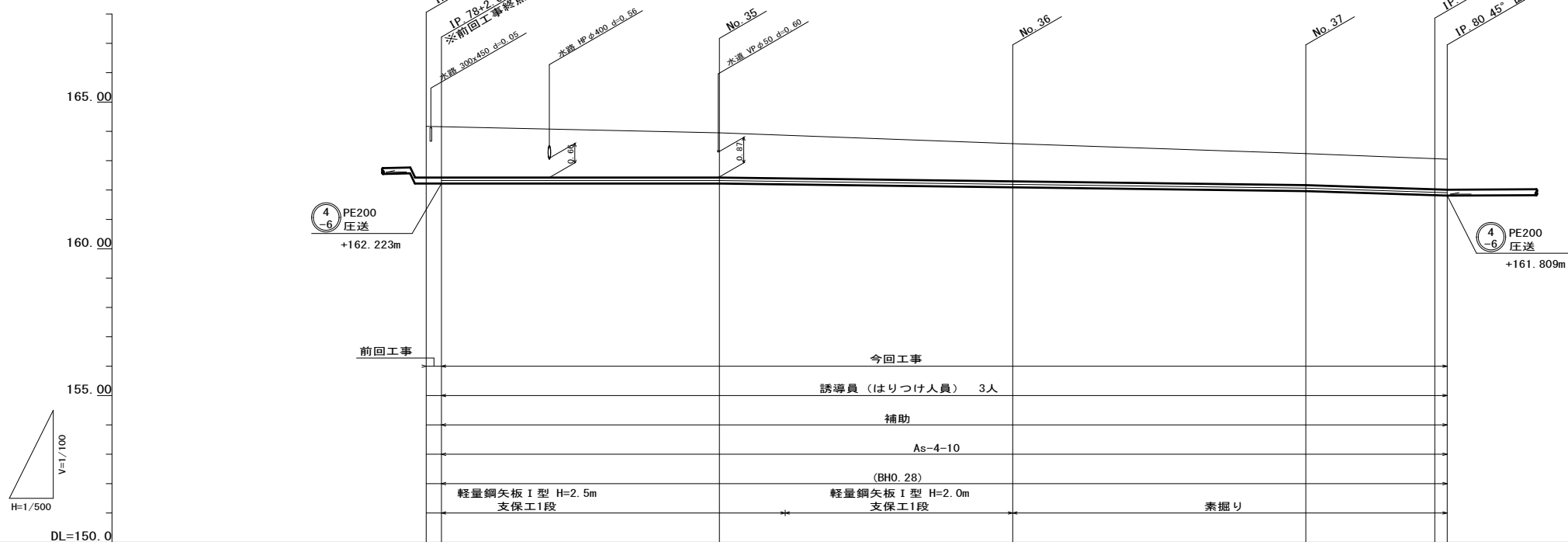
令和7年度 東広島市下水道事業 乃美尾地区ほかに庄送管渠建設工事（黒07-1）			
種 別	平面・縦断・横断面(2)	縮尺	図示
工事箇所	東広島市黒潮町丸山内地内	図 番	No. 2
路線番号	4-6		計 15
東広島市下水道部下水道建設課			

東広島市下水道部下水道建設課

污水平面图 S=1:500

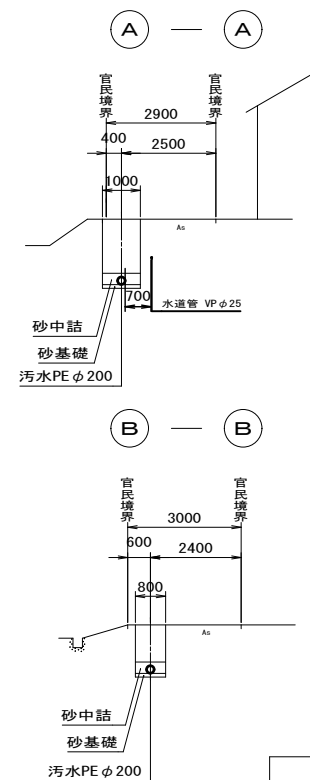


汚水縦断面 $V=1:100$
 $H=1:500$

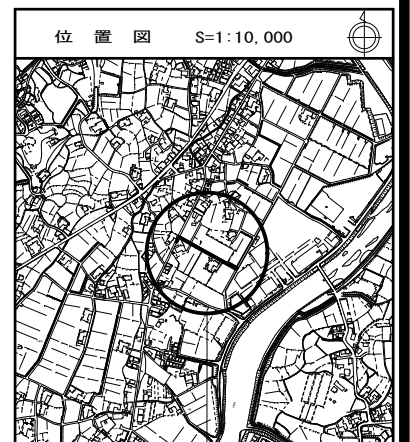


管 番 号		4-6						
管 径	mm	PE200						
勾 配	%	压送						
路線距離	m	2.60	47.40	50.00	50.00	22.00	2.10	
地 盤 高	”	164.17 164.16	163.95	163.87	163.58	163.24	163.07 163.05	
土 被 り	”	1.74	1.53	1.48	1.29	1.08	1.05 1.04	
管 底 高	”	162.223 162.223	162.223	162.194	162.094	161.965	161.823 161.809	
掘 削 深	”	2.04	1.83	1.77	1.59	1.38	1.35 1.34	
追加距離	”	0.00	47.40	58.60	97.40	147.40	169.40 171.50	

横断面図 S=1:100



凡	例
	汚 水 実 施
	汚 水 既 設
	汚 水 計 画
	雨 水 実 施
	雨 水 既 設
	雨 水 計 画
	庄 送 管
	副 管
	内 副 管
	汚 水 木 組
	汚水管キャップ止め
	水 道 管
	ガ ス 管
	N T ケー プ
	中 電 ケー プ ル
	積丹マンホール
	1号マンホール
	2号マンホール
	3号マンホール
	組立0号マンホール
	組立1号マンホール
	組立2号マンホール
	組立3号マンホール
	小型マンホール
	小型マンホール(塩ビ製)
	特殊マンホール
()	参 考 表 示



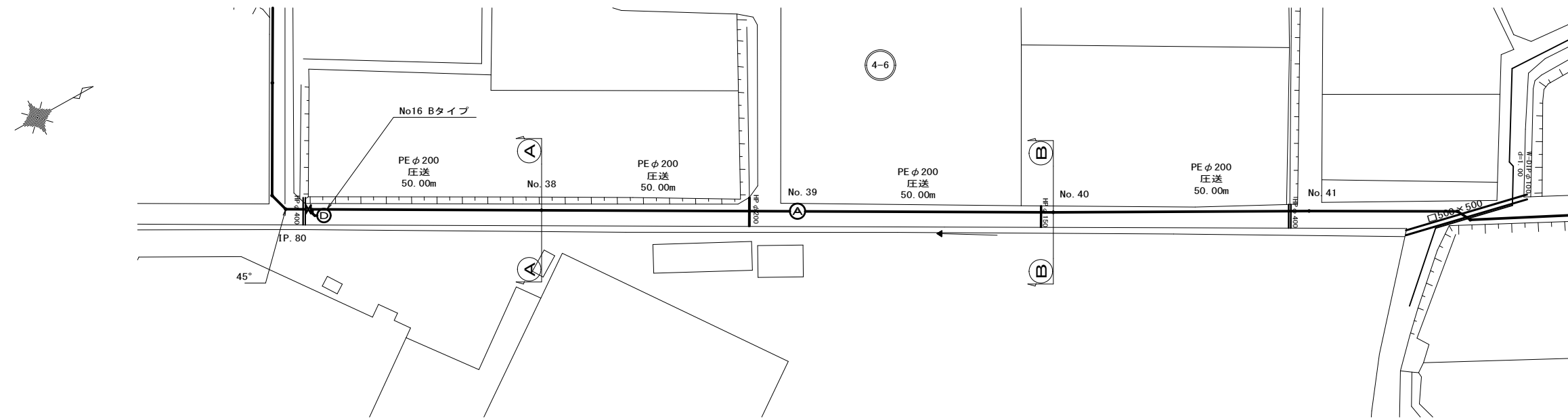
(参考図)

令和7年度 東広島市下水道事業
乃美尾地区ほか圧送管渠建設工事（黒07-1）

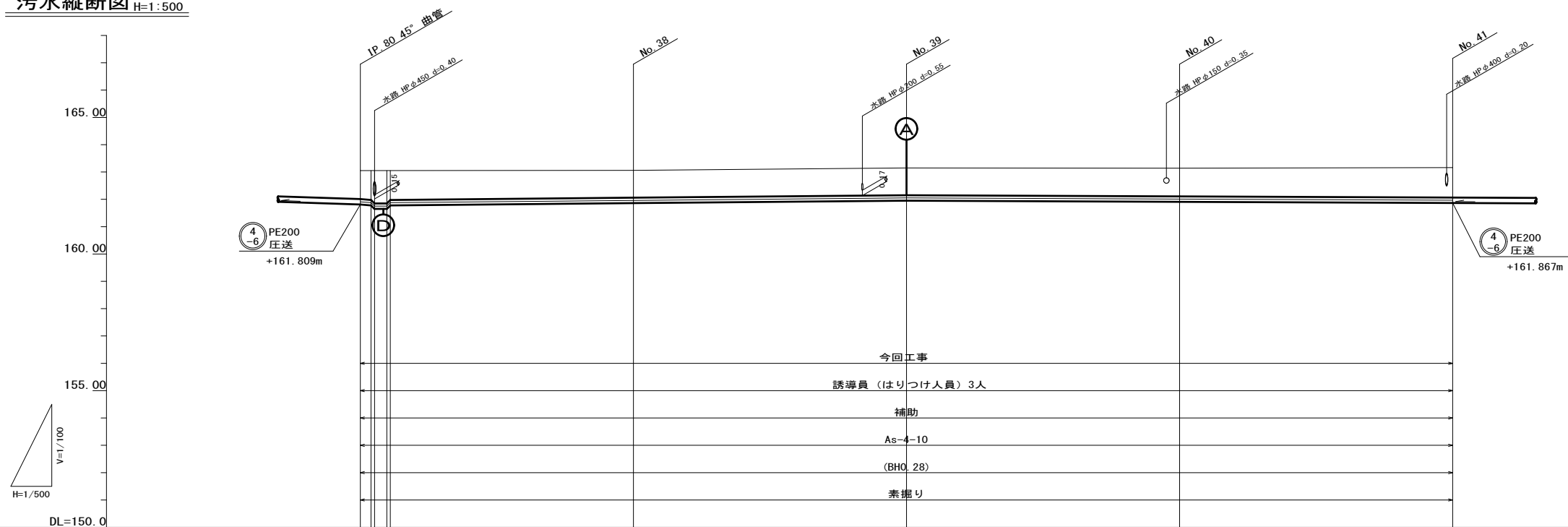
種 別	平面・縦断・横断図(3)	縮尺	図示
工事箇所	東広島市黒瀬町乃美尾地内	図 番	No. 3
路線番号	4-6		計 15

東広島市下水道部下水道建設課

污水平面图 S=1:500

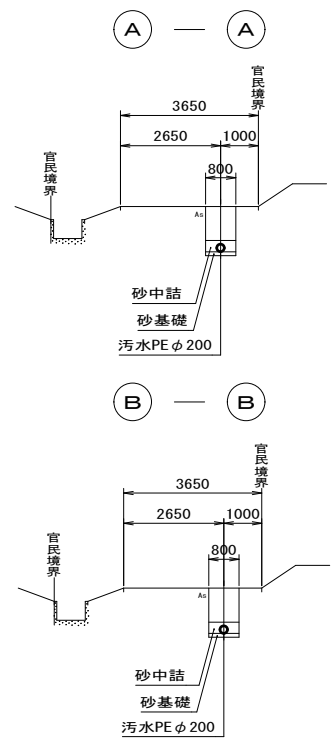


汚水縦断面 $V=1:100$
 $H=1:500$



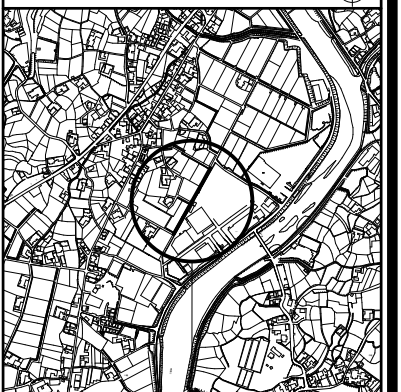
管 番 号								(4-6)							
管 径	mm							PE200							
勾 配	%o							压送							
路線距離	m	50.00						50.00	50.00						50.00
地 盤 高	"	163.05 163.05 163.05 163.05						163.06	163.15 163.14						163.16
土 被 り	"	1.04 1.07 1.20 1.07						1.00	1.00 1.03						1.09
管 底 高	"	-161.809 -161.777 -161.650 -161.777						-161.860	-161.950 -161.908						-161.867
掘 削 深	"	1.34 1.37 1.50 1.37						1.30	1.30 1.33						1.39
追加距離	"	0.00 1.96 2.60 4.86 5.50						50.00	100.00 150.00						200.00

横断面图 S=1:100



凡	例
←	汚 水 実 施
← - - -	汚 水 既 設
← - - - - -	汚 水 計 画
← - - - - -	雨 水 実 施
← - - + - -	雨 水 既 設
← - - + - -	雨 水 計 画
← - - - - ○	庄 送 管
○ ●	副 管
○ ●	内 副 管
●	汚 水 水 樹
← ●	汚水管キップ止め
⊖	水 遣 管
⊐	ガ ス 管
⊐	N I T ケ ー プ
⊐	中 電 ケ ー プ ル
⊖	納戸マンホール
⊖	1 号マンホール
⊖	2 号マンホール
⊖	3 号マンホール
⊖	組立0号マンホール
⊖	組立1号マンホール
⊖	組立2号マンホール
⊖	組立3号マンホール
⊖	小型マンホール
⊖	小型マンホール（塩ビ製）
⊖	特殊マンホール
()	参 考 表 示

位 置 図 S=1:10,000



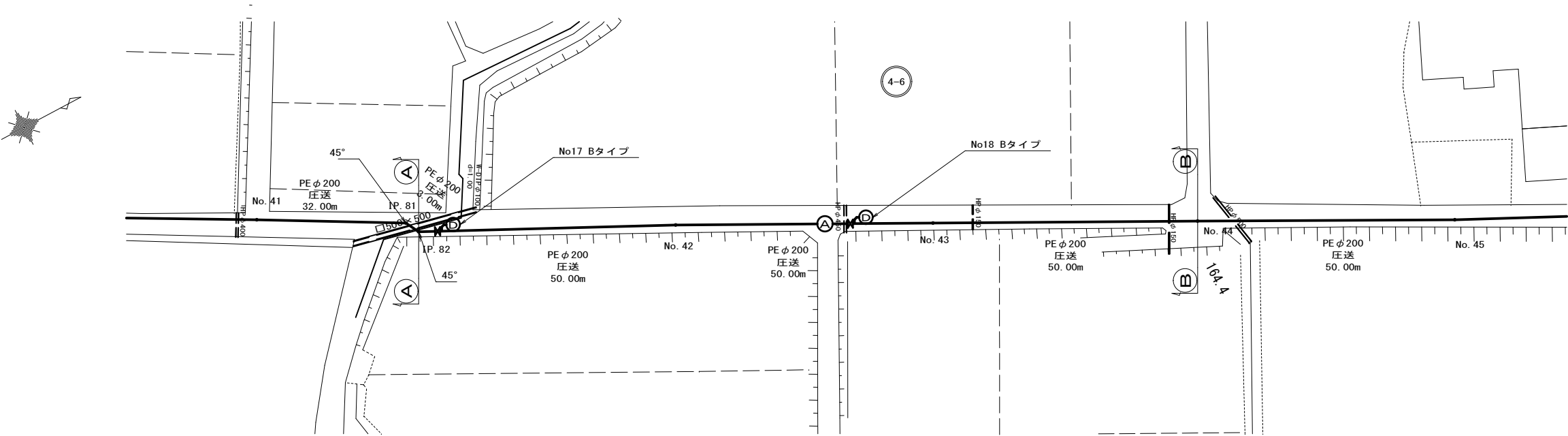
(参考図) 工事施行箇所

令和7年度 東広島市下水道事業
乃美尾地区ほか圧送管渠建設工事（黒07-1）

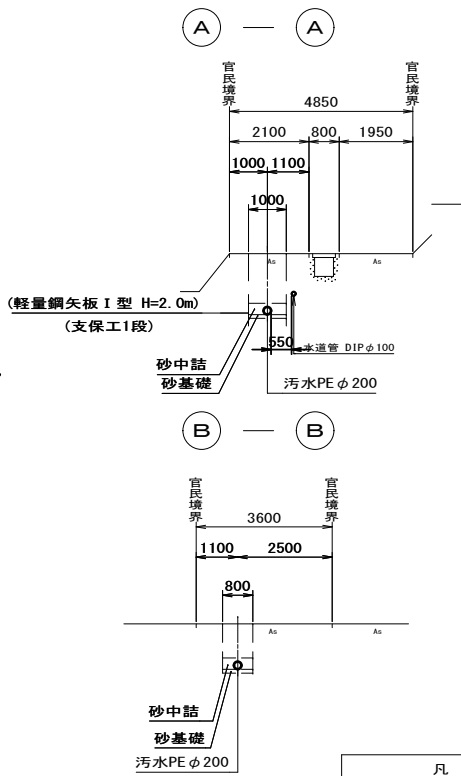
種 別	平面・縦断・横断図(4)	縮尺	図示
工事箇所	東広島市黒瀬町乃美尾地内		図 番 No. 4 計 15
路線番号			

東広島市下水道部下水道建設課

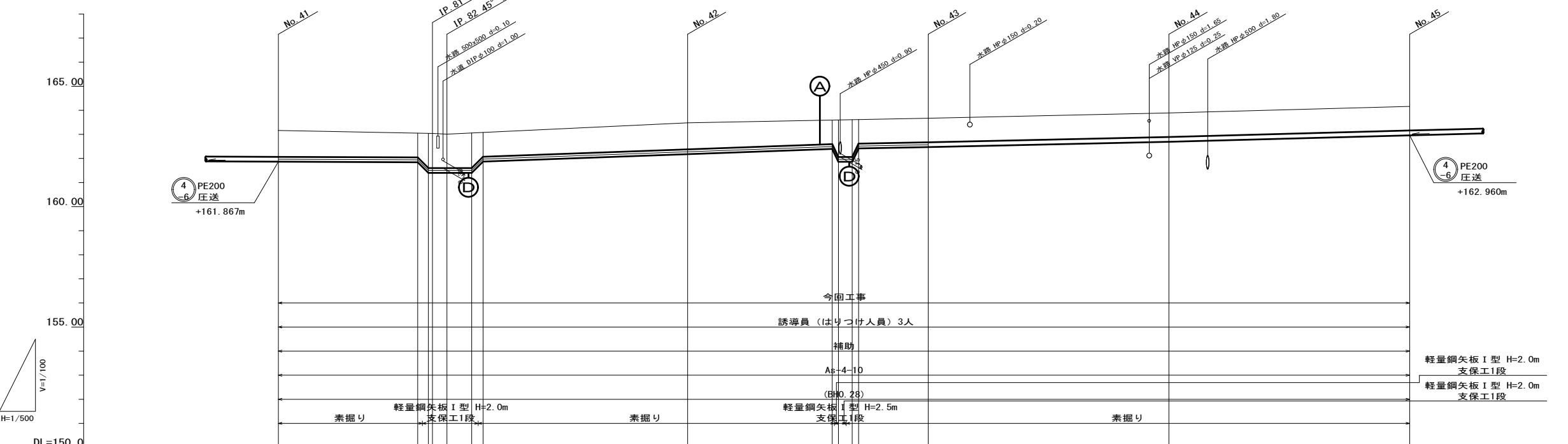
汚水平面図 S=1:500



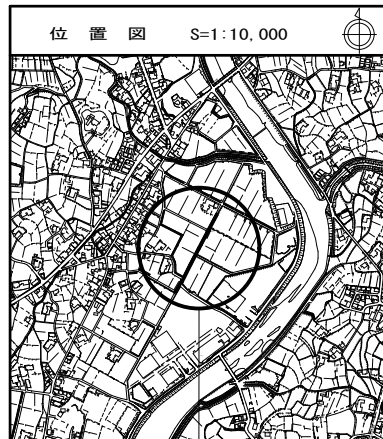
横断面図 S=1:100



汚水縦断面図 V=1:100
H=1:500



凡 例	
←	汚 水 実 施
← - - -	汚 水 既 設
← ·····	汚 水 計 画
← - - -	雨 水 実 施
← - - -	雨 水 既 設
← - - -	雨 水 計 画
← - - -	圧 送 管
○	副 管
○	内 副 管
○	汚 水 樹
○	汚水管キャップ止め
○	水 道 管
○	ガ ス 管
○	N T T ケーブル
○	中 電 ケーブル
○	横断マンホール
○	1号マンホール
○	2号マンホール
○	3号マンホール
○	組立0号マンホール
○	組立1号マンホール
○	組立2号マンホール
○	組立3号マンホール
○	小型マンホール
○	小型マンホール (塩ビ製)
○	特殊マンホール
()	参 考 表 示



(参考図) 工事施行箇所

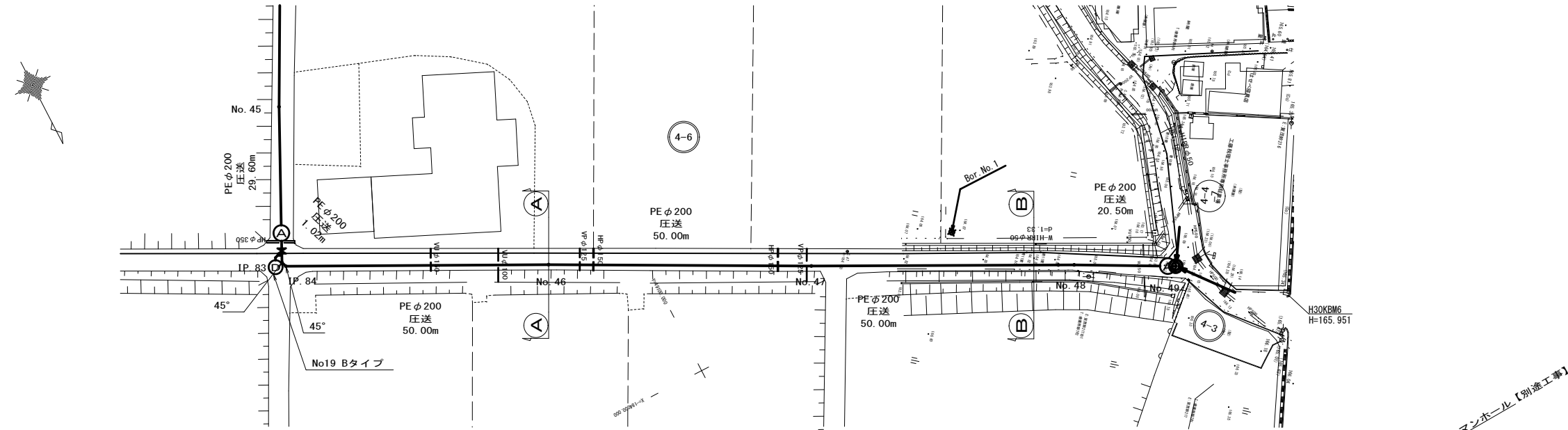
平成7年度 東広島市下水道事業
乃美尾地区ほかに圧送管渠建設工事 (黒07-1)

種 別	平面・縦断・横断面 (5)	縮尺	図示
工事箇所	東広島市黒瀬町乃美尾地内	図	No. 5
路線番号	4-6	書	計 15

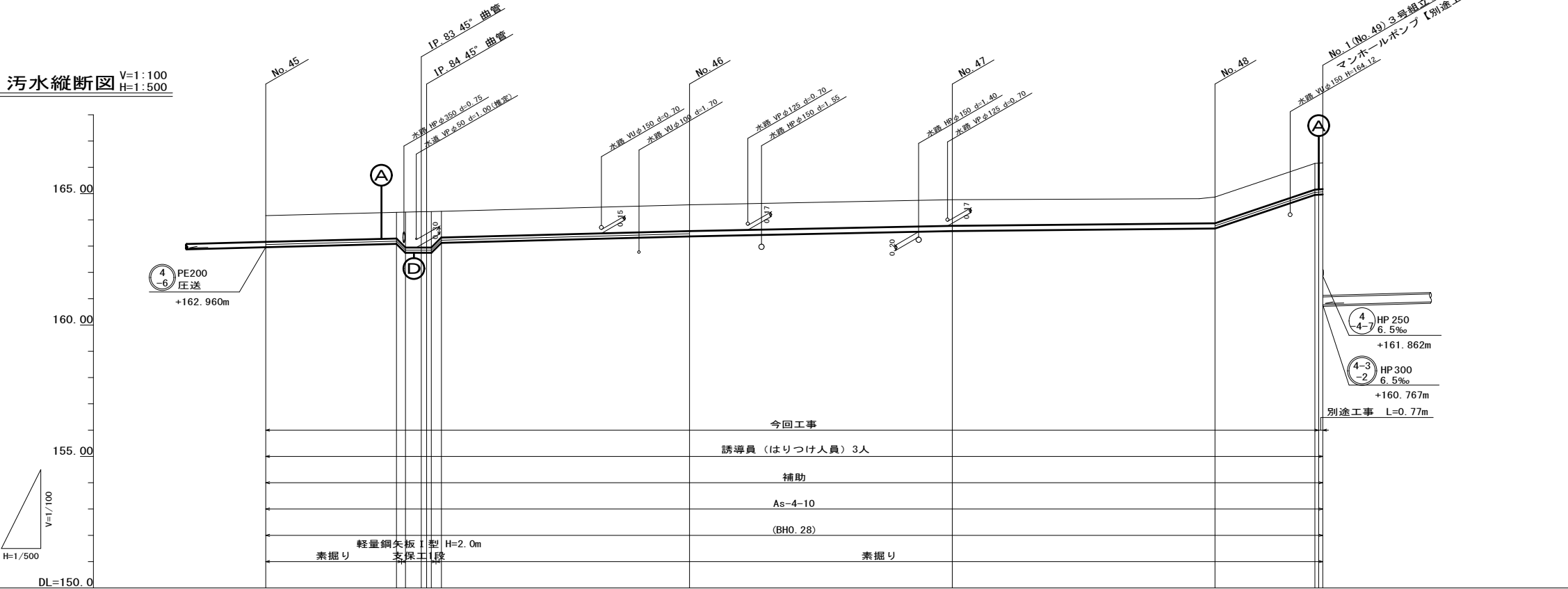
東広島市下水道部下水道建設課

管 番 号	4-6														
管 径	mm														
勾 配	‰														
路線距離	m														
		32.00	3.00	50.00	50.00	50.00	50.00	50.00	50.00	50.00	50.00	50.00	50.00	50.00	50.00
地 盤 高	163.16	163.05	163.05	163.04	163.04	163.01	163.01	163.01	163.01	163.01	163.01	163.01	163.01	163.01	163.01
土 被 り	1.09	1.01	1.20	1.44	1.44	1.41	1.41	1.41	1.41	1.41	1.41	1.41	1.41	1.41	1.41
管 底 高	-161.867	-161.843	-161.648	-161.400	-161.400	-161.400	-161.400	-161.400	-161.400	-161.400	-161.400	-161.400	-161.400	-161.400	-161.400
掘 削 深	1.39	1.31	1.50	1.74	1.74	1.71	1.71	1.71	1.71	1.71	1.71	1.71	1.71	1.71	1.71
追加距離	0.00	28.94	29.90	31.16	32.00	35.00	40.15	41.51	42.52	85.00	112.12	112.57	113.40	116.26	117.98

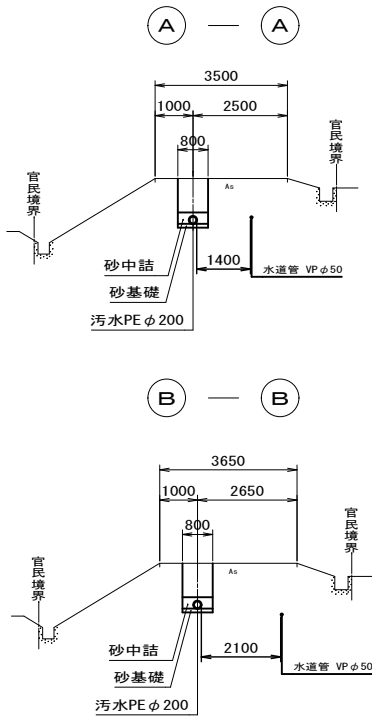
汚水平面図 S=1:500



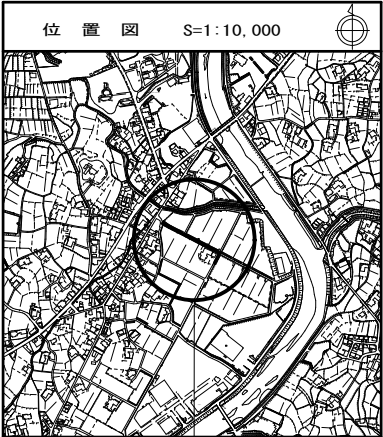
汚水縦断面図 V=1:100
H=1:500



横断面図 S=1:100



凡 例	
←	汚 水 実 施
← - - -	汚 水 既 設
← ·····	汚 水 計 画
← - + -	雨 水 実 施
← - + -	雨 水 既 設
← - + -	雨 水 計 画
← - + -	圧 送 管
○	副 管
○	内 副 管
○	汚 水 樹
○	汚水管キャップ止め
W	水 道 管
I	ガ ス 管
N	N T T ケ ー ブ ル
E	中 電 ケ ー ブ ル
■	構内マンホール
●	1号マンホール
○	2号マンホール
○	3号マンホール
○	組立0号マンホール
○	組立1号マンホール
○	組立2号マンホール
○	組立3号マンホール
○	小型マンホール
○	小型マンホール (塩ビ製)
○	特殊マンホール
()	参 考 表 示



(参考図) 工事施行箇所

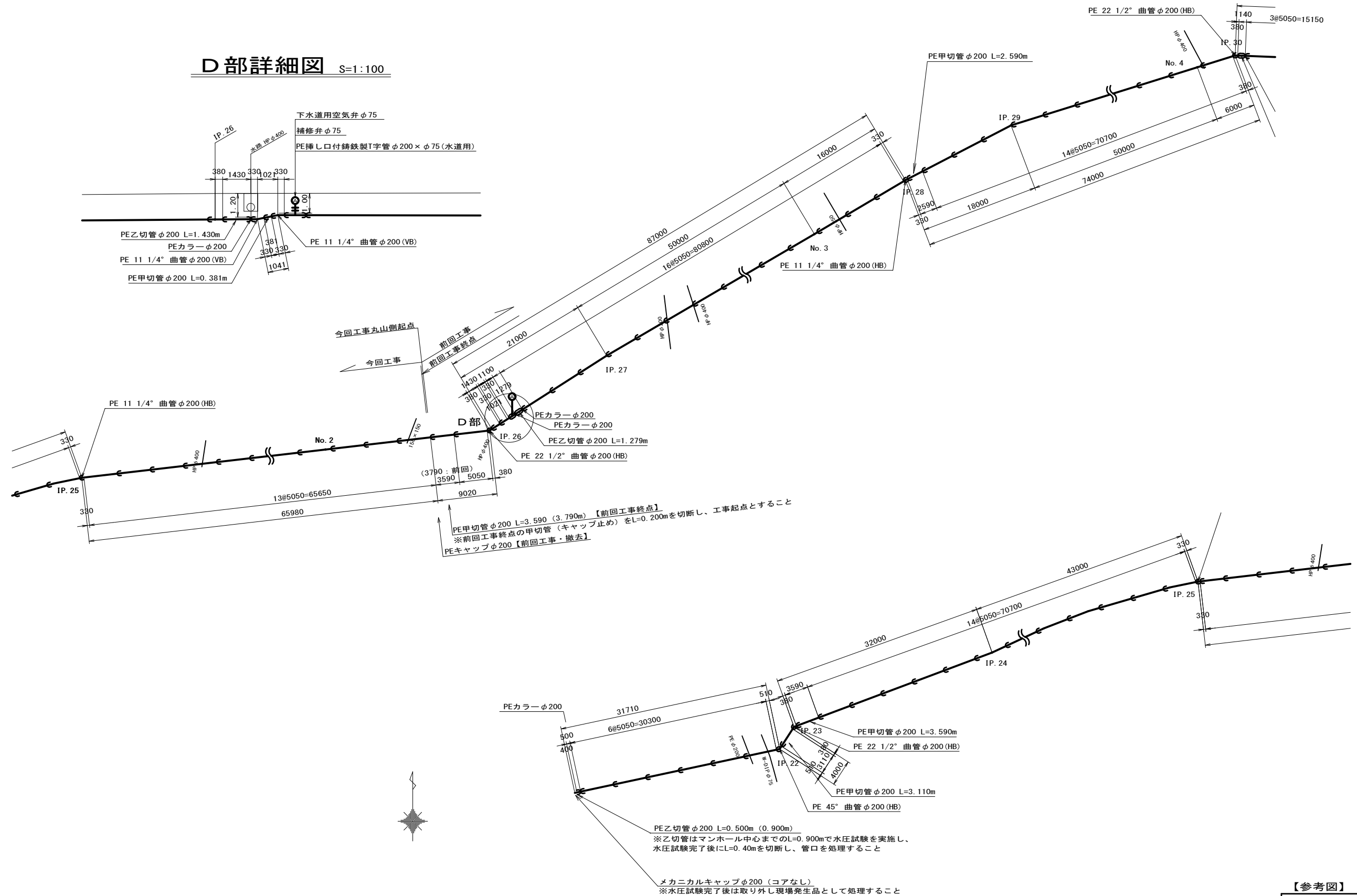
令和7年度 東広島市下水道事業
乃美尾地区ほかに圧送管渠建設工事 (黒07-1)

種 別	平面・縦断・横断面(6)	縮尺	図示
工事箇所	東広島市黒瀬町乃美尾地内	図	No. 6
路線番号	4-6	番	計 15

東広島市下水道部下水道建設課

管 割 図(1) S=noscale
【参考図】

D 部詳細図 S=1:100



【参考図】

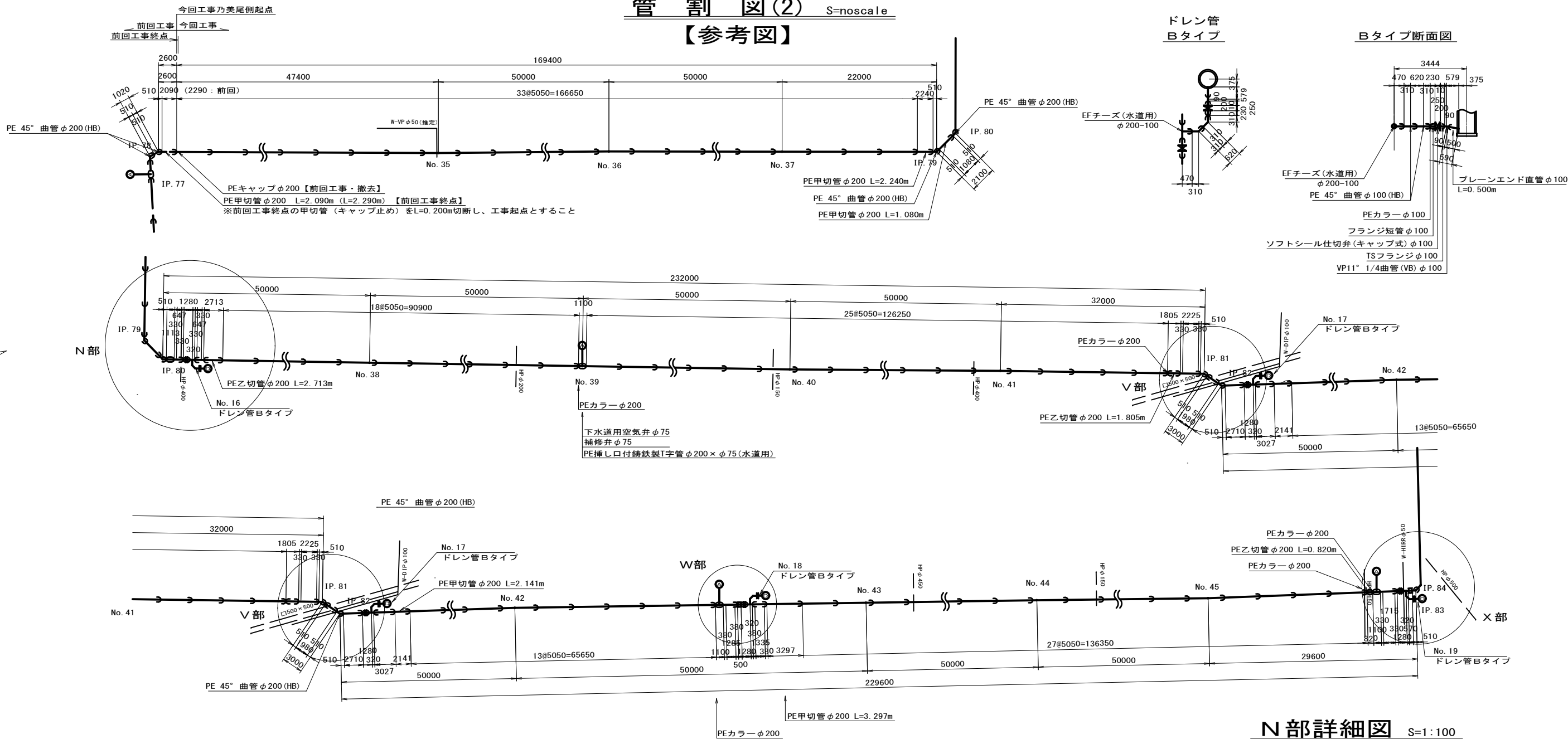
令和7年度 東広島市下水道事業 乃美尾地区ほか圧送管渠建設工事 (黒07-1)			
種別	管割図(1)	縮尺	図示
工事箇所	東広島市黒瀬町丸山地区	図	No. 7
路線番号	4-6	冊	計 15
東広島市下水道部下水道建設課			

管 割 図(2) S=noscale

【参考図】

ドレン管
Bタイプ

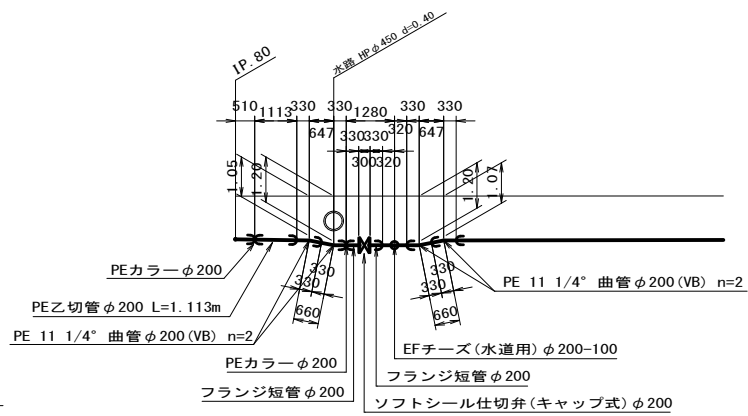
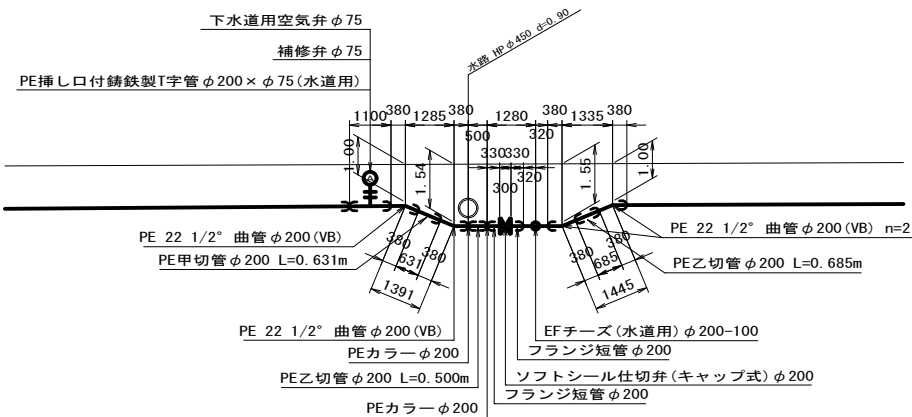
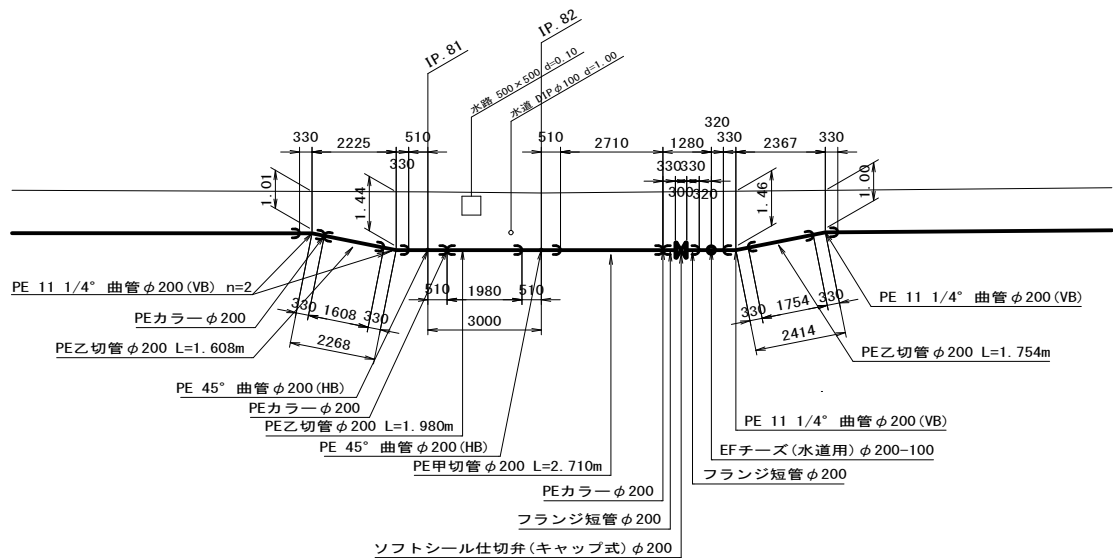
Bタイプ断面図



V部詳細図 S=1:100

W部詳細図 S=1:100

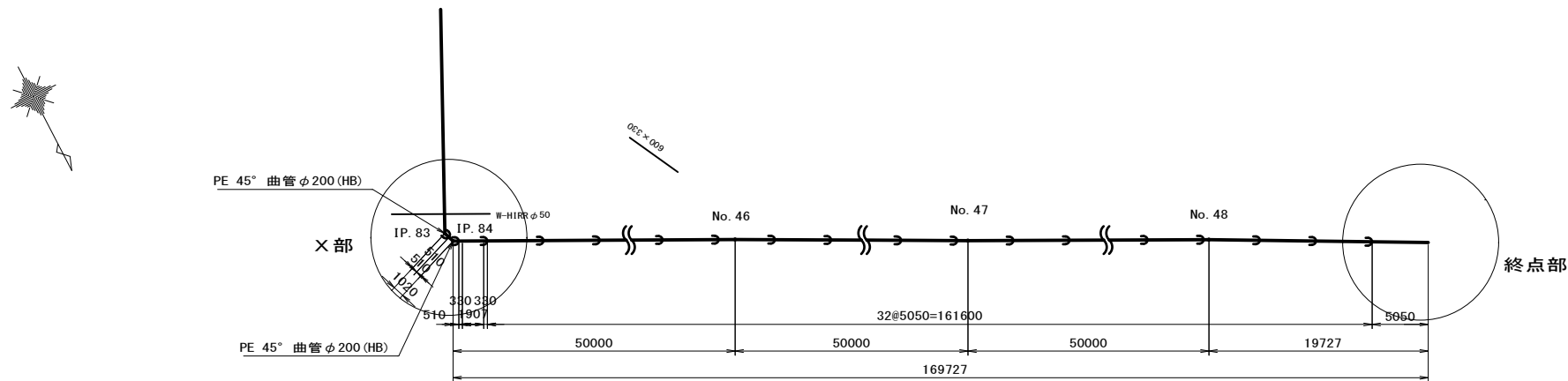
N部詳細図 S=1:100



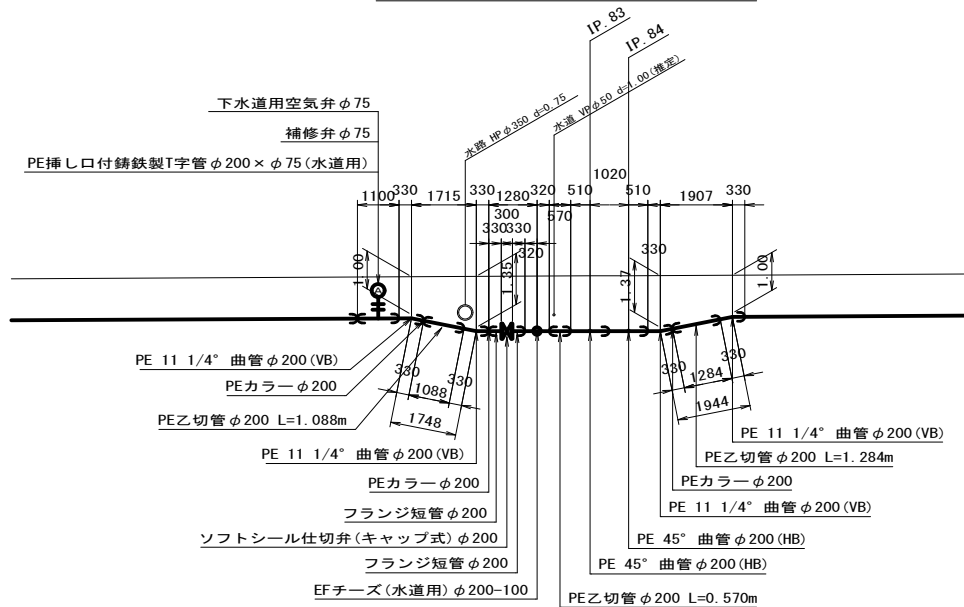
【参考図】

令和7年度 東広島市下水道事業 乃美尾地区ほか圧送管渠建設工事（黒07-1）			
種 別	管 割 図(2)	縮尺	図示
工事箇所	東広島市黒瀬町乃美尾地内	図 書 計	No. 8 15
路線番号	4-6		
東広島市下水道部下水道建設課			

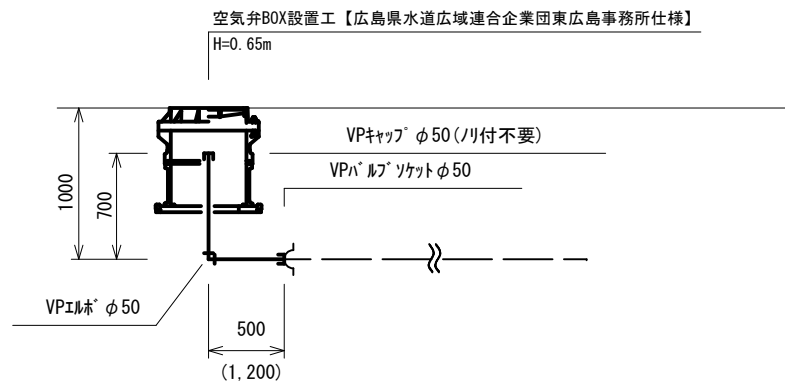
管 割 図 (3) S=noscale
【参考図】



×部詳細図 S=1:100

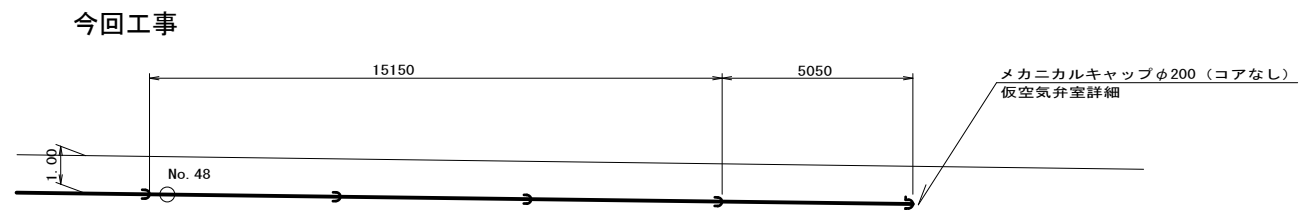


仮空気弁室詳細 S=1:25

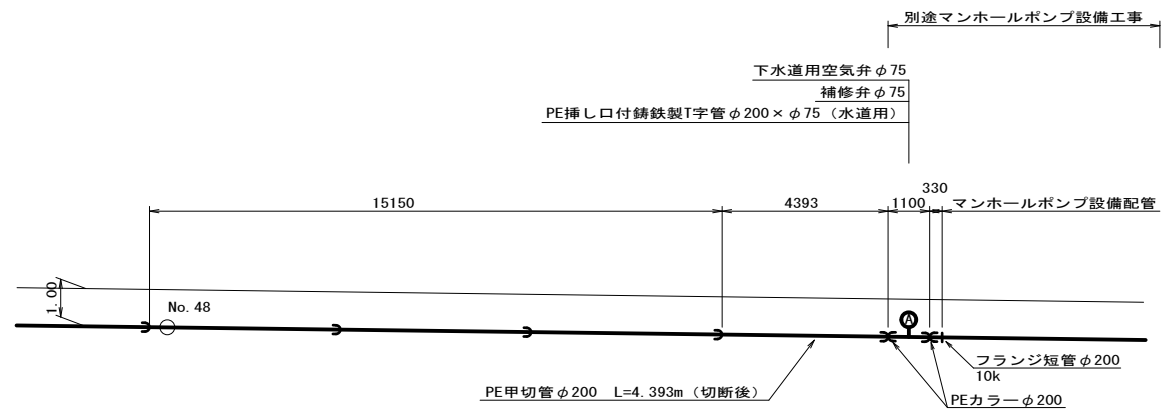


※水圧試験に係るゲージ等格納に使用し、試験完了後は立ち上り配管（VP）の一部を切断しキャップ止めとする。

終点部詳細図 S=1:100



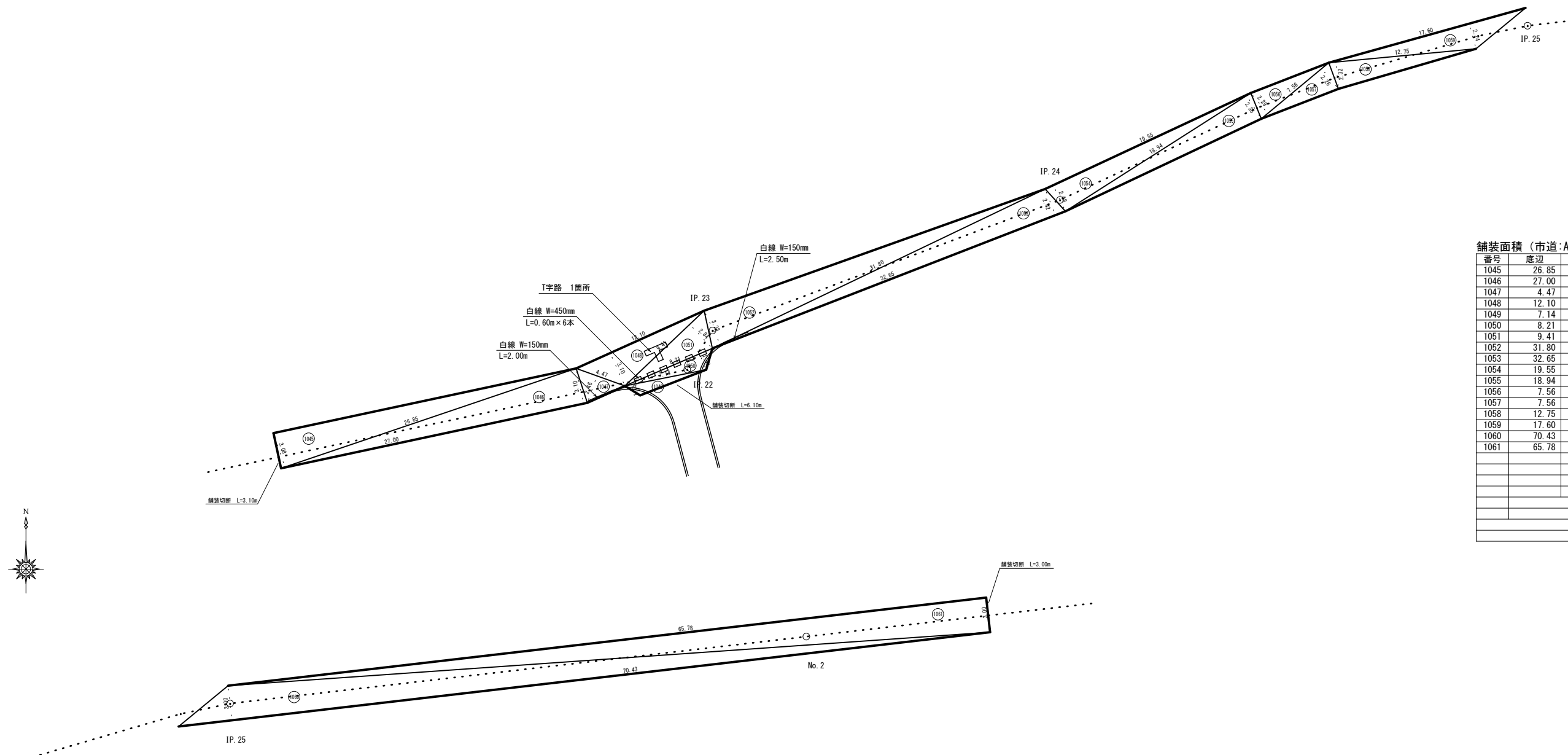
将来工事【別途マンホールポンプ設備工事】



【参考図】

令和7年度 東広島市下水道事業 乃美尾地区ほか圧送管渠建設工事（黒07-1）			
種 別	管 割 図 (3)	縮 尺	図 示
工事箇所	東広島市黒瀬町乃美尾地内	図 番	No. 9
路線番号	4-6	計	15
東広島市下水道部下水道建設課			

舗装展開図(1) S=1:200

[illegible]

区画線集計

区画線種別	規 格	延 長 (数 量)		図面小計	備 考
白実線	W=150mm	2.00×2.50	= 4.50 m	4.50 m	
白実線	W=300mm		= m	m	
白実線	W=450mm	0.60×6本	= 3.60 m	3.60 m	
黄色実線	W=150mm		= m	m	
白文字・記号	T字路	1	= 1箇所	1箇所	W150換算R5.4m

鋪裝切斷 $3.10+6.10+3.00 = 12.20\text{m}$

【参考図】

令和7年度 東広島市公共下水道事業 乃美尾地区ほかに庄送管渠建設工事(黒07-1)			
種別	舗装展開図(1)	縮尺	S=1:200
工事箇所	東広島市黒瀬町丸山地区内	図	NO. 10
路線番号	4-6	番	計 15
東広島市下水道部下水道建設課			

S=1 : 300



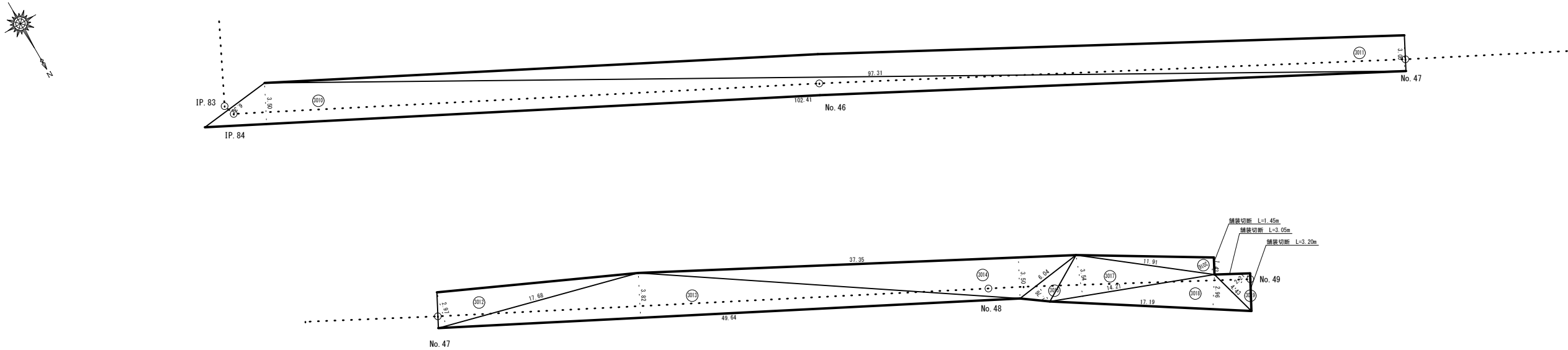
舗装面積 (県道:As-4-10)

鋪裝切斷 L=2.90m

【参考図】

令和7年度 東広島市下水道事業
乃美尾地区ほか圧送管渠建設工事(黒07-1)

舗装展開図(3) S=1:200



舗装面積（県道：As-4-10）

番号	底辺	高さ	倍面積 m2
3010	102.41	3.50	358.435
3011	97.31	3.05	296.796
3012	17.68	2.97	52.510
3013	49.64	3.82	189.625
3014	37.35	3.50	130.725
3015	6.04	1.76	10.630
3016	11.91	1.43	17.031
3017	14.21	3.54	50.303
3018	17.19	2.96	50.882
3019	4.43	2.21	9.790
		倍面積 m2	1166.727
		面積 m2	583.36

舗装切断 1.45+3.05+3.20 = 7.70m

As-4-10

図面番号	面積 m2
舗装展開図(1)	524.11
舗装展開図(2)	2172.48
舗装展開図(3)	583.36
合計	3279.95

区画線集計

図面番号	白実線			黄色実線	白文字・記号
	W=150mm	W=300mm	W=450mm	W=150mm	T字路
舗装展開図(1)	4.50 m	m	3.60 m	m	1箇所
舗装展開図(2)	m	m	m	m	箇所
舗装展開図(3)	m	m	m	m	箇所
合計	4.50 m	m	3.60 m	m	1箇所

舗装切断集計

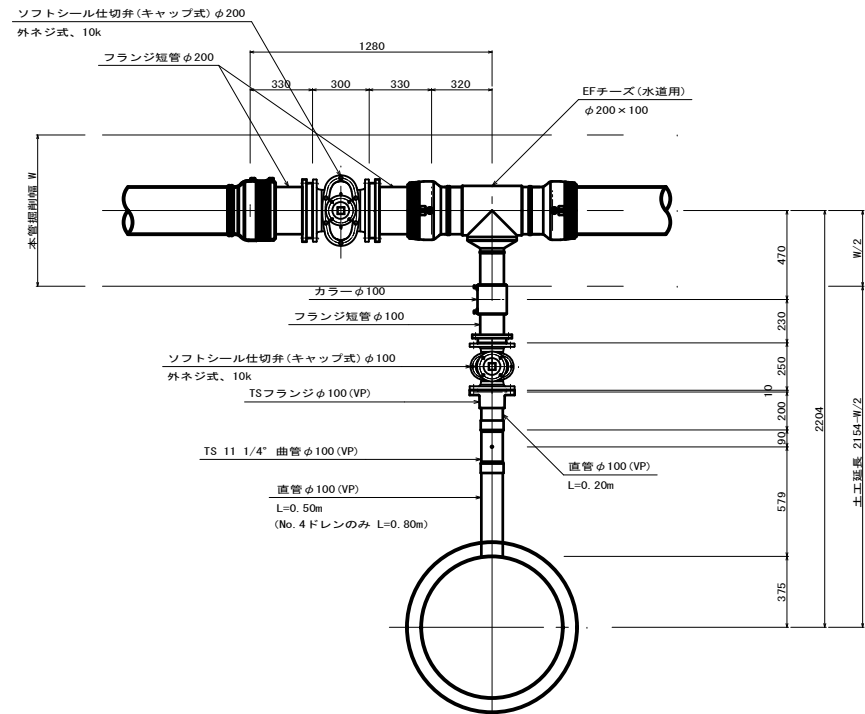
図面番号	延長 m
舗装展開図(1)	12.20
舗装展開図(2)	2.90
舗装展開図(3)	7.70
合計	22.80

【参考図】

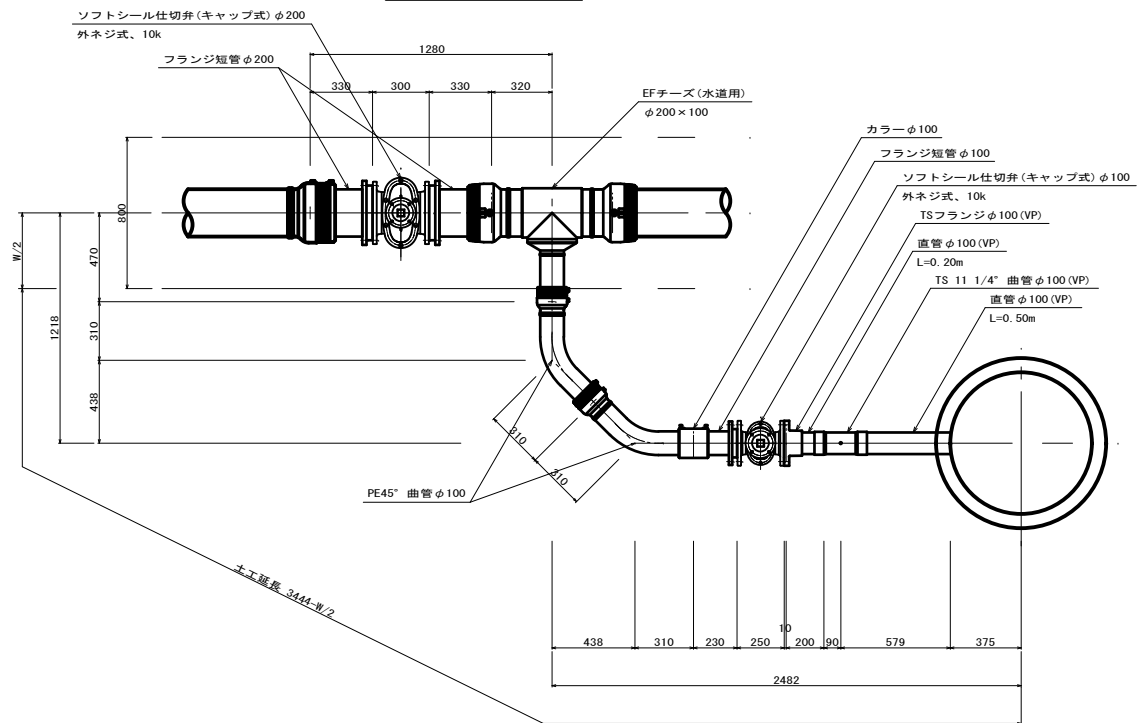
令和7年度 東広島市下水道事業 乃美尾地区ほか圧送管渠建設工事(黒07-1)					
種別	舗 装 展 開 図(3)		縮尺	S=1:200	
工事箇所	東広島市黒瀬町乃美尾地内			図	NO. 12
路線番号	4-6			番	計 15
東広島市下水道部下水道建設課					

ドレン管詳細図(1) S=1:20

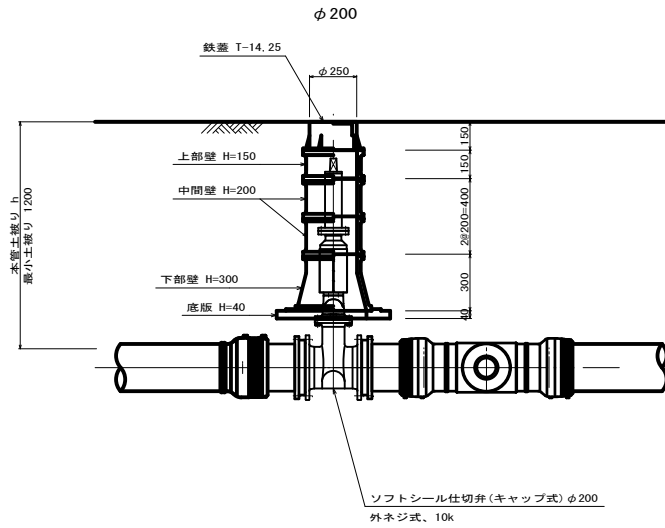
Aタイプ



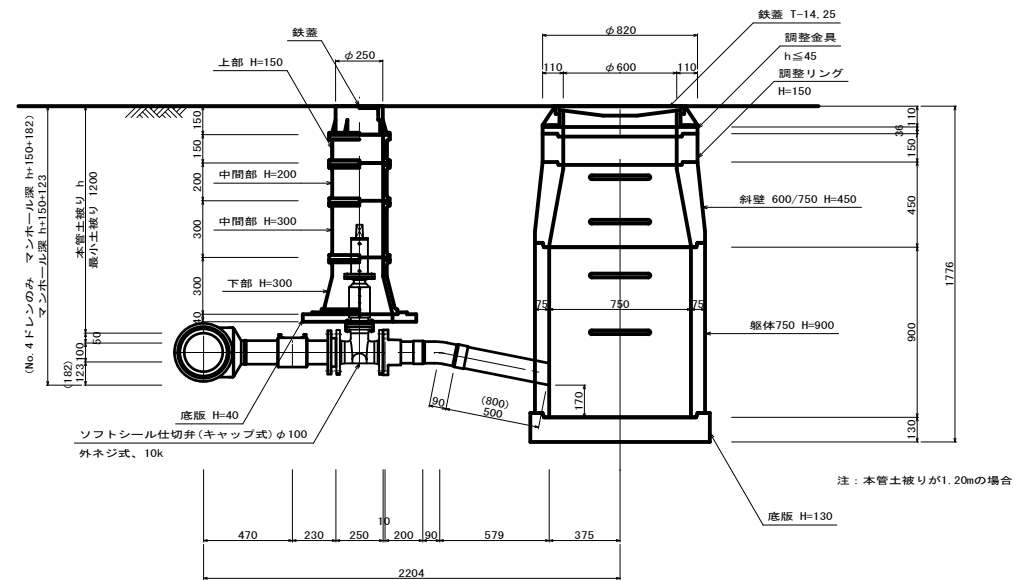
Bタイプ



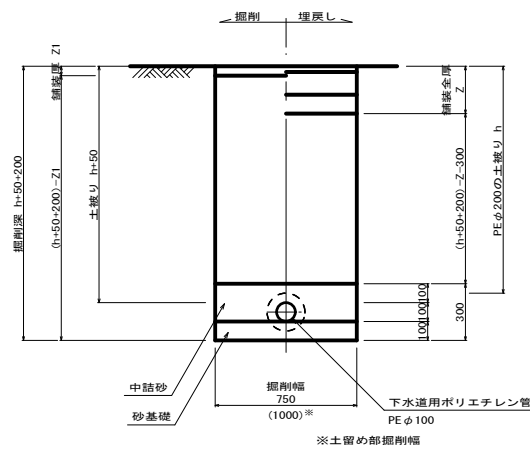
仕切弁室構造図



仕切弁室構造図



土工断面图



(参考図)

令和7年度 東広島市下水道事業
乃美尾地区ほか圧送管渠建設工事(黒07-1)

種別	ドレン管詳細図(1)	縮尺	図示
工事箇所	東広島市黒瀬町乃美尾地内	図 番	NO. 13
図録番号			計 15

東広島市下水道部下水道建設課

ドレン管詳細図(2) S=1:20

仕切弁室組合せ表(本管部)

円形1号部材		ドレン管番号										合計
種類	高さ H (mm)	16 h=1.20	17 h=1.46	18 h=1.55	19 h=1.36							
鉄蓋	150	1	1	1	1							4
上部壁	150	1	1	1	1							4
中間壁	200	1	2	1	0							4
	300	1	1	2	3							7
下部壁	300	1	1	1	1							4
底盤	40	1	1	1	1							4
継足しキー寸法		—	—	—	—							

注：hは本管土被りを示す。

仕切弁室組合せ表(ドレン管)

円形1号部材		ドレン管番号										合計
種類	高さ H (mm)	16 h=1.25	17 h=1.51	18 h=1.60	19 h=1.41							
鉄蓋	150	1	1	1	1							4
上部壁	150	1	1	1	1							4
中間壁	200	1	1	3	2							7
	300	1	2	1	1							5
下部壁	300	1	1	1	1							4
底盤	40	1	1	1	1							4
継足しキー寸法		—	300mm	500mm	—							

注：hはドレン管土被りを示す。

※継足しキーの寸法については管中心からキーキャップ上部までの寸法がl番長い仕切弁から算定した寸法で検討している。
※選定した仕切弁によりキーキャップの高さがGL-11cm～20cmになる継足しキーの組合せとすること。この場合継足しキーの種別による変更は行わない。
※選定した仕切弁により仕切弁室の高さが上記参考組合せに満たない場合は設計変更の対象とする。

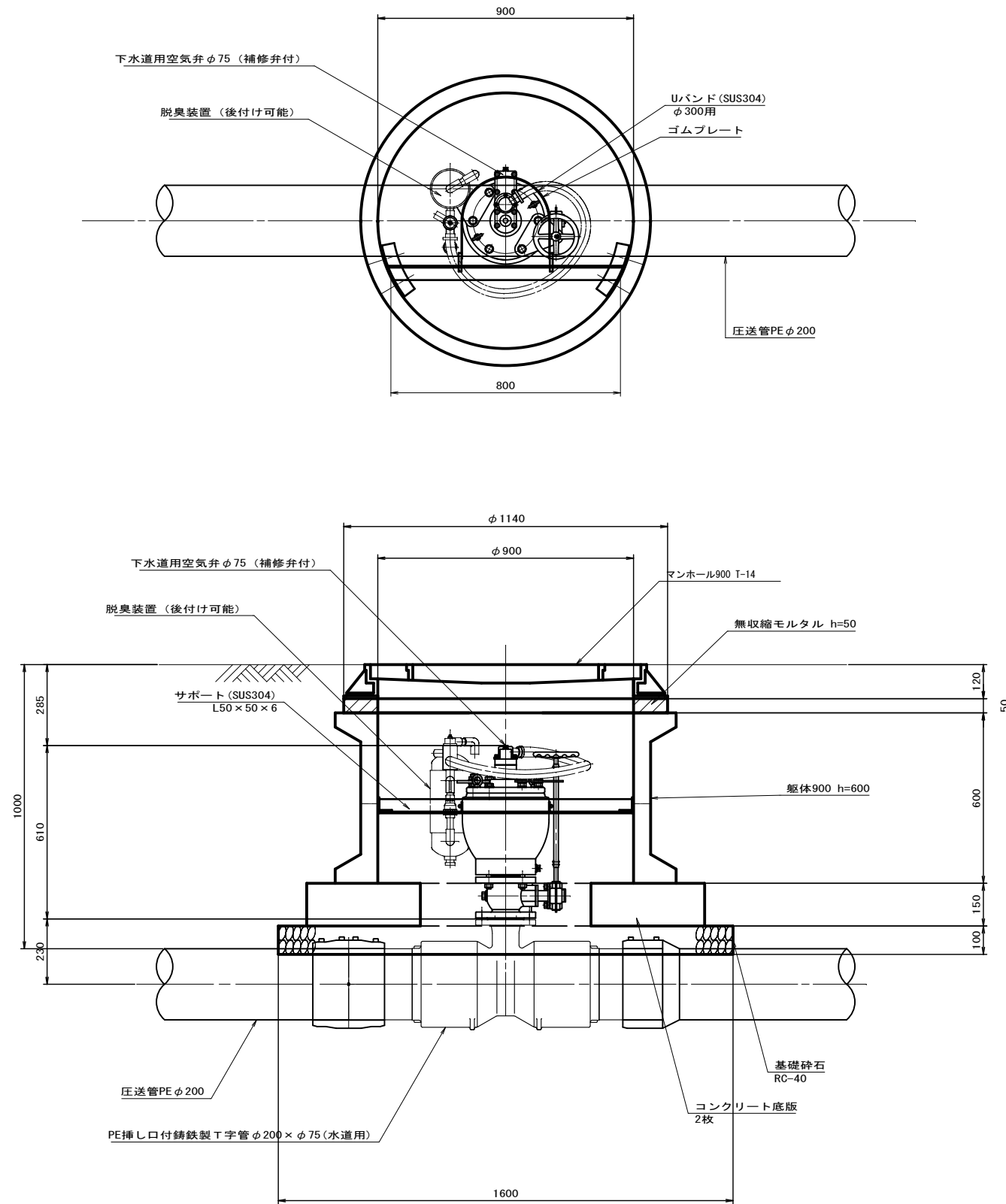
0号組立人孔組合せ表

路線番号	ドレン管 番号	人孔深 (mm)	基準高 (m)
4-6	16	1,473	163.051
4-6	17	1,733	163.052
4-6	18	1,823	163.608
4-6	19	1,633	164.303

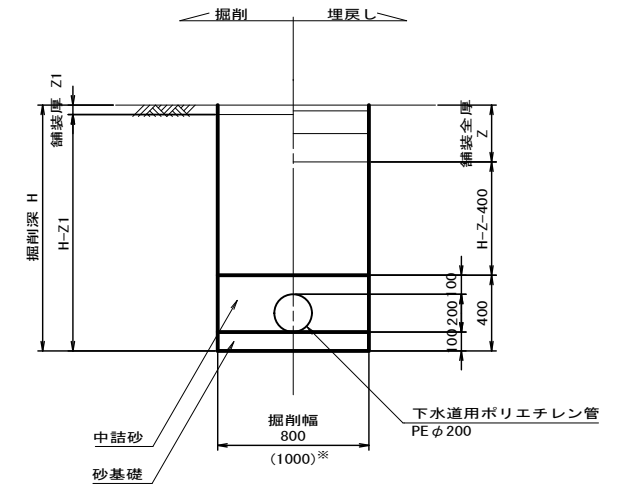
【参考図】

令和7年度 東広島市下水道事業 乃美尾地区ほか圧送管渠建設工事(黒07-1)			
種別	ドレン管詳細図(2)	縮尺	図示
工事箇所	東広島市黒瀬町乃美尾地内	図 番	NO. 14
図録番号			計 15
東広島市下水道部下水道建設課			

空気弁室構造図 S=1:10



土工標準図 S=1:20



※土留め部掘削幅

【参考図】

令和7年度 東広島市下水道事業 乃美尾地区ほか圧送管渠建設工事（黒07-1）			
種別	空気弁室構造図 土工標準図	縮尺	図示
工事箇所	東広島市黒瀬町乃美尾地内	図 番	No. 15 計 15
路線番号	4-6		
東広島市下水道部下水道建設課			